

プログラム

大会長講演

6月8日(土) 12:50～13:10 第1会場

プライマリ・ケアの未来への期待～本大会に込めた願い

井上真智子(浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授)

WONCA 講演

6月8日(土) 13:10～13:40 第1会場

Continuity of care in times of continuous change

変化し続ける時代におけるケアの継続性 (Continuity of care in times of continuous change)

Anna Stavdal (WONCA Immediate Past President)

大会長企画

6月9日(日) 13:30～14:10 第1会場

プライマリ・ケアにおける気候非常事態宣言(通称:浜松宣言)～地球まるごと健康を目指す これからのプライマリ・ケア～

企画責任者: 豊田 喜弘(福島県立医科大学地域・家庭医療学講座)

座長: 寺本 敬一(ふくちやま協立診療所医局)

草場 鉄周(北海道家庭医療学センター理事長、日本プライマリ・ケア連合学会 理事長)

井上真智子(浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授)

豊田 喜弘(福島県立医科大学医学部地域・家庭医療学講座)

WONCA シンポジウム

6月8日(土) 14:00～15:30 第1会場

アジア太平洋地域の家庭医療推進に向けて～会長・理事が語る未来ビジョン (Future Vision of WONCA APR for the Promotion of Family Medicine in the Asia-Pacific Region)

企画責任者: 井上真智子(浜松医科大学地域家庭医療学講座)

座長: 井上真智子(浜松医科大学地域家庭医療学講座)

廣岡 伸隆(埼玉医科大学病院地域医療科)

WONCA アジア太平洋地域 (APR) と家庭医療の発展におけるその役割 (The WONCA APR and Its Role in Advancing Family Medicine)

演者: Brian Chang (WONCA APR President)

アジア太平洋地域における家庭医療推進のための WONCA APR の将来ビジョン (Future Vision of WONCA-APR for the Promotion of Family Medicine in the Asia-Pacific Region)

Aileen Riel-Espina (WONCA APR Hon. Secretary)

海外との連携を通じて発展する日本のプライマリ・ケア (Development of Japanese primary care through collaboration with overseas countries)

草場 鉄周 (日本プライマリ・ケア連合学会 理事長/WONCA APR Hon. Treasurer)

コメンテーター: Anna Stavdal (WONCA Immediate Past President)

メインシンポジウム

6月9日(日) 8:15～9:45 第1会場

かかりつけ医機能報告制度を活かしたプライマリ・ケアの強化

企画責任者：草場 鉄周（北海道家庭医療学センター）
 座長：草場 鉄周（北海道家庭医療学センター）
 前野 哲博（筑波大学医学医療系地域医療教育学）

総合診療専門医や家庭医療専門医がかかりつけ医機能において求められる役割とは？

大橋 博樹（医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック）

地域における面としてのかかりつけ医機能

釜菴 敏（公益社団法人日本医師会 常任理事）

かかりつけ医機能をいかに地域に実装するか

香取 照幸（一般社団法人未来研究所臥龍 代表理事／兵庫県立大学大学院社会科学部経営学専攻 特任教授）

報道の立場から「かかりつけ医機能」を考える

猪熊 律子（読売新聞東京本社編集委員）

「かかりつけ医機能報告」制度に関する医事法学的検討

磯部 哲（慶應義塾大学大学院法務研究科）

特別企画

6月9日(日) 12:40～13:20 第1会場

三学会理事長鼎談

企画責任者：前野 哲博（日本プライマリ・ケア連合学会 副理事長）
 座長：前野 哲博（日本プライマリ・ケア連合学会 副理事長）

草場 鉄周（日本プライマリ・ケア連合学会 理事長）

田妻 進（日本病院総合診療医学会 理事長）

小野 剛（日本地域医療学会 理事長）

実行委員会特別企画

6月9日(日) 12:40～14:10 第2会場

医療過疎地でのプライマリケア「田舎で楽しく医者をする方法」

企画責任者：北西 史直（トータルファミリーケア北西医院）
 座長：吉田 英人（訪問診療クリニックやまがた）
 長谷島さや（公益財団法人 伊豆保健医療センター総合診療科、地域ケア部在宅診療科）

僻地で楽しく医者をする方法

仲田 和正（西伊豆健育会病院）

仲田みずほ（東京音楽大学）

学会ジョイントプログラム A

6月7日(金) 14:30～16:30 第11会場

<医療の質・安全学会>診療所のインシデント、アクシデントを測定し改善しよう

企画責任者：青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）
荒神 裕之（山梨大学大学院総合研究部医学域医療安全学講座）

Andrew Carson-Stevens (Cardiff University)
小坂鎮太郎（都立広尾病院総合診療科）
栗原 健（名古屋大学医学部附属病院）
青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター臨床疫学研究部）

シンポジウム B

6月7日(金) 14:30～16:30 第12会場

新型コロナ地域療養神奈川モデルの経験から～多職種連携・遠隔看護・医療者の働き方の未来を考える～

企画責任者：富田さつき（医療法人 社団 富田医院）
座長：古屋 聡（山梨市立牧丘病院）

地域療養神奈川モデルの概要および看護事業運営の立場から
眞榮 和紘（AMI 株式会社）

新型コロナ地域療養神奈川モデルの課題と今後への提言 ～来るべきパンデミックに向けて医師の立場から考える～
富田さつき（医療法人 社団 富田医院）

「新型コロナ地域療養神奈川モデルの実績と課題」～訪問看護の立場から～
小林 順子（一般社団法人 小田原医師会訪問看護ステーション）

地域療養神奈川モデルにおける薬剤師関与の成果と課題
渡邊 千括（公益社団法人小田原薬剤師会／株式会社優 いちよう薬局）

小田原保健所管内では地域医療神奈川モデルが、地域と保健所を救った。
長谷川嘉春（神奈川県小田原保健福祉事務所／神奈川県総合療育相談センター）

COVID19の自宅療養支援 ～遠隔看護・訪問看護の立場から～
椎名 美貴（医療法人社団悠翔会 都内看護事業部）

インタレストグループ C

6月7日(金) 14:30～16:30 第13会場

誤嚥性肺炎の Illness trajectory と Patient journey

企画責任者：森川 暢（市立奈良病院）

森川 暢（市立奈良病院）
松本 真一（悠翔会在宅クリニック葛飾）
大武 陽一（たけお内科クリニック からだと心の診療所）
福添 恵寿（川西市立総合医療センター）
宮上 泰樹（順天堂大学総合診療科学講座）
吉松 由貴（グリニッジ大学）
松本 朋弘（練馬光が丘病院総合救急診療科）

インタラクティブセッション D

6月7日(金) 14:30～16:30 第14会場

理論家庭医療学を離陸させよう！

企画責任者：藤沼 康樹（医療福祉生協連家庭医療学開発センター）

藤沼 康樹（医療福祉生協連家庭医療学開発センター）
加藤 光樹（社会医療法人 天神会 まどかファミリークリニック）

インタラクティブセッション E

6月7日(金) 14:30 ~ 16:30 第15会場

プライマリケアの現場で活用可能な筋骨格・運動器エコー！ハンズオン！

企画責任者：猪飼 浩樹（中部労災病院 内科（リウマチ膠原病腎感染症内科）・総合診療科）

座長：猪飼 浩樹（中部労災病院 内科（リウマチ膠原病腎感染症内科）・総合診療科）

上村 公介（順天堂大学医学部総合診療科学講座）

前田 寛樹（名古屋トリガーポイント鍼灸院）

笹川 郁（メディカルプラザ市川駅リハビリテーション科）

小林 弘幸（メディカルベース新小岩リハビリテーション科）

岩崎 慶太（中部ろうさい病院内科（リウマチ膠原病・腎感染症内科））

学会ジョイントプログラム 1

6月8日(土) 8:30～10:00 第4会場

<AYA がんの医療と支援のあり方研究会>小児・AYA がん治療後患者の長期健康管理 プライマリ・ケアへの期待

企画責任者：菅家 智史 (福島県立医科大学 医学部 地域・家庭医療学講座/
福島県立医科大学 医学部 総合内科・総合診療医センター)

座長：西 明博 (亀田総合病院 在宅診療科)

小児がん経験者の晩期合併症とトランジションの課題

石田也寸志 (愛媛県立医療技術大学保健科学部臨床検査学科/愛媛県立中央病院小児科)

AYA 世代がん経験者の晩期合併症と長期的健康管理の課題

清水千佳子 (国立国際医療研究センター病院)

小児がん経験者から見た長期健康管理とプライマリケア

舩本 大輔 (公益財団法人がんの子どもを守る会)

小児がん治療後長期健康管理の地域連携～総合診療医が関わる福島モデル～

菅家 智史 (福島県立医科大学 医学部 地域・家庭医療学講座/福島県立医科大学 医学部 総合内科・総合診療医センター)

藁谷 朋子 (福島県立医科大学附属病院小児腫瘍内科)

学会ジョイントプログラム 2

6月8日(土) 8:30～10:00 展示会場

<日本病院総合診療医学会>あなたは何しに学会へ? 初参加、学生、研修医、専攻医の皆さんを歓迎します!

企画責任者：本田 優希 (聖隷浜松病院 総合診療内科)

座長：三浦 太郎 (富山市まちなか診療所)

本田 優希 (聖隷浜松病院 総合診療内科)

林 亮佑 (安房地域医療センター)

長崎 一哉 (筑波大学水戸地域医療教育センター/水戸協同病院)

ファシリテーター：村山 愛 (君津中央病院大佐和分院)

山田 智也 (藤田医科大学)

大塚 勇輝 (岡山大学病院 総合内科・総合診療科)

飯塚 玄明 (多摩ファミリークリニック/千葉大学予防医学センター)

西郡 棕也 (大分県立病院 初期研修医)

酒井 郁弥 (琉球大学(学生))

浦野あおい (長崎大学)

一原 愛心 (鹿児島大学)

木村友里菜 (鳥取大学)

小玉真規子 (山形大学)

須田 知慧 (弘前大学)

吉野 藍 (国際医療福祉大学)

金子 惇 (横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻)

青木 慶子 (浜松医科大学)

小串 真澄 (静岡家庭医療養成プログラム)

合田 建 (神戸大学医学部附属医学教育推進センター)

中島 浩一 (安房地域医療センター)

吉持 盾信 (森町家庭医療クリニック)

山崎 瑞季 (ウエルシア薬局)

学会ジョイントプログラム 3

6月8日(土) 10:20～11:50 第2会場

<医療の質・安全学会> 世界でのプライマリ・ケアにおける患者安全の取り組み

企画責任者：青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

荒神 裕之（山梨大学大学院総合研究部医学域医療安全学講座）

座長：小坂鎮太郎（都立広尾病院総合診療科）

栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

世界のプライマリ・ケアにおける患者安全への取り組み（Patient Safety Initiatives in Primary Care Worldwide）
Andrew Carson-Stevens（Cardiff University）

学会ジョイントプログラム 4

6月8日(土) 10:20～11:50 第4会場

<日本老年医学会> multimorbidity の患者を診ていく医師をどう育てるか？

企画責任者：長 哲太郎（コープおおさか病院）

座長：長 哲太郎（コープおおさか病院）

新村 健（兵庫医科大学医学部総合診療内科）

日本プライマリ・ケア連合学会 高齢者医療委員会における multimorbidity に関する活動経緯

木村 琢磨（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 介護・在宅医療連携システム開発学講座/総合診療科）

multimorbidity の患者を診る医師を地域で育てるには？

川尻 宏昭（高山市役所市民保健部/高山市国民健康保険高根診療所）

高齢者の介護に携わる行政の立場から～医師にお願いしたいこと～

深澤 裕美（高山市役所福祉部高年介護課）

超高齢社会における multimorbidity 診療の重要性

梅垣 宏行（名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学）

総合診療医育成における multimorbidity 診療に必要な考え方を学ぶための「マルモカンファレンス」の紹介

大浦 誠（南砺市民病院）

学会ジョイントプログラム 5

6月8日(土) 15:50～17:20 第3会場

<日本東洋医学会> 東洋医学（漢方・鍼灸）の疑問点にお答えします！第2弾

企画責任者：樫尾 明彦（給田ファミリークリニック）

座長：樫尾 明彦（給田ファミリークリニック）

佐藤 寿一（名古屋大学医学部附属病院総合診療科）

寺澤 佳洋（口之津病院内科・総合診療科）

鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室 漢方外科）

網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科地域医療学分野）

野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学）

学会ジョイントプログラム 6

6月8日(土) 15:50～17:20 第7会場

<米国内科学会日本支部>日本の患者さんは予防医療の利益を十分に受けてない!! どうしたら改善できる!?

企画責任者：八重樫牧人（千葉西総合病院／米国内科学会日本支部 予防医学推進タスクフォース）

座長：鈴木 富雄（大阪医科薬科大学病院総合診療科）

八重樫牧人（千葉西総合病院／米国内科学会日本支部 予防医学推進タスクフォース）

宮崎 景（名古屋市立大学 大学院医学研究科総合診療医学・総合内科学）

中山久仁子（医療法人メファ仁愛会 マイファミリークリニック蒲郡）

菅長 麗依（亀田ファミリークリニック館山／亀田幕張クリニック家庭医診療科）

廣橋 航（広橋整形外科医院）

山田 紘理（多摩ファミリークリニック）

学会ジョイントプログラム 7

6月9日(日) 8:15～9:45 第5会場

＜日本感染症学会＞続続続々・Meet the expert 感染症専門医はプライマリ・ケア医からの疑問に答えられるのか？

企画責任者：中山久仁子（医療法人メファ仁愛会 マイファミリークリニック蒲郡）

座長：鈴木 富雄（大阪医科薬科大学病院総合診療科）

山口 征啓（コネクト合同会社）

的野多加志（佐賀大学医学部附属病院）

来住 知美（日本バプテスト病院）

岸田 直樹（（一社）Sapporo Medical Academy）

学会ジョイントプログラム 8

6月9日(日) 10:05～11:35 第1会場

＜日本医療安全学会＞医療者のウェルビーイングーピアサポートが推進する患者安全

企画責任者：井上真智子（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

座長：井上真智子（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

荒神 裕之（山梨大学大学院総合研究部医学域医療安全学講座）

医療者のウェルビーイング：強力な取り組みとしてのピアサポート（Healthcare Provider Wellbeing: Peer support as a powerful initiative）

Jo Shapiro（Harvard Medical School）

学会ジョイントプログラム 9

6月9日(日) 10:05～11:35 第6会場

＜日本小児科学会＞これからの移行期医療を考える

企画責任者：一ノ瀬英史（いちのせファミリークリニック）

座長：宮崎 景（名古屋市立大学 大学院医学研究科総合診療医学・総合内科学）

北西 史直（トータルファミリーケア北西医院）

これからのプライマリ・ケアが実践する移行期医療

一ノ瀬英史（いちのせファミリークリニック）

成人移行支援において小児科医が目指してきたこと

窪田 満（国立成育医療研究センター総合診療部）

在宅医療の現場での移行期医療の現状～在宅療養支援診療所のプライマリ・ケア看護師の立場から～

蔵重 真里（ひのでクリニック）

学会ジョイントプログラム 10

6月9日(日) 12:40～14:10 第4会場

＜日本家族療法学会＞家族療法/システミックな考え方と技法を、どのように高齢者診療に織り込むか？

企画責任者：宮本 侑達（ひまわりクリニック／名古屋大学大学院医学系研究科総合診療医学）

座長：児島 達美（KPCL）

若林 英樹（三重大学総合診療部）

プライマリ・ケア側から見た高齢者の家族志向のケア

松下 明（社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター）

高齢者へのバイオサイコソーシャルアプローチ

渡邊 俊之（渡辺医院／高崎西口精神療法研修室）

家族療法の視点をどのように家族看護実践に活かすか～誤嚥性肺炎を繰り返す高齢患者家族への意思決定支援～

藤原 真弓（地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター）

医療現場における高齢家族支援を家族志向のケアの観点から考える

宮本 侑達（ひまわりクリニック／名古屋大学大学院医学系研究科総合診療医学）

指定質問者：永嶋有希子（滋賀家庭医療学センター 弓削メディカルクリニック）

学会ジョイントプログラム 11

6月9日(日) 14:30～16:00 第14会場

＜日本臨床倫理学会＞誰一人取り残さない臨床倫理

企画責任者：本村 和久（まどかファミリークリニック）

座長：本村 和久（まどかファミリークリニック）

野口 善令（豊田地域医療センター総合診療科）

平嶋竜太郎（豊田地域医療センター総合診療科）

中村ゆかり（調布東山病院）

川口 篤也（函館稜北病院総合診療科）

今村 昌幹（ぬちぐすい診療所）

三浦 靖彦（岩手保健医療大学看護学部）

水川真理子（神戸市看護大学いちかんダイバーシティ看護開発センター）

矢吹 拓（国立病院機構栃木医療センター）

大浦 誠（南砺市民病院総合診療科）

シンポジウム 1

6月8日(土) 8:30～10:00 第2会場

ワクチン接種を躊躇う人たちに、プライマリケア医が今できること、考えるべきこと

企画責任者：菅長 麗依（亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科／亀田総合病院附属幕張クリニック）

座長：中山久仁子（医療法人メファ仁愛会 マイファミリークリニック蒲郡）

Vaccine hesitancy（ワクチン躊躇）についての知見

菅長 麗依（亀田ファミリークリニック館山／亀田総合病院附属幕張クリニック）

ワクチン躊躇をめぐる「正しい」と「誤り」を抜け出すための医療人類学

磯野 真穂（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院）

ワクチン接種に拒否的な人に対して医師が持つ啓蒙的視座に関する「医師アタマ」考察

尾藤 誠司（野村病院）

予防接種の信頼と選択のために医療の「外側」でできること

堀 成美（感染対策ラボ／東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野）

シンポジウム 2

6月8日(土) 8:30～10:00 第3会場

Lessons from the U.S. Primary Care Sports Physician

企画責任者：濱井 彩乃（安房地域医療センター総合診療科／亀田ファミリークリニック館山家庭医診療科）

座長：小林 知貴（うじな家庭医療クリニック）

濱井 彩乃（安房地域医療センター総合診療科／亀田ファミリークリニック館山家庭医診療科）

Primary Care Sports Medicine: United States

Yuka Kobayashi（Medical College of Wisconsin）

本邦におけるスポーツ医学教育の現状とスポーツ医学的観点を持つことの意義

小松 孝行（順天堂大学医学部 スポーツ医学研究室）

シンポジウム 3

6月8日(土) 8:30～10:00 第5会場

反抑圧的实践と対話：医療者に役立つ新たな視座

企画責任者：佐野 康太（生協浮間診療所）

座長：武田 裕子（順天堂大学大学院医学研究科）

佐野 康太（生協浮間診療所）

反抑圧的实践とプライマリケア

竹端 寛（兵庫県立大学環境人間学部）

PTMF（Power Threat Meaning Framework）と対話—医療現場での実践の可能性を考える—

辻井 弘美（ゆうりんクリニック）

子どもを中心にしたダイアログ実践とまなざしの変化

高口 恵美（福岡県教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー／

西南女学院大学 保健福祉学部福祉学科 兼任講師）

シンポジウム 4

6月8日(土) 8:30～10:00 第6会場

AI・ICTの進化にプライマリ・ケアはどう対応すべきか？

企画責任者：吉田 伸（颯田病院／飯塚病院）
 座長：吉田 伸（颯田病院／飯塚病院）
 宋 龍平（岡山県精神科医療センター）

AI・ICTの進化にプライマリ・ケアはどう対応すべきか？

大西 弘高（東京大学医学系研究科医学教育国際研究センター医学教育国際協力学／
 日本プライマリ・ケア連合学会診療データベース委員会）

大規模言語モデルを活用した医療面接シミュレーション教育 AI システムの開発と倫理的課題

香田 将英（岡山大学学術研究院医歯薬学地域医療共育推進オフィス）

AI が創る新しい医師の働き方 ～あるベンチャー企業の試行錯誤

佐藤 寿彦（株式会社プレジジョン）

大規模言語モデルは研究者の代わりにシステマティック・レビューを実施することができるのか？

片岡 裕貴（京都市民連あすかい病院／臨床研究・ピアサポートグループ（SRWS-PSG））

シンポジウム 5

6月8日(土) 8:30～10:00 第7会場

地域を創るコミュニティホスピタル、その未来を描く

企画責任者：小笠原雅彦（医療法人社団 同善病院）
 座長：大石佳能子（株式会社メディアヴァ）

世田谷区と共に進める ACP（Advance Care Planning）普及啓発の取組み

五味 一英（医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック）

地域診断×地域志向型ケア

山口 賢（医療法人寛正会 水海道さくら病院）

病院がつくるコミュニティスペースの意義を考える -東京・下町での地域活動-

福井 彩香（一般社団法人コミュニティ & コミュニティホスピタル協会／医療法人社団 同善病院）

コミュニティ支援室って?! コミュニティホスピタルの未来を支える心臓部

小笠原雅彦（医療法人社団 同善病院）

地域と医療が一体化するその未来にあるもの

小笠原彩花（Community & Community Hospital（CCH）協会）

シンポジウム 6

6月8日(土) 8:30～10:00 第9会場

プライマリ・ヘルスケア・システムの強化に向けて：データベース構築・活用の現在地とこれから

企画責任者：大野 每子（唐津市民病院きたはた／唐津市総合診療教育センター）
 座長：大野 每子（唐津市民病院きたはた／唐津市総合診療教育センター）

プライマリ・ケア研究に利用可能なデータベース概論

青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

地域と共同で進めるデータ利用

前野 貴美（筑波大学医学医療系地域医療教育学）

当センターにおける ICPC-2 コーディングツールの開発と運用

佐瀬 雄治（医療法人北海道家庭医療学センター 学術研究支援センター／北海道情報大学医療情報学部医療情報学科）

JADECOM-PBRN の活動について～データベース構築とその利用～

望月 崇紘（公益社団法人 地域医療振興協会 君津市国保小櫃診療所）

シンポジウム 7

6月8日(土) 10:20～11:50 第1会場

人口減少社会におけるプライマリ・ケア

企画責任者：牧 信行（静岡県立総合病院）
座長：松下 明（岡山家庭医療センター）

地域におけるこれからの人口動態とプライマリ・ケアへの影響の一検討

泉田 信行（国立社会保障・人口問題研究所）

地域で必要とされている医療とは？ 国際比較の視点から

井伊 雅子（一橋大学 大学院経済研究科、国際・公共政策大学院）

地域医療構想のこれまでとこれから

松本 千寿（厚生労働省医政局地域医療計画課）

人口減少社会における医師確保

山本 和利（松前町立松前病院）

大都市圏におけるプライマリ・ケアの課題

藤沼 康樹（医療福祉生協連家庭医療学開発センター）

シンポジウム 8

6月8日(土) 10:20～11:50 第3会場

家に帰れない人も取り残さない！療養型病院における総合診療医の役割を考える

企画責任者：安藤 崇之（慶應義塾大学医学部総合診療教育センター）
座長：安藤 崇之（慶應義塾大学医学部総合診療教育センター）

自身のキャリアを振り返り、療養型病院における総合診療医の可能性を探求する

吉田 真徳（元気会横浜病院）

総合診療医×マネジメント～若手病院経営者から総合診療医に伝えたいこと～

北島 明佳（医療法人社団元気会横浜病院）

療養型病院の価値ってなに？まちだ丘の上病院の取り組みと、高齢社会において現場への問題提起

小森 将史（まちだ丘の上病院／北里大学医学部 総合診療科）

シンポジウム 9

6月8日(土) 10:20～11:50 第5会場

ひきこもり、ネット・ゲームの世界：理解と支援への第一歩

企画責任者：鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）
座長：鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）
新野 青那（福井村田製作所管理部 EHS 推進課健康管理室）

ひきこもりの当事者・家族支援

山本 洋見（NPO 法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会）

支援臭のしない図書館型地域共生拠点の取り組み

守本 陽一（一般社団法人ケアと暮らしの編集社／兵庫県豊岡保健所／丹波市ミルネ診療所）

Clinical and Psychosocial Aspects of Hikikomori for Primary Care Providers

Alan R. Teo（Department of Psychiatry, Oregon Health & Science University）

引きこもる暮らしとゲーム・ネット

吉川 徹（愛知県医療療育総合センター中央病院）

シンポジウム 10

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 第6会場

決められた「健康」から自己管理できる「健康」へ！オランダ発の健康概念「ポジティブヘルス」を語る！

企画責任者：山田 拓（アムステルランド病院ジャパンデスク）

座長：山田 拓（アムステルランド病院ジャパンデスク）

山田 拓（アムステルランド病院ジャパンデスク）

紅谷 浩之（医療法人社団オレンジ）

堀田 聡子（慶應義塾大学大学院）

シンポジウム 11

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 第7会場

トランスジェンダーのヘルスケア：プライマリ・ケアでの実践を考える

企画責任者：金久保祐介（一般社団法人にじいろドクターズ／東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

座長：川島 篤志（市立福知山市民病院総合内科）

多様な性・LGBTQ+ と「トランスジェンダー」：日本における医療の現状と課題

坂井 雄貴（一般社団法人にじいろドクターズ／ほっちのロッチの診療所）

トランスジェンダーの医療アクセスを改善させるためにできること

金久保祐介（一般社団法人にじいろドクターズ／東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

トランスジェンダー医療とヘルスケア

池袋 真（女性医療クリニック LUNA トランスジェンダー外来／

熊本大学大学院医学教育部 ヒトレトロウイルス学共同研究センター）

シンポジウム 12

6月8日(土) 14:00 ~ 15:30 第2会場

シームレスな総合診療医養成のための研修目標と学修項目リストの開発

企画責任者：喜瀬 守人（医療福祉生協連 家庭医療学開発センター／川崎医療生協 久地診療所）

座長：喜瀬 守人（医療福祉生協連 家庭医療学開発センター／川崎医療生協 久地診療所）

木佐 健悟（JA 北海道厚生連俱知安厚生病院 総合診療科）

シームレスな総合診療医養成のための研修目標と学修項目リスト：開発の趣旨および今後の展望

演者：前野 哲博（筑波大学医学医療系 地域医療教育学）

日本の総合診療領域における全国統一シームレスな能力評価基準（マイルストーン）作成

高村 昭輝（富山大学 学術研究部医学系 医学教育学）

総合診療シラバスについて

鋪野 紀好（千葉大学大学院医学研究院 地域医療教育学／千葉大学医学部附属病院 総合診療科）

指定発言：堀内（高屋敷）明由美（筑波大学医学医療系地域医療教育学）

阿波谷敏英（高知大学医学部家庭医療学講座）

玉木 千里（京都協立病院医局）

一ノ瀬英史（いちのせファミリークリニック）

岡田 唯男（鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山）

シンポジウム 13

6月8日(土) 14:00～15:30 第3会場

大学発プライマリ・ケア研究のブレイクスルー ～研究力強化に向けた方策とは?～

企画責任者: 前田 隆浩 (長崎大学病院)

座長: 竹村 洋典 (東京女子医科大学総合診療・総合内科学分野)

片岡 仁美 (京都大学医学研究科医学教育・国際化推進センター)

研究との多様な関わり方を包摂するプライマリ・ケア研究推進戦略

青木 拓也 (東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部)

医学教育学分野の研究室の運営: 錦織研究室の場合

錦織 宏 (名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学教育学)

大学発プライマリ・ケア研究のブレイクスルー～グローバルアプローチによる研究の発展性～

山梨 啓友 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻総合診療科/長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野)

日本病院総合診療医学会での研究力強化の取り組み

内藤 俊夫 (順天堂大学医学部総合診療科学講座/日本病院総合診療医学会)

シンポジウム 14

6月8日(土) 14:00～15:30 第5会場

医療者の立場からの外国人支援

企画責任者: 牧 信行 (静岡県立総合病院)

座長: 武田 裕子 (順天堂大学大学院医学研究科)

弓野 綾 (横浜市寿町健康福祉交流センター診療所/東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室)

在日外国人が実感した日本の医療における異文化体験の様相 (日本看護科学学会誌, 37, 35-44, 2017) の記述の紹介

寺岡三左子 (順天堂大学大学院医療看護学研究科)

在日外国人に集積しやすい問題と支援の実例

安藤 千晶 (公益社団法人 日本社会福祉士会)

神奈川県で外国人医療に取り組んだ30年

沢田 貴志 (港町診療所/シェア=国際保健協力市民の会/多言語社会リソースかながわ/みんなの外国人ネットワーク)

在日ベトナム人の健康問題とプライマリ・ケア医の役割: 言語サポートとAI活用の可能性

PhamNguyen Quy (京都民医連中央病院)

シンポジウム 15

6月8日(土) 14:00～15:30 第8会場

診療所における地域包括ケアの推進: 診療所看護職の継続教育

企画責任者: 青木 慶子 (浜松医科大学)

座長: 吉江 悟 (一般社団法人 Neighborhood Care)

山尾 美希 (あさかぜ診療所)

『人として』の問いから創造される診療所看護師の在り方とこれからの役割

武貞恵美子 (musubiのクリニック)

地域医療でイキイキとした看護を続けていくために

市川 泰子 (医療法人社団心 坂の上在宅医療支援医院)

「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、診療所の看護師と共に歩んだ約25年間の実践報告

関口 久子 (東京都北区赤羽北地域包括支援センター)

プライマリ領域で働く看護師の地域連携

田平 絵里 (医療法人祐徳会 よこはま港南台地域包括ケア病院)

シンポジウム 16

6月8日(土) 15:50～17:20 第1会場

プライマリ・ケア従事者が行うメゾ・マクロレベルでのSDHへのアプローチ

企画責任者：飯塚 玄明（多摩ファミリークリニック／千葉大学予防医学センター）

座長：長谷田真帆（京都大学大学院医学研究科 社会疫学分野）

飯塚 玄明（多摩ファミリークリニック／千葉大学予防医学センター）

滋賀県竜王町における産前産後の女性へのメゾレベルアプローチ

向原 千夏（紀南病院附属あたわ診療所／滋賀家庭医療学センター）

島嶼地域から考える東京都の地域医療～メゾ・マクロアプローチ～

岩瀬 翔（神津島診療所／式根島診療所／東京都立多摩総合医療センター 総合診療科）

アドボカシーとしての「やさしい日本語」啓発と普及：マイクロからメゾマクロレベルへ

武田 裕子（順天堂大学大学院医学研究科）

国・グローバルレベルのエビデンスづくりと実装との同時推進の経験

近藤 尚己（京都大学社会疫学分野）

プライマリ・ケア従事者に期待するメゾ・マクロレベルでのSDHへのアプローチ

近藤 克則（千葉大学 予防医学センター／医療経済研究機構）

シンポジウム 17

6月8日(土) 15:50～17:20 第2会場

災害時のプライマリ・ケアが持続可能になるためのクリニカルパールズ

企画責任者：原田奈穂子（岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域）

座長：原田奈穂子（岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域）

小幡 篤（みちのく総合診療医学センター しばた協同クリニック）

令和6年能登半島地震における地域医療の持続可能性の追求

演者：小浦 友行（ごちゃまるクリニック）

災害拠点病院だからこそこのピットフォール：同じ轍を踏まないために

國永 直樹（笠岡第一病院）

災害時医療体制の法的背景と医薬品供給

江川 孝（福岡大学 薬学部）

開業医のためのBCP戦略：ヒト・モノ・カネの視点から災害対応を考える

浅野 直（あさのクリニック／吉備医師会／みんなでつくる財団おかやま）

パネリスト：吉本 尚（筑波大学医学医療系地域総合診療医学/健幸ライフスタイル開発研究センター）

齊藤 稔哲（気仙沼市立病院附属本吉医院）

加古まゆみ（広島大学 医系科学研究科）

鈴木 諭（利根中央病院総合診療科）

鷺坂 彰吾（日本赤十字社医療センター救命救急センター・国内医療救護部）

高橋 晶（筑波大学 医学医療系 災害・地域精神医学）

香田 将英（岡山大学学術研究院医歯薬学域地域医療共育推進オフィス）

シンポジウム 18

6月8日(土) 15:50～17:20 第5会場

行政と関わる—社会的処方、重層的支援体制整備事業から考えるコミュニティケア—

企画責任者：守本 陽一（一般社団法人ケアと暮らしの編集社／兵庫県豊岡保健所／丹波市ミルネ診療所）

座長：守本 陽一（一般社団法人ケアと暮らしの編集社／兵庫県豊岡保健所／丹波市ミルネ診療所）

吉江 悟（一般社団法人 Neighborhood Care）

重層事業のデザインにおいて行政は「曖昧な領域」を仕組み化できるか？

岩名 礼介（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 社会政策部／中央大学大学院戦略経営研究科客員教授）

住民主体の事業を構築するために必要なコミュニケーションの方法～メタファシリテーションによるボトムアップ型事業構築の紹介～

平野 貴大（認定NPO法人 ムラのミライ／青森県保健医療政策アドバイザー／国民健康保険 深浦診療所）

社会的処方の取組：つながりでだれもが健康になるまちづくり

吉田 由佳（養父市役所）

暮らしの導線にある図書館型地域共生拠点から始まる地域共生社会実現に向けた取り組み

守本 陽一（一般社団法人ケアと暮らしの編集社／兵庫県豊岡保健所／丹波市ミルネ診療所）

シンポジウム 19

6月8日(土) 15:50～17:20 第8会場

Neurodiversity -神経多様性の視点で考える 誰一人取り残さない総合診療プログラムの作り方-

企画責任者：豊岡 達志（藤田医科大学 総合診療プログラム／総合病院 南生協病院 総合診療科）

座長：豊岡 達志（藤田医科大学 総合診療プログラム／総合病院 南生協病院 総合診療科）

Neurodiversity -神経多様性の視点で考える 誰一人取り残さない総合診療プログラムの作り方-

田頭 弘子（エイボン アンド ウィルトシャー メンタルヘルス パートナーシップ NHS トラスト）

Neurodiversity (ND) について学ぶということ

大杉 泰弘（藤田医科大学）

シンポジウム 20

6月8日(土) 15:50～17:20 第9会場

患者協働を推進しよう：患者・家族と共に高める医療の質と患者安全

企画責任者：青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

座長：栗原 健（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

青木 拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）

医師の視点からの患者協働

演者：安本 有佑（板橋中央総合病院）

薬剤師が患者協働

田村 英俊（寿都そよかぜ薬局）

患者協働を意識してみると

居安 綾子（奈義町立なぎっ子こども園）

リハビリテーション職種の立場から患者協働を考える

木村 泰（地域医療振興協会 練馬光が丘病院）

ディスカッサント：小坂鎮太郎（都立広尾病院総合診療科）

柏木 秀行（飯塚病院連携医療・緩和ケア科）

吉田 智美（筑波大学 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群）

井上 恵子（医療過誤原告の会）

シンポジウム 21

6月9日(日) 8:15～9:45 第2会場

「助けて」が言えない みえない援助希求に対しプライマリ・ケアの現場で援助者は何ができるのか？

企画責任者：棚橋 信子（森町家庭医療クリニック）

座長：棚橋 信子（森町家庭医療クリニック）

坂田 昌嗣（名古屋市立大学 大学院医学研究科こころの発達医学寄付講座）

市販薬オーバードーズでSOSに蓋をする～大人の都合に翻弄される子どもたち～

松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）

多数派向けにデザインされた日常言語

熊谷晋一郎（東京大学先端科学技術研究センター）

プライマリ・ケアの場で「声なき声」を聴くーダイアローグの実践より

孫 大輔（鳥取大学医学部地域医療学講座）

「子どもの声を聴く」ことを、あらためて考える

山口 有紗（子どもの虐待防止センター）

シンポジウム 22

6月9日(日) 8:15～9:45 第3会場

アジアにおけるプライマリ・ケア領域ナース・プラクティショナー最前線（共催：日本学術会議）

企画責任者：森山美知子（広島大学大学院医系科学研究科）

座長：森山美知子（広島大学大学院医系科学研究科）

本田 和也（国立病院機構 長崎医療センター統括診療部 教育センター・脳神経外科）

Nurse practitioner in primary care in Taiwan

Heng-Hsin Tung（President, Taiwan Association of Nurse Practitioners/

Distinguished Professor, College of Nursing, National Yang Ming Chiao Tung University）

The Status of the Nurse Practitioner System in South Korea

Hanna Choi（Assistant Professor, Department of Nursing Science, Nambu University, South Korea）

診療所におけるナースプラクティショナーの活動と効果

矢尾知恵子（むさしの丘ファミリークリニック）

シンポジウム 23

6月9日(日) 8:15～9:45 第4会場

新・家庭医療専門医 はじめの一歩

企画責任者：牧 信行（静岡県立総合病院）

座長：村田亜紀子（京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター）

吉田 伸（颯田病院総合診療科）

新家庭医療専門研修による成長とこれから：健康と社会を繋ぐ旅

飯塚 玄明（多摩ファミリークリニック/千葉大学予防医学センター）

不器用な私の後期研修後の選択 家庭医の多い病院を選ぶ

長谷部仁美（葛西医院）

産休育休期間もキャリアになる離島での家庭医としての過ごし方

真栄田この実（沖縄県立北部病院）

家庭医が秘める可能性 -がん領域への関わりから思うこと-

西 明博（亀田総合病院 在宅診療科）

地域で学んだ家庭医療と、これからのキャリア

鈴木 智大（兵庫医科大学ささやま医療センター）

シンポジウム 24

6月9日(日) 8:15～9:45 第6会場

子どもの心の傷を癒す～日常診療の中で思春期の心を支える～

企画責任者：中山 明子（大津ファミリークリニック）

上柴このみ（都立松沢病院）

矢部 千鶴（津ファミリークリニック）

座長：中山 明子（大津ファミリークリニック）

上柴このみ（都立松沢病院）

矢部 千鶴（津ファミリークリニック）

トラウマインフォームドケアの視点から思春期の心を支える

香田 将英（岡山大学学術研究院医歯薬学域地域医療共有推進オフィス）

家庭医が思春期の「心の傷つき」を支援するとき

高島 大樹（神奈川県立精神医療センター 精神科／亀田ファミリークリニック 館山）

思春期の日常診療に潜在する性虐待～気づきと対応～

小橋 孝介（鴨川市立国保病院）

シンポジウム 25

6月9日(日) 8:15～9:45 第7会場

地域で認知症をどう支えるか

企画責任者：住友 和弘（東北医科薬科大学若林病院 総合診療科）

座長：住友 和弘（東北医科薬科大学若林病院 総合診療科）

舂森 悠（医療法人道南勤労者医療協会 函館稜北病院総合診療科）

認知症基本法と地域での予防実践～森林環境の認知症予防効果～

住友 和弘（東北医科薬科大学若林病院 総合診療科）

「はこだて暮らしの保健室」での取り組み～認知症共生社会にむけて～

舂森 悠（医療法人道南勤労者医療協会 函館稜北病院）

森林ウォーキングによる健康づくりと認知症について

高橋 琴絵（黒松内町国保くろまつないブナの森診療所）

薬剤師が関わる認知症スクリーニング～Green Space による認知症予防効果検証～

有馬遥太朗（東北医科薬科大学若林病院薬剤部／東北医科薬科大学大学院医学研究科 老年・地域医療学教室）

シンポジウム 26

6月9日(日) 8:15～9:45 第8会場

包括的産後ケアの実装に向けて：産後女性とその家族/パートナーの支援を中心に

企画責任者：鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

座長：北西 史直（トータルファミリーケア北西医院）

鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

健やかな親子関係を醸成するために

倉澤健太郎（横浜市立市民病院）

包括的産後ケアの実装にむけて～小児科医の視点から～

秋山千枝子（あきやま子どもクリニック）

総合診療医がプライマリケアの専門性を発揮して産後ケアを実装するには

岩田 智子（浜松医科大学 産婦人科家庭医療学講座／森町家庭医療クリニック／菊川市立総合病院 産婦人科）

シンポジウム 27

6月9日(日) 8:15～9:45 第9会場

皆で語ろう、それぞれの現場での ACP

企画責任者：齋藤 秀輝（聖隷浜松病院 循環器科）
 座長：齋藤 秀輝（聖隷浜松病院 循環器科）
 官澤 洋平（明石医療センター総合内科）

がん医療における ACP～エビデンスから実践へ

森 雅紀（聖隷三方原病院 緩和支援診療科）

心不全の ACP～複雑な疾患経過にどう立ち向かうか～

岡田 健助（公立昭和病院）

慢性腎臓病における ACP～保存的腎臓療法 CKM と共同意思決定 SDM の観点から～

大武 陽一（たけお内科クリニック からだと心の診療所/水谷クリニック）

地域で行う ACP

花戸 貴司（東近江市永源寺診療所）

シンポジウム 28

6月9日(日) 10:05～11:35 第4会場

新家庭医療専門制度の現状と今後の展望

企画責任者：前野 哲博（筑波大学医学医療系 地域医療教育学）
 座長：前野 哲博（筑波大学医学医療系 地域医療教育学）

家庭医療専門研修プログラムの3年間の実績と見えてくる課題

横谷 省治（筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学/北茨城市民病院附属家庭医療センター）

専門研修プログラムと専門医試験の現状と今後

大西 弘高（東京大学医学系研究科医学教育国際研究センター医学教育国際協力学/
 日本プライマリ・ケア連合学会専門医制度認定委員会）

専門研修支援の現状と課題

藤原 和成（出雲医療生協 出雲家庭医療学センター 大曲診療所）

プログラム責任者の立場から感じていること

中山 明子（大津ファミリークリニック）

専攻医部会の立場から、現在の専門研修制度に対する現場の意見を発表する。

林 亮佑（安房地域医療センター総合診療科/亀田ファミリークリニック館山）

シンポジウム 29

6月9日(日) 10:05～11:35 第5会場

戦争・紛争とプライマリ・ケア ～私たちにできること～

企画責任者：水谷 民奈（静岡健生会 浜松佐藤町診療所）
 座長：大島 民旗（大阪家庭医療総合診療センター/相川診療所）

戦争・紛争とプライマリ・ケア～私たちにできること～ 国境なき医師団の経験から

中嶋 優子（国境なき医師団）、鶴川 竜也（国境なき医師団）

永年の侵略や戦禍に翻弄されたアフガニスタンの現状と対策

レシャードカレッド（認定特定非営利活動法人カリーズの会/医療法人社団健社会）

ウクライナ危機への対応から学んだ教訓と課題

佐藤 智仁（浜松医科大学/特定非営利活動法人 光子医学推進機構）

シンポジウム 30

6月9日(日) 10:05～11:35 第7会場

プライマリ・ケア従事者のための心不全緩和ケアトレーニング

企画責任者：大森 崇史（福岡ハートネット病院）
 座長：大森 崇史（福岡ハートネット病院）
 柏木 秀行（飯塚病院連携医療・緩和ケア科）

心不全緩和ケアを学ぶ前に押さえておきたい、進行期心不全診療の考え方

西崎 公貴（手稲溪仁会病院 循環器内科）

プライマリケア医も知っておきたい心不全診療のコツ

高麗 謙吾（小倉記念病院）

筑豊エリアの心不全地域ケアモデル

高橋 佑輔（飯塚病院 連携医療緩和ケア科）

地域全体で支える心不全の緩和ケア体制～チーム浜松の軌跡～

齋藤 秀輝（聖隷浜松病院 循環器科）

シンポジウム 31

6月9日(日) 10:05～11:35 第8会場

明日からできる！プライマリケアにおけるウィメンズヘルスとSRHRの実践

企画責任者：柴田 綾子（淀川キリスト教病院 産婦人科）
 座長：進藤 達哉（兵庫県立はりま姫路総合医療センター総合内科）
 柴田 綾子（淀川キリスト教病院 産婦人科）

東京の診療所での実践例

平山 陽子（東京はくと医療生活協同組合 鹿浜診療所）

地方の診療所での実践例

栗原 史帆（亀田ファミリークリニック館山／フローレンスこどもと心クリニック／国立成育医療研究センター 母性内科）

産婦人科医とプライマリ・ケア医のシナジーを促す：地域周産期医療の質向上に向けたICTと教育プログラムの活用

末光 徳匡（東京慈恵会医科大学附属病院 産婦人科）

総合診療医の産婦人科研修の意義と問題点

伊藤 雄二（公益社団法人地域医療振興協会 市立恵那病院）

シンポジウム 32

6月9日(日) 10:05～11:35 第9会場

プライマリ・ケア認定薬剤師 1期生に聞く～プライマリ・ケア認定薬剤師の魅力～

企画責任者：小見川香代子（アップル薬局小岩店）
 座長：坂口 眞弓（みどり薬局）
 竹内あずさ（ベガファーマ株式会社くろみ薬局河内長野店）

〆マインド、とは何か？

田村 英俊（寿都そよかぜ薬局）

地域にかがやく！ープライマリ・ケア認定薬剤師の活かし方ー

大石 和美（有限会社丸山薬局）

プライマリ・ケア薬剤師研修会から見た自分の課題と向き合って

押切 康子（みよの台薬局品川二葉店／桜美林大学老年学総合研究所）

シンポジウム 33

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第3会場

「家庭医第一世代が語る、日本の家庭医療その始まりと将来」

企画責任者：佐野 潔（米財野口医学研究所）

座長：佐野 潔（米財野口医学研究所）

家庭医第一世代が語る、日本の家庭医療その始まりと将来

木戸 友幸（愛港園診療所）

私が辿った総合診療の旅路

伴 信太郎（中津川市地域総合医療センター／愛知医科大学医学教育センター）

佐野 潔（米財野口医学研究所）

シンポジウム 34

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第5会場

病院外来から在宅医療へのケア移行 ～課題と明日からの実践を考える～

企画責任者：平山 陽子（東京はくと医療生活協同組合 鹿浜診療所）

座長：平山 陽子（東京はくと医療生活協同組合 鹿浜診療所）

渡辺 史子（富山市まちなか診療所）

在宅医療を念頭においた「二人主治医制」という概念

木村 琢磨（東京医科歯科大学 介護・在宅医療連携システム開発学講座/総合診療科）

専門性の高い病院『外来』から在宅医療へのケア移行：ベストプラクティス・バッドプラクティスアンケート

藤谷 直明（社会医療法人関愛会 よつばファミリークリニック／大分大学医学部総合診療・総合内科学講座）

現場の実態：医師アンケートから見えてきたこと

宇津木菜緒（(株)日経BP）

患者中心のケア統合を実現する「二人主治医制」

小坂鎮太郎（都立広尾病院 病院総合診療科）

シンポジウム 35

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第7会場

プライマリ・ケアでの眼科診療-ポータブル眼科医療機器をフル活用！-

企画責任者：清水 映輔（慶應義塾大学医学部眼科学教室／OUI Inc.（株式会社 OUI）／

医療法人 慶眼会 横浜けいあい眼科 和田町院）

座長：中山慎太郎（OUI Inc.）

プライマリ・ケアにおける眼科診療の現在と未来への展～ポータブルデバイスや遠隔診療～

清水 映輔（慶應義塾大学医学部眼科学教室／OUI Inc.（株式会社 OUI）／医療法人 慶眼会 横浜けいあい眼科 和田町院）

視能訓練士が語る眼科検査機器のモバイル化と医師-コメディカル間で行われる遠隔診療事例

西村 裕樹（医療法人 慶眼会 横浜けいあい眼科 和田町院／株式会社 OUI／慶應義塾大学医学部眼科学教室）

The State of Primary Screening in Rural Nepal - Chapakot Case

Rohan Jeetendra Khemlani（OUI Inc.）

シンポジウム 36

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第9会場

マルチモビディティをバランスよく見るための妄想力を鍛えるカンファレンス（通称マルモカンファレンス）をやってみよう！

企画責任者：大浦 誠（南砺市民病院）

シンポジウム 37

6月9日(日) 14:30～16:00 第1会場

ヒト・モノ・カネで考える持続可能な医療システムー Less Is More の観点から

企画責任者：小泉 俊三（一般財団法人東光会七条診療所）
 座長：小泉 俊三（一般財団法人東光会七条診療所）
 北澤 京子（医療ジャーナリスト／Choosing Wisely Japan）

- 医療の持続可能性を高める「医師の働き方改革」をPX/EXの視点で考える
 小坂鎮太郎（都立広尾病院 病院総合診療科／地域医療振興協会 地域医療研究所）
- 低価値医療（low-value care）を測定する
 宮脇 敦士（東京大学大学院医学系研究科ヘルスサービスリサーチ講座）
- 地域医療（プライマリ・ケア）の費用対効果を分析するために適切な統計とは
 井伊 雅子（一橋大学 大学院経済研究科、国際・公共政策大学院）
- リアルワールドデータで見るわが国の医療
 康永 秀生（東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学）

シンポジウム 38

6月9日(日) 14:30～16:00 第4会場

誰一人取り残さない専門研修支援を考える

企画責任者：藤原 和成（出雲医療生協 出雲家庭医療学センター 大曲診療所）
 座長：藤原 和成（出雲医療生協 出雲家庭医療学センター 大曲診療所）
 鋪野 紀好（千葉大学大学院医学研究院地域医療教育学）

- 八畷 駿（北海道家庭医療学センター若草ファミリークリニック）
 宮澤 麻子（医療法人社団愛友会 勝田病院）
 今江 章宏（北海道家庭医療学センター 寿都町立寿都診療所）
 渡部 健（市立角館総合病院/秋田大学医学部附属病院総合診療医センター）
 林 亮佑（安房地域医療センター）
 原 穂高（愛媛生協病院）
 植本 真由（高松平和病院）
 横山 大輔（公益財団法人 慈愛会 かがしまおハナクリニック）
 大塚 勇輝（岡山大学病院 総合内科・総合診療科）

シンポジウム 39

6月9日(日) 14:30～16:00 第5会場

WKC フォーラム「高齢者とプライマリ・ケア：高齢化を見据えたヘルスシステムが埋めるべきギャップとは」（共催：WHO 健康開発総合研究センター（WHO 神戸センター））

企画責任者：富岡 慎一（ことのはコラボレーションクリニック／世界保健機関健康開発総合研究センター（WHO 神戸センター）／
 広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学）
 座長：富岡 慎一（ことのはコラボレーションクリニック／世界保健機関健康開発総合研究センター（WHO 神戸センター）／
 広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学）

- 高齢化に対応したプライマリ・ケアに向けた WHO における研究
 ローゼンバーク 恵美（世界保健機関健康開発総合研究センター（WHO 神戸センター））
- 「だれも取り残さない」地域包括ケアのデータサイエンス
 近藤 尚己（京都大学社会学分野）
- 日本の高齢者の医療費支出と満たされていない医療ニーズの傾向
 上村 一樹（甲南大学マネジメント創造学部）
- 誰一人取り残さない高血圧対策は可能か
 三浦 克之（滋賀医科大学 NCD 疫学研究センター）
- 「社会的処方」の実践
 吉田 由佳（養父市役所）

シンポジウム 40

6月9日(日) 14:30～16:00 第6会場

働く世代の well-being (多職種で考える、“かかりつけ医療機関”の役割)～産業医の視点を日常診療にいかし、産業医との連携を実践する～(共催：一般社団法人 静岡県医師会)

企画責任者：安藤 明美 (安藤労働衛生コンサルタント事務所)

座長：鈴木 富雄 (大阪医科薬科大学病院総合診療科)

長谷田真帆 (京都大学大学院医学研究科 社会疫学分野)

働く世代の well-being にプライマリ・ケア医/家庭医としてどう関わるか

松下 明 (社会医療法人清風会 岡山家庭医療センター)

現代日本における「働く世代の well-being」を守るために、“かかりつけ医療機関”に求められることを産業保健と家庭医の視座から考える

安藤 明美 (安藤労働衛生コンサルタント事務所)

産業保健における PHR と産業医の役割

大神 明 (産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学)

オンライン診療による働く世代の診療

小林 知貴 (うじな家庭医療クリニック)

働く世代への薬剤師のかかり方～服薬指導に求められるもの～

藤井孝太郎 (株式会社サンキュードラッグ)

ALS を発症した妻をもちながら働く夫とその家族の支援を通して見えてくるもの～ヤングケアラーの課題に多職種連携と産業保健のできること～

田中千恵美 (アクトグレースサポート株式会社)

ALS を発症した妻をもちながら働く夫とその家族の支援を通して見えてくるもの ～ヤングケアラーの課題に多職種連携と産業保健のできること～

富田さつき (医療法人 社団 富田医院)

ALS を発症した妻をもちながら働く夫とその家族の支援を通して見えてくるもの ～ヤングケアラーの課題に多職種連携と産業保健のできること～

居安 綾子 (奈義町立なぎっ子こども園)

「ALS を発症した妻をもちながら働く夫とその家族の支援を通して見えてくるもの ～ヤングケアラーの課題に多職種連携と産業保健のできること～」

遠藤奈由巳 (NPO 法人ほっかほか)

シンポジウム 41

6月9日(日) 14:30～16:00 第7会場

インクルーシブホスピタルのつくりかた～大学附属病院の建て替えを通して

企画責任者：金 弘子 (鳥取大学医学部 社会医学講座 環境予防医学分野)

座長：武田 裕子 (順天堂大学大学院医学研究科)

尾崎 米厚 (鳥取大学 医学部社会医学講座 環境予防医学分野)

だれもが安心して過ごせる医療提供体制を目指して

金 弘子 (鳥取大学医学部 社会医学講座 環境予防医学分野/まるっとインクルーシブ病院の実装プロジェクト)

インクルーシブデザインとインクルーシブホスピタル

平井 康之 (九州大学)

地域とともに作るトップブランド病院—スマートホスピタルと人間の温かみ—

原田 省 (鳥取大学)

シンポジウム 42

6月9日(日) 14:30～16:00 第8会場

地域での、てんかん診療の疑問を解決しましょう！

企画責任者：本間陽一郎（聖隷浜松病院 総合診療内科）

座長：本間陽一郎（聖隷浜松病院 総合診療内科）

てんかん病診療連携の強化による患者生活、専門病院、地域医療施設へのポジティブな影響

藤本 礼尚（聖隷浜松病院 てんかん・機能神経センター）

地域で診られるてんかん患者 ～神経内科クリニックにおけるてんかん患者の実態から～

片山真樹子（あつみ神経内科クリニック）

慢性期施設におけるてんかん診療の現状

渡邊 大児（西山病院）

診療所/クリニックのてんかん診療での悩み事

水谷 民奈（静岡健生会 浜松佐藤町診療所）

シンポジウム 43

6月9日(日) 14:30～16:00 第9会場

総合診療医と薬剤師で語る薬局の未来：新時代のプライマリ・ケア薬剤師とは？

企画責任者：岡田 浩（和歌山県立医科大学）

総合診療医からみた薬局の可能性

大杉 泰弘（藤田医科大学）

地域の「健康寿命延伸」に本気で取り組んだ薬局の具体的事例と効果

糸賀 誠（マイライフ株式会社）

国内外ですすむ薬局を活用する予防や慢性疾患管理の研究成果

岡田 浩（和歌山県立医科大学）

最新のIT技術による薬局変化の可能性

田浦 貴大（株式会社ソラミチシステム）

教育講演 1

6月8日(土) 8:30～10:00 第1会場

持続可能で多様な働き方のできる職場作りへのアプローチ —職場のダイバーシティを支える5つの柱—

企画責任者：西村 真紀 (ダイバーシティ推進委員会/やまと診療所高知)
座長：西村 真紀 (ダイバーシティ推進委員会/やまと診療所高知)
森屋 淳子 (東急病院心療内科)

誤解の多いダイバーシティ経営：D&I から DE&I へ
佐藤 博樹 (東京大学名誉教授)

教育講演 2

6月8日(土) 10:20～11:50 第9会場

高齢者救急の Tips & Pitfalls

企画責任者：林 寛之 (福井大学医学部附属病院)

高齢者救急の Tips & Pitfalls
林 寛之 (福井大学医学部附属病院)

教育講演 3

6月8日(土) 14:00～15:30 第4会場

なぜオンライン診療をしたくないのか?～阻害要因とその考え方～

企画責任者：吉田 伸 (穎田病院/飯塚病院)
座長：吉田 伸 (穎田病院/飯塚病院)
渡邊 賢秀 (豊田地域医療センター在宅部門)
藤井孝太郎 (株式会社サンキュードラッグ経営企画室)

クリニックでオンライン診療は、価値となり得るか?
大橋 博樹 (医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック)

D to P with N のオンライン診療と遠隔 POCUS (Point-of-care Ultrasound) の組み合わせ
山田 徹 (東京医科歯科大学総合診療科)

D to P with N のオンライン診療と遠隔 POCUS (Point-of-care Ultrasound) の組み合わせ
戸田はるか (東京ベイ・浦安市川医療センター)

へき地離島では患者が操作できないでしょ?
西村 謙祐 (岩国市立本郷診療所)

依存症専門外来の対面診療受診者を対象にしたオンライン診療の転帰
宋 龍平 (岡山県精神科医療センター/株式会社 CureApp)

在宅ならオンラインより訪問でしょ!?
内田 直樹 (医療法人すずらん会たろうクリニック)

教育講演 4

6月8日(土) 14:00～15:30 第6会場

アルコール関連問題対策総まとめ～飲酒ガイドラインからアルコール依存症の減酒治療まで

企画責任者：吉本 尚 (筑波大学医学医療系 地域総合診療医学/筑波大学健康ライフスタイル開発研究センター)
座長：加藤 寿 (秩父市立病院)

アルコール関連問題対策総まとめ～飲酒ガイドラインからアルコール依存症の減酒治療まで
吉本 尚 (筑波大学医学医療系 地域総合診療医学/筑波大学健康ライフスタイル開発研究センター)

教育講演 5

6月8日(土) 14:00～15:30 第7会場

プライマリケア小児研修の秘訣～そうだ、あの先生にきいてみよう～

企画責任者：児玉 和彦（医療法人明雅会 こだま小児科）
 座長：北西 史直（トータルファミリーケア北西医院）
 笠井 正志（兵庫県立こども病院感染症内科）

舐めたらあかん！子どものカゼ診療（案外難しいのでは…？）

伊藤 健太（あいち小児保健医療総合センター）

「スキーはスキー場で学べ」は本当か？～どこで教えるのか？誰が教えるのか？どう学ぶのか？～

小串 真澄（静岡家庭医養成プログラム）

「スキーはスキー場で学べ」は本当か？～どこで教えるのか？誰が教えるのか？どう学ぶのか？～

児玉 和彦（医療法人明雅会 こだま小児科）

教育講演 6

6月8日(土) 14:00～15:30 第9会場

神経発達症（ADHD、ASD、LD）を基本に戻って理解を深める

企画責任者：鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）
 座長：鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）
 矢部 千鶴（津ファミリークリニック）

プライマリケアにおける小児神経発達症対応の道しるべー望まれる対応と避けるべき戦略、適切に背景要因を読み解く為にー

川崎 聡大（立命館大学産業社会学部 人間福祉専攻）

教育講演 7

6月8日(土) 15:50～17:20 第4会場

プライマリ・ヘルス・ケアで求められるスピリチュアルケアのヒント

企画責任者：小澤 竹俊（めぐみ在宅クリニック）
 座長：久保田千代美（Chiyomi Kubota Care 研究所）

プライマリ・ヘルス・ケアに求められるスピリチュアルケアのヒント～ユニバーサル・ホスピスマインドをすべての人生のそばに～

小澤 竹俊（めぐみ在宅クリニック）

教育講演 8

6月8日(土) 15:50～17:20 第6会場

ナラティブ・アプローチは日本のプライマリ・ケアにどのように実装されるか

企画責任者：加藤 光樹（社会医療法人 天神会 まどかファミリークリニック）
 座長：加藤 光樹（社会医療法人 天神会 まどかファミリークリニック）

内藤 亮（サセックスパートナーシップ精神科医）

Launer John（NHS in London Educational Innovation in Primary Care）

宮地純一郎（北海道家庭医療学センター 教育・学習支援センター／名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学教育センター／浅井東診療所）

教育講演 9

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 第3会場

日本でのプライマリ・ケアの定義に迫る

企画責任者：岡田 唯男（鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山）

座長：岡田 唯男（鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山）

家 研也（聖マリアンナ医科大学・川崎市立多摩病院総合診療内科）
大浦 誠（南砺市民病院総合診療科）
金子 惇（横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻）
松井 善典（北海道家庭医療学センター 浅井東診療所）
中村 琢弥（医療法人滋賀家庭医療学センター 弓削メディカルクリニック）
加藤 大祐（三重大学大学院医学系研究科家庭医療学分野／
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学評価研究部）

教育講演 10

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第6会場

Annual Evidence Update in Primary Care 2024～明日から使える最新のエビデンスをあなたに～

企画責任者：南郷 栄秀（社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科）

座長：南郷 栄秀（社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科）

岡田 悟（東京北医療センター総合診療科）
矢吹 拓（国立病院機構栃木医療センター）
宮崎 景（名古屋市立大学 大学院医学研究科総合診療医学・総合内科学）
五十嵐 俊（横浜市立市民病院薬剤部）

教育講演 11

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 第2会場

プラネタリーヘルスに国境はない～中村哲先生の意志を引き継いで～

企画責任者：中山久仁子（医療法人メファ仁愛会 マイファミリークリニック蒲郡）

座長：佐々木隆史（医療生協こうせい駅前診療所）

佐藤 絹子（株式会社なの花北海道 なの花薬局幸町店）

プラネタリーヘルスとは？

梶 有貴（国際医療福祉大学成田病院総合診療科）

プラネタリーヘルスに国境はない ～中村哲先生の意志を引き継いで～

藤田千代子（ベシヤワール会／ピース・ジャパン・メディカルサービス）

教育講演 12

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 第3会場

利益相反指針の改定で何が変わった？ 今後はどう開示すればいい？

企画責任者：南郷 栄秀（社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科）

座長：南郷 栄秀（社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科）

吉本 尚（筑波大学医学医療系地域総合診療医学／健幸ライフスタイル開発研究センター）
向原 圭（久留米大学医療センター総合診療科）
齋藤さやか（鹿追町国民健康保険病院内科）
五十嵐 俊（横浜市立市民病院薬剤部）
中島 美紀（（有）キムラ薬局）
南郷 栄秀（社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科）

インタラクティブセッション 1

6月8日(土) 8:30～10:00 第10会場

Pharm G — presented by 千葉大総診

企画責任者：坂口 眞弓 (みどり薬局)

座長：坂口 眞弓 (みどり薬局)

生坂 政臣 (医療法人 生坂医院)

上原 孝紀 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

横川 大樹 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

ファシリテーター：鈴木 邦子 (綾部薬局奈良北店)

鈴木 秀明 (有限会社弘法薬局あんず薬局知立店)

大平 善之 (聖マリアンナ医科大学総合診療内科学)

李 宇 (千葉大学医学部附属病院)

石塚 晃介 (横浜市立大学医学部総合診療医学)

佐藤瑠璃香 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

塚本 知子 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

柳田 育孝 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

島田 遼 (南浜診療所)

藤井 啓世 (聖マリアンナ医科大学病院総合診療内科)

田村 弘樹 (東千葉メディカルセンター総合診療科)

井原 紫逸 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

加瀬 詩織 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

永井 陽 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

水野 大輝 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

吉田 遼 (千葉大学医学部附属病院総合診療科)

インタラクティブセッション 2

6月8日(土) 8:30～10:00 第13会場

東海発の勉強会「R-net」！ Generalist×Rheumatologist でリウマチ性疾患の日頃の疑問を解決しよう！

企画責任者：猪飼 浩樹 (中部ろうさい病院 内科 (リウマチ膠原病・腎感染症内科))

座長：猪飼 浩樹 (中部ろうさい病院 内科 (リウマチ膠原病・腎感染症内科))

久賀 孝郎 (半田ファミリークリニック)

福井 潤 (株式会社ジェイテクト人事部)

田中 孝正 (トヨタ記念病院総合内科・感染症内科)

岡田 英之 (岐阜県総合医療センター総合診療科・リウマチ膠原病科)

矢野間紗稀 (宮崎大学医学部呼吸器内科)

インタラクティブセッション 3

6月8日(土) 8:30～10:00 第14会場

聴覚障害者のコミュニケーションとプライマリ・ケア —当事者との対話を通じて—

企画責任者：夏目 文絵 (一般社団法人 kinari)

夏目 文絵 (一般社団法人 kinari)

加藤 慎也 (一般社団法人 kinari)

柴田 恭兵 (一般社団法人 kinari)

インタラクティブセッション 4

6月8日(土) 8:30～10:00 第15会場

体験してみよう♪音楽療法

企画責任者：兒玉 末（こだまクリニック）

座長：水谷 民奈（静岡厚生会 浜松佐藤町診療所）

小田切佳仁（医療法人どちペインクリニック玉穂ふれあい診療所病棟）

兒玉 末（こだまクリニック）

土橋 加実（ぶらすりずむ音楽教室）

インタラクティブセッション 5

6月8日(土) 10:20～11:50 第10会場

専門研修に振り返りを実装しよう【指導医養成講習会単位（更新者向け）対象】

企画責任者：横谷 省治（筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学／北茨城市民病院附属家庭医療センター）

座長：藤原 和成（出雲医療生協 出雲家庭医療学センター 大曲診療所）

横谷 省治（筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学／北茨城市民病院附属家庭医療センター）

日比野将也（藤田医科大学病院救急総合内科）

和田 幹生（医療法人社団 淀さんせん会 金井病院）

秋山 瞳（唐津市高島診療所）

山田 康介（北海道家庭医療学センター更別村国民健康保険診療所）

森永 太輔（つむぎファミリークリニック）

インタラクティブセッション 6

6月8日(土) 10:20～11:50 第14会場

重症心身障害児（者）・医療的ケア児（者）のケア

企画責任者：松田 真和（菊川市家庭医療センター）

座長：松田 真和（菊川市家庭医療センター）

鈴木 悠太（なし）

遠藤 雄策（浜松市発達医療総合福祉センター友愛のさと診療所）

大木 茂（聖隷福祉事業団聖隷こども家庭総合支援センター）

福本 和彦（磐田在宅医療クリニック訪問診療部）

内山真理子（浜松市発達医療総合福祉センター友愛のさと診療所）

尾関ゆかり（浜松市発達医療総合福祉センター相談支援事業所シグナル）

杉浦 結美（当事者家族）

西尾真由美（医療的ケア児の母）

山口阿佑美（なし）

インタラクティブセッション7

6月8日(土) 10:20～11:50 第15会場

病院から在宅医療へ地域医療のバトン！多職種で繋ぐ模擬退院前カンファレンス

企画責任者：廣橋 航（広橋整形外科医院）
 座長：廣橋 航（広橋整形外科医院）
 田上 恵太（悠翔会 暮らしケアクリニック練馬在宅緩和ケア）

大川 薫（医療法人鉄蕉会 亀田総合病院在宅診療科／地域医療支援部）
 日下 伸明（志摩市民病院）
 齋藤 秀輝（聖隷浜松病院循環器科）
 中西 貴大（ファミリーケアクリニック吉祥寺）
 西 明博（亀田総合病院 在宅診療科）
 任 洋輝（医療法人社団杏生会文京根津クリニック）
 松本 朋弘（練馬光が丘病院総合救急診療科）
 梅沢 義貴（医療法人社団同善会 同善病院総合診療科）
 稲葉 哲士（市立福知山市民病院総合内科）
 山崎 瑞季（ウエルシア薬局）
 谷口 智子（ゆみのハートクリニック看護部）
 笥 みなみ（総合病院南生協病院医局臨床研修センター）
 千手孝太郎（下越病院医局）
 松島 和樹（神戸総合診療・家庭医療プログラム／川崎病院総合診療科）
 橋本彦太郎（颯田病院）

インタラクティブセッション8

6月8日(土) 14:00～15:30 第10会場

医療を護るのはAIか、地に足のついた対話のデザインか。～わかるよりも気づきを変える、対話型鑑賞を体験しよう～

企画責任者：本間陽一郎（聖隷浜松病院 総合診療内科）
 座長：本間陽一郎（聖隷浜松病院 総合診療内科）

ファシリテーター：森永 康平（獨協医科大学医学部 教育企画委員会）
 石黒 一美（日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科）
 今村 弥生（杏林大学医学部精神神経科学教室）
 岡崎三枝子（秋田大学医学部附属病院総合臨床教育研修センター）
 島口 直弥（浜松市美術館／浜松市教育委員会）

インタラクティブセッション9

6月8日(土) 14:00～15:30 第15会場

型で覚える 型で学ぶ プライマリ・ケア医のための超音波（POCUS）2024

企画責任者：上松 東宏（名古屋大学大学院医学系研究科 医療の質・患者安全学講座／豊田地域医療センター総合診療科）
 座長：上松 東宏（名古屋大学大学院医学系研究科 医療の質・患者安全学講座／豊田地域医療センター総合診療科）

綿貫 聡（地方独立行政法人東京都立多摩総合医療センター救急・総合診療センター／医療安全対策室）
 玉野井徹彦（周東総合病院）
 久賀 孝郎（半田ファミリークリニック）
 藪中 幸一（大野記念病院超音波センター）
 堤 俊太（亀田総合病院／安房地域医療センター／亀田ファミリークリニック館山救急科）
 齋藤 豊（医療法人利靖会前原外科整形外科・小児科）
 岡田 佳子（安房地域医療センター総合診療科）
 河田 祥吾（亀田ファミリークリニック館山）

インタラクティブセッション 10

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 第10会場

プログラム責任者超サバイバル会議 (プロ責超会議)

企画責任者: 岩間 秀幸 (亀田ファミリークリニック 館山)

座長: 岩間 秀幸 (亀田ファミリークリニック 館山)

石丸 直人 (明石医療センター)
大浦 誠 (南砺市民病院総合診療科)
菅家 智史 (福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療学講座)
齊藤 裕之 (山口大学医学部附属病院総合診療部)
佐々尾 航 (北海道立羽幌病院)
原 穂高 (愛媛生協病院家庭医療科)
藤原 和成 (出雲医療生協 出雲家庭医療学センター 大曲診療所)

インタラクティブセッション 11

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 第13会場

診療所学生教育 Innovation for 2040

企画責任者: 高木 博 (みぞのくちファミリークリニック)

座長: 北西 史直 (トータルファミリーケア北西医院)

高木 博 (みぞのくちファミリークリニック)
岡崎 史子 (新潟大学医学部)
富田 さつき (医療法人 社団 富田医院内科)
松村 真司 (松村医院)
山口 佳子 (東京医科大学病院 総合診療科)

インタラクティブセッション 12

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 第14会場

JPCA メンタルヘルス委員会 presents 公開ケースカンファレンス～学び合いの時間～

企画責任者: 家 研也 (川崎市立多摩病院/聖マリアンナ医科大学)

座長: 家 研也 (川崎市立多摩病院/聖マリアンナ医科大学)

森屋 淳子 (東急病院心療内科)

新野 青那 (福井村田製作所管理部 EHS 推進課健康管理室)
宮本 侑達 (ひまわりクリニック)
今村 弥生 (杏林大学医学部精神神経科学教室)
坂田 昌嗣 (名古屋市立大学大学院医学研究科こころの発達医学寄付講座)
若林 英樹 (三重大学総合診療部)
喜瀬 守人 (医療福祉生協連家庭医療学開発センター久地診療所)
相原 茉里 (聖マリアンナ医科大学)
横谷 省治 (筑波大学医学医療系地域総合診療医学)
高島 育 (亀田ファミリークリニック 館山)

インタラクティブセッション 13

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 第15会場

「あいまいな めまい診療じゃ いまいちよ 目指せ!あなたも めまいマイスター!」

企画責任者：大濱 弘光（福井大学医学部附属病院 総合診療部）

- 林 寛之（福井大学医学部附属病院総合診療部）
楠川加津子（永平寺町立在宅訪問診療所）
此下 尚寛（福井大学医学部附属病院）
伊藤有紀子（福井大学医学部附属病院総合診療部）
武藤 理（福井大学医学部附属病院地域プライマリケア講座）
山村真佐子（福井大学医学部附属病院総合診療部）
青木 拓耶（福井大学医学部附属病院総合診療部）
大野 幸太（福井大学医学部附属病院）
田中 徳治（福井大学医学部附属病院総合診療部）
新野 保路（南越前町国民健康保険今庄診療所）
村山 公介（福井大学医学部附属病院総合診療部）
深谷 一勤（福井大学医学部附属病院永平寺町立訪問診療所）

インタラクティブセッション 14

6月9日(日) 8:15～9:45 第10会場

もっと患者中心のポリファーマシー対策へ：意思決定支援を考える

企画責任者：押切 康子（みよの台薬局）

押切 康子（みよの台薬局品川二葉店）
家 研也（聖マリアンナ医科大学／川崎市立多摩病院総合診療内科）
北 和也（医療法人やわらぎ会 やわらぎクリニック）
青木 裕見（聖路加国際大学大学院看護学研究科）
坂口 真弓（みどり薬局）

インタラクティブセッション 15

6月9日(日) 8:15～9:45 第13会場

事例の書き方講座：事例報告ってどう書けばいいの？～事例の書き方を学んで認定審査を突破しよう～

企画責任者：蔵重 真里（ひのでクリニック）

蔵重 真里（ひのでクリニック）
田原佳代子（岩倉駅前たはらクリニック）
安木 信子（こうなん訪問看護ステーション）
鶴見三代子（茨城県立医療大学保健医療学部看護学科）
三倉祐美子（森町家庭医療クリニック）
水川真理子（神戸市看護大学いちかんダイバーシティ看護開発センター）
宮本由香里（石川県看護協会）
渡部あずさ（生活介護事業所ひまわり）

インタラクティブセッション 16

6月9日(日) 8:15～9:45 第14会場

Metropolitan FM Conference!

企画責任者：金子 惇（横浜市立大学）

座長：金子 惇（横浜市立大学）

藤沼 康樹（医療福祉生協連家庭医療学開発センター）
八百 壮大（JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院総合診療科）
綿貫 聡（地方独立行政法人東京都立多摩総合医療センター救急・総合診療センター／医療安全対策室）

インタラクティブセッション 17

6月9日(日) 10:05～11:35 第10会場

オーラルケアブートキャンプ 仮免許編

企画責任者：原 光明（訪問看護ステーションオリナス）

座長：福添 恵寿（川西市立総合医療センター）

原 光明（訪問看護ステーションオリナス）
岡村 英明（NTT 東日本札幌病院診療支援部 診療看護師室）
松田 奈々（藤田医科大学病院 FNP 室）
ヘンシャ理紗子（Nurse Next Door）
村本 奈穂（学校法人中島学園 熊本歯科技術専門学校歯科衛生士科）

インタラクティブセッション 18

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第10会場

精神障がいにおけるプライマリ・ヘルス・ケア

企画責任者：三倉祐美子（森町家庭医療クリニック／公立森町病院）

座長：三倉祐美子（森町家庭医療クリニック／公立森町病院）

鳴本敬一郎（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

Alan Teo（Department of Psychiatry, Oregon Health & Science University）

二宮 貴至（浜松市精神保健福祉センター）

インタラクティブセッション 19

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第14会場

地域の医療・行政・当事者支援団体の連携で、外国人診療向上を目指そう！

企画責任者：弓野 綾（横浜市寿町健康福祉交流センター診療所／東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室／みんなの外国人ネットワーク／NPO 法人 Findadoc）

座長：弓野 綾（横浜市寿町健康福祉交流センター診療所／東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室／みんなの外国人ネットワーク／NPO 法人 Findadoc）

城向 賢（菊川市立総合病院産婦人科）

金子 惇（横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻）

西川 充（菊川シール工業株式会社業務部）

DINH THI HONG NHUNG（LoTus Consulting Office）

高橋セシリア（中東遠総合医療センター／カトリック掛川教会フィリピン人会）

ダレン・チュアマアリー・ジョイス（カトリック掛川教会フィリピン人会）

加山 勤子（（公財）静岡県国際交流協会）

森田奈津子（静岡家庭医養成プログラム／森町家庭医療クリニック）

松岡真理恵（公益財団法人浜松国際交流協会）

荒石 真生（JICA 浜松デスク）

藤田 雅美（国立国際医療研究センター国際医療協力局）

八百 壮大（JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院総合診療科）

新井 大宏（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

Miller Russell（東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室）

沢田 貴志（港町診療所）

小正裕佳子（獨協医科大学国際協力・支援センター 国際疫学研究室）

鈴木 景子（西島病院）

柴沼 晃（東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室）

五十嵐ナーヤハーパー（東京大学大学院医学系研究科医学教育国際協力学部門）

神田 未和（国立国際医療研究センター国際医療協力局）

NguyenThiHoang Oanh（MiHAN (Migrant Health Action Network)）

佐藤 寛（開発社会学会）

PhamNguyen Quy（京都民医連中央病院総合内科/腫瘍内科）

豊田ラシアン（Find a Doc, Japan）

インタラクティブセッション 20

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 第10会場

ワールドカフェで考えよう！ プライマリ・ケア研究キャリア

企画責任者：松島 雅人（東京慈恵会医科大学・総合医科学研究センター・臨床疫学研究部）

座長：松島 雅人（東京慈恵会医科大学・総合医科学研究センター・臨床疫学研究部）

杉山 佳史（東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター・臨床疫学研究部）

後藤 亮平（筑波大学医学医療系）

片岡 裕貴（京都民医連あすかい病院）

吉田 秀平（広島大学病院総合内科・総合診療科）

小曾根早知子（筑波大学医学医療系）

青木 拓也（東京慈恵会医科大学臨床疫学研究部）

市川 周平（三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座 総合診療医学）

金子 惇（横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻）

家 研也（聖マリアンナ医科大学・川崎市立多摩病院総合診療内科）

渡邊 隆将（家庭医療学開発センター（CFMD）北足立生協診療所）

岡田 唯男（鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山）

一瀬 直日（総合病院岡山協立病院総合診療科）

インタレストグループ 1

6月8日(土) 10:20～11:50 第13会場

中小病院での総合診療・家庭医療の実践

企画責任者：石丸 裕康（関西医科大学総合診療医学講座／関西医科大学香里病院）

座長：石丸 裕康（関西医科大学総合診療医学講座／関西医科大学香里病院）

小田 浩之（飯塚病院総合診療科）

森川 暢（市立奈良病院）

上原 孝紀（千葉大学医学部附属病院総合診療科）

佐藤 健太（千歳市民病院内科／札幌医科大学総合診療医学講座）

本田 宜久（颯田病院総合診療科）

山田 徹（東京医科歯科大学総合診療科）

南郷 栄秀（社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科）

有岡 宏子（聖路加国際病院一般内科）

熊谷 知博（湘南鎌倉総合病院総合診療科）

インタレストグループ 2

6月8日(土) 14:00～15:30 第13会場

島嶼及びへき地医療委員会メンバーが語る「誰一人取り残さない持続可能なへき地医療～周産期医療から看取りまで～」

企画責任者：本村 和久（まどかファミリークリニック）

座長：本村 和久（まどかファミリークリニック）

張 耀明（新島村国民健康保険本村診療所）

朴 大昊（ファミリークリニック加古川）

原田 昌範（山口県立総合医療センターへき地医療支援センター）

山口 純子（国立病院機構長崎医療センター産婦人科）

インタレストグループ 3

6月8日(土) 14:00～15:30 第14会場

“他科からのコンバート”から考える、多様性のある未来の総合診療・家庭医のキャリア

企画責任者：鳥山 敬祐（北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック）

座長：鳥山 敬祐（北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック）

中川 貴史（医療法人 北海道家庭医療学センター栄町ファミリークリニック）

草島 邦夫（北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック）

柏崎 元皓（関西家庭医療学センター 北海道家庭医療学センター 浅井診療所）

中村 琢弥（医療法人滋賀家庭医療学センター 弓削メディカルクリニック）

川村 廉（獨協医科大学病院総合診療科）

インタレストグループ 4

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 第13会場

多様性推進に備えて女性のリーダー・フォロワー・スポンサーシップについて考える

企画責任者：西村 真紀（ダイバシティ推進委員会／やまと診療所高知）

座長：後藤理英子（昭和大学医学部医学教育学講座）

芦野 朱（CFMD 家庭医療学レジデンシー・東京/久地診療所）

尾崎 直人（医者 の 便利屋）

小崎真規子（紫野協立診療所）

紙本美菜子（鳥取県地域医療支援センター）

官澤 洋平（明石医療センター総合内科）

金 弘子（鳥取大学医学部社会医学講座 環境予防医学分野）

鈴木佳奈子（4UrSMILE）

武田 裕子（順天堂大学大学院医学研究科）

西村 真紀（やまと診療所高知）

牟田 吉寛（株式会社 SANATIO みかん薬局）

森屋 淳子（東急病院心療内科）

吉田絵理子（川崎医療生活協同組合 川崎協同病院総合診療科）

インタレストグループ 5

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 第14会場

在宅医療・介護の現場での暴力・ハラスメント対策

企画責任者：武 ユカリ（森ノ宮医療大学看護学部）

座長：三浦 靖彦（岩手保健医療大学看護学部）

武 ユカリ（森ノ宮医療大学看護学部）

竹下 啓（東海大学医学部）

三浦 靖彦（岩手保健医療大学看護学部）

堂園 俊彦（静岡大学大学院人文社会科学研究科）

長尾 式子（北里大学看護学部）

インタレストグループ 6

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第13会場

プライマリ・ケア診療所における看護学生の実習指導を考える

企画責任者：森山美知子（広島大学大学院医系科学研究科）

座長：加古まゆみ（広島大学 医系科学研究科）

水川真理子（神戸市看護大学いちかんダイバーシティ看護開発センター）

蔵重 真里（ひのでクリニック）

井ノ口亜希（医療法人 ほーむけあ ほーむけあクリニック看護部）

藤倉絵理香（作木診療所）

桑原ひとみ（哲西町診療所）

居安 綾子（奈義町立なぎっ子こども園）

日英短期交換留学 Dr Kaizen Project 進捗報告会

企画責任者：吉田 伸（穎田病院／飯塚病院）

座長：廣岡 伸隆（埼玉医科大学病院地域医療科）

新井 大宏（浜松医科大学地域家庭医療学講座）

演者：吉田 伸（穎田病院総合診療科）

DKP outline and my experience

Hiroaki Watanabe（Kawasaki Municipal Tama Hospital）

ファシリテーター：加藤 大祐（三重大学大学院医学系研究科家庭医療学分野／

国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学評価研究部）

演者：田中いつみ（滋賀家庭医療学センター）

河田 祥吾（亀田ファミリークリニック館山）

ファシリテーター：安藤 崇之（慶應義塾大学医学部総合診療教育センター）

Future of digitalisation of general practice – findings from collaborative project for early career general practitioners in the UK and Japan

演者：Ryunosuke Kitaoka（Hillingdon GP VTS, Kameda Family Clinic Tateyama）

Comparing GP trainee quality improvement project experiences in the United Kingdom and Japan: findings from the RCGP Dr Kaizen Project.

Itsumi Tanaka（Shiga Center for Family Medicine, Academic Clinical Fellow in General Practice, St George's, University of London）

日野原候補演題セッション

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 第2会場

座長：大野 每子（唐津市民病院きたはた／唐津市総合診療教育センター）

鈴木 雅雄（福島県立医科大学会津医療センター）

-
- H-1 **高齢慢性疾患患者への多職種によるケアの質と家族の介護に対する認識との関連**
富田 詩織（多摩ファミリークリニック／東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部）
- H-2 **本邦の臨床研修におけるベッドサイドでの研修時間と臨床能力との関連**
片山 皓太（聖マリアンナ医科大学 総合診療内科／福島県立医科大学大学院医学研究科 臨床疫学分野）
- H-3 **ソーシャルネットワークと脆弱性骨折の関連：Nagasaki Islands Study**
小笹宗一郎（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 総合診療学分野）
- H-4 **生活保護利用世帯の子どもの入院経験に関連する要因：混合研究法による探究**
西岡 大輔（大阪医科薬科大学医学研究支援センター医療統計室／南丹市国民健康保険美山林健センター診療所／
京都大学大学院医学研究科社会疫学分野）

一般演題 1 (口演) 公衆衛生/メンタルヘルス

6月8日(土) 8:30 ~ 10:00 第11会場

座長：本間陽一郎 (聖隷浜松病院)

松永 拓 (公立森町病院)

- O-001 プライマリ・ケアにおける不眠治療と認知行動療法導入の障壁と課題
新野 青那 (福井大学大学院医学系研究科統合先進医学専攻地域総合医療学コース/株式会社福井村田製作所健康管理室)
- O-002 二次医療圏分類毎の在宅医療提供体制と地域偏在の経年変化に関する分析
孫 瑜 (筑波大学医学医療系/筑波大学ヘルスサービス開発研究センター)
- O-003 日本の家庭医のメンタルヘルス診療を行う態度、困難さ、家庭医自身にとっての意義
梶川 奈月 (筑波大学地域総合診療医学/北茨城市民病院附属家庭医療センター)
- O-004 在宅介護サービスの介護時間を指標とした要介護度の妥当性の評価
佐藤 幹也 (筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野)
- O-005 鍼灸院に来院するメンタルヘルス患者の実態調査：精神科/心療内科受診群と非受診群の比較による横断研究
松浦 悠人 (東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科)
- O-006 日本における自殺と身体疾患の関連性：地域属性に基づいた統計学的調整を用いた分析
上田 章人 (医療法人藤仁会 藤立病院/帝京平成大学大学院薬学研究科薬学専攻)
- O-007 プライマリ・ケア医療機関を受診した不眠症患者に対する遠隔認知行動療法：ReCIPE study
野間 紘久 (筑波大学 国際統合睡眠医学研究機構/国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター)
- O-008 総合診療を担う医師の都道府県偏在の現状と課題
峯村 正実 (富山大学附属病院 地域医療総合支援学講座)
- O-009 かかりつけ医の存在は COVID-19 流行に伴う自殺リスクの増加に抑制的に働く；RWD による分割時系列分析
宮森 大輔 (広島大学病院/兵庫県監察医務室)

一般演題 2 (口演) ACP/緩和

6月8日(土) 8:30 ~ 10:00 第12会場

座長：齋藤 秀輝 (聖隷浜松病院)

望月 亮 (袋井市立聖隷袋井市民病院)

- O-010 特別養護老人ホームにおけるアドバンス・ケア・プランニングによる入居者の受療行動と看取りに対する検討 2
新井田侑佳 (市立大町総合病院 内科)
- O-011 急性期病院でのアドバンス・ケア・プランニング実践の障壁：模擬面接と医療者インタビューによる質的研究
番匠千佳子 (まちの看護相談室り〜ぶ)
- O-012 専攻医を対象としたスピリチュアルケア研修：ロールプレイ患者役による研修評価
小澤 竹俊 (めぐみ在宅クリニック/エンドオブライフ・ケア協会)
- O-013 DNAR 指示自体が家族親族の不在や認知症より、患者の受けられる医療や看護のケアに影響を与える
吉田 えり (大泉生協病院)
- O-014 非がん終末期患者における末梢点滴と生存期間に関する後ろ向き観察研究
稲葉 哲士 (市立福知山市市民病院 総合内科/市立福知山市市民病院 大江分院/京都府立医科大学 総合医療・地域医療学教室)
- O-015 プライマリ・ケア領域における ACP 実施の現状と課題
濱吉 美穂 (佛教大学保健医療技術学部看護学科)
- O-016 死亡小票によれば、豊能町の自宅看取りの原因は新生物が多く、老人ホーム看取りは老衰が多い。
梶原 信之 (豊能町国民健康保険診療所/市立池田病院 内科 (腎臓内科))

一般演題 3 (口演) 小児/思春期/セクシュアルヘルス

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 第11会場

座長：高島 大樹 (神奈川県立精神医療センター精神科)

柏崎 元皓 (北海道家庭医療学センター/関西家庭医療学センター/浅井診療所)

- O-017 都市部コミュニティホスピタルの家庭医療外来における、COVID-19 流行前後での小児受療動向
西村 瑠璃 (金井病院総合診療科/関西家庭医療学センター)
- O-018 総合診療医による小児科初診外来での POCUS の実践について
植村 和平 (市立稚内病院 総合診療科/市立稚内病院 小児科)
- O-019 年長児のひらがな読みに関する一考 一 小 1 プログラム対策及び隠れ読み困難児に早期支援をするために一
福田亜矢子 (一般社団法人はなみずき特別支援教育研究所/獨協大学)

- O-020 性暴力被害者に対するワンストップ支援センターの認知度調査
岩下 義明 (島根大学 医学部 救急医学講座)
- O-021 中学生と保護者の月経および性の意識の変化についての質的研究：性教育講演の前後の Web アンケートを用いて
小串 真澄 (森町家庭医療クリニック)
- O-022 日本における小児期の逆境体験 (Adverse Childhood Experiences: ACE) と中絶経験の関連
池田裕美枝 (一般社団法人日本家族計画協会「第9回男女の生活と意識に関する調査」アドバイザーボード/
一般社団法人 SRHR Japan)
- O-023 小中学生の起床困難には入眠困難と夜型クロノタイプが関連する
近藤 英明 (長崎大学病院総合診療科)
- O-024 演題取り下げ
- O-025 演題取り下げ

一般演題 4 (口演) 一般症候/慢性疾患

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 第12会場

座長：南郷 栄秀 (聖母病院 総合診療科)
三澤 美和 (大阪医科薬科大学 総合診療科)

- O-026 コミュニティホスピタルの家庭医療初診外来での成人患者の受診動向 ~COVID19 流行前後での検討~
木下 湧貴 (金井病院総合診療科/関西家庭医療学センター)
- O-027 2型糖尿病患者に対する経口セマグルチド投与1年後の検討
伊藤 俊 (相模原赤十字病院内科)
- O-028 アルコール問題を抱える患者に現場の医師は同様に対応をしているか~アンケートを用いた調査研究~
山本 憲彦 (三重大学医学部附属病院総合診療部)
- O-029 喘息治療において吸入ICS/LABAと吸入LAMAの2剤からICS/LABA/LAMA配合剤への切り替え効果の検討
畑 伸弘 (和歌山生協病院)
- O-030 ビスフォスフォネート製剤の投与に関する診療の実態調査
原田 拓 (練馬光が丘病院)
- O-031 プライマリ・ケア領域でみる慢性疾患と重症歯周病の関連
任 明夏 (筑波大学附属病院総合診療科/筑波大学医学医療系)
- O-032 飲酒関連問題が疑われる外来患者の割合と動機付けの実態：国内診療所での多施設横断研究
宋 龍平 (株式会社 CureApp/岡山県精神科医療センター/
京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 健康増進・行動学分野)
- O-033 インスリン使用中の糖尿病患者におけるフラッシュグルコースモニタリング導入と行動変容との関連
荒川 大輝 (高千穂町国民健康保険病院)
- O-034 かかりつけ医における骨粗鬆症患者のビスホスホネート製剤開始時期の把握およびフォローアップに関する研究
富名腰朝史

一般演題 5 (口演) 医療の質/健康増進

6月8日(土) 14:00 ~ 15:30 第11会場

座長：金子 惇 (横浜国立大学大学院医学群/大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻)
長谷田真帆 (京都大学大学院医学研究科社会疫学分野)

- O-035 医療系学生に病いの体験を語った患者の病いの再認識過程を探る質的研究
西岡龍一郎 (富山大学医学部医学科)
- O-036 プライマリ・ケア教育診療所における患者満足度に関連する因子の分析
森川 敬太 (医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)
- O-037 患者の診療科選好におよぼす総合診療医および領域別専門医への社会的信頼の影響：横断研究
市川 周平 (三重大学大学院医学系研究科 臨床医学系講座 総合診療医学)
- O-038 本邦の心電図モニターアラームに関わる死亡事例からみえてくる再発防止策の検討
石田 岳史 (東京医科歯科大学 総合診療科)
- O-039 2項目日本語版 CARE Measure の妥当性と信頼性の検討：日本のプライマリケア診療所での横断研究
高橋 徳幸 (名古屋大学大学院医学系研究科 地域医療教育学寄附講座)
- O-040 プライマリ・ケアの質と主観的健康観の関連 日本のへき地住民を対象とした横断研究
西田 早矢 (長浜市立湖北病院/長浜市立湖北病院 小児科)
- O-041 男性医師による女性患者の身体診察時に同席者は必要か？医師患者間の意識の比較検討
佐藤瑠璃香 (千葉大学医学部附属病院 総合診療科)

O-042 ロコモ 25 と要介護認定、死亡の関連 東栄町運動器検診 10 年間観察研究
丹羽 治男 (豊根村診療所)

一般演題 6 (口演) 診断/検査/治療

6月8日(土) 14:00 ~ 15:30 第12会場

座長: 原田和歌子 (広島市立北部医療センター/安佐市民病院 総合診療科)
松本 朋弘 (練馬光が丘病院 総合救急診療科 総合診療部門)

- O-043 *Edwardsiella tarda* 感染症の診療とその予後
村中 徹人 (市立稚内病院)
- O-044 末梢動脈疾患における下肢脱毛の診断精度に関する単施設前向き観察研究
最勝寺佑介 (国立病院機構長崎医療センター総合診療科・総合内科)
- O-045 頭部回旋起坐試験—新たな BPPV 検出法?
米今 諒 (奈良県立医科大学 総合医療学)
- O-046 熱中症の診断エラーに関する臨床的リスクファクターの検証
鎌倉 健人 (市立大町総合病院)
- O-047 「ツシママムシ咬傷治療アルゴリズム」の有効性に関する検討
村田実佳子 (長崎県対馬病院)
- O-048 成人スティル病は比較的徐脈を呈するかもしれない
若林 崇雄 (JCHO 札幌北辰病院)
- O-049 本邦での Aortic Dissection Detection Risk Score/plus D-dimer の感度における外的妥当性
鈴木 智晴 (浦添総合病院 病院総合内科)
- O-050 大学病院総合診療内科における転移性腫瘍の原発巣内訳と原発不明癌診断に関連する因子についての検討
中村香代子 (自治医科大学附属病院総合診療内科)

一般演題 7 (口演) 在宅診療

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 第11会場

座長: 平山 陽子 (東京はくと医療生活協同組合 鹿浜診療所)
遠藤 貴士 (モミの木クリニック)

- O-051 在宅医療を受ける高齢心不全患者における脳卒中発症の実態
藤井 昭 (のぞみハートクリニック)
- O-052 在宅療養を支援する診療所に従事する看護職の地域包括ケアの実践と卒後教育の経験との関連性
青木 慶子 (浜松医科大学医学部健康社会医学講座)
- O-053 在宅医療における多疾患罹患の実態と医師の診療困難感との関連-単施設パイロット研究-
舛本 祥一 (社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院 総合診療科/筑波大学医学医療系)
- O-054 訪問診療での在宅看取りを可能とする因子の検討
小平 睦月 (社会医療法人健和会 健和会病院)
- O-055 在宅医療の PCA ポンプ学習機会の実態とニーズに関する調査研究
石川 彩夏 (国立がん研究センター中央病院 緩和医療科)
- O-056 家族介護者からみた多職種によるケアの質評価は訪問診療の利用の有無によって異なるのか?
中山 元 (絆在宅クリニック)
- O-057 COVID-19 パンデミックによる在宅医療利用の変化: NDB オープンデータを用いた分割時系列解析
柴田 真志 (飯塚病院 総合診療科/額田病院 総合診療科)

一般演題 8 (口演) 多職種連携/チーム医療

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 第12会場

座長: 清水 啓介 (伊豆保健医療センター)
水谷 民奈 (浜松佐藤町診療所)

- O-058 総合診療医との共同診療がもたらした整形外科病院の経営的变化
西島 聡志 (医療法人社団十善会 野瀬病院)
- O-059 持続可能な在宅医療の質指標の研究と診療の質指標が与えるマネジメント視点からの考察
石井 洋介 (医療法人社団 おうちの診療所/株式会社 omniheal/デジタルハリウッド大学大学院)
- O-060 学生時代にサードブレイスにおける多職種連携教育に携わった保健医療職の学びと現在の職場の協働への影響
大村裕佳子 (金城大学看護学部/金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻看護科学領域健康発達看護学講座公衆衛生・在宅看護学分野博士後期課程/いしかわ多職種連携教育プロジェクトあいまいびー)

- O-061 **救急外来における診療看護師のコンピテンシー**
中村 厚子 (市立大町総合病院)
- O-062 **きらきら星脳活計®を用いた認知症早期発見への貢献～薬局で取り組む認知機能調査～**
加藤 誠一 (株式会社ピノキオ薬局)
- O-063 **かかりつけ薬剤師の有用性に関する研究 ～重複投薬・相互作用等防止加算に着目して～**
入部 恭一 (株式会社ミズ長崎/株式会社ミズ)
- O-064 **コメディカル学生に対する地域多職種協働実習の評価-RIPLS 尺度を用いて-**
安江 憲治 (茨城県立医療大学 保健医療学部 放射線技術科学科)
- O-065 **薬局薬剤師のアサーティブな自己表現に関連する要因の探索的検討**
石井 充章 (筑波大学大学院 人間総合科学学術院 医学学位プログラム 地域医療教育学)
- O-066 **地域包括ケアシステムのモデルケースの構築に関連する要因の分析：質的研究**
谷口 尚平 (日南町国民健康保険日南病院)

一般演題 9 (口演) AI/ICT/災害医療

6月9日(日) 8:15 ~ 9:45 第11会場

座長：小林 知貴 (うじな家庭医療クリニック)
渡邊 賢秀 (豊田地域医療センター)

- O-067 患者数推計のための高血圧及び糖尿病有病率の地域差の検討
尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)
- O-068 人工知能 (AI) 問診で医師・看護師の負担は軽減するか？
鄭 真徳 (佐久総合病院)
- O-069 離島医療におけるオンライン診療に関する検討
中村 晃久 (自治医科大学 地域医療学センター 地域医療学部門)
- O-070 当センターにおけるオンライン診療に対する意識調査
廣瀬 英生 (県北西部地域医療センター国保白鳥病院)
- O-071 離島地域におけるドローンによる医薬品配送の実証研究
宮田 潤 (長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 離島・へき地医療学講座)
- O-072 地元消防が担う保健所管内全病院同時災害訓練の試み～地方小病院一つも取り残さない持続可能な訓練に向けて～
谷口 治 (北見赤十字病院)
- O-073 高血圧治療補助アプリの処方実態調査 - 診療録とアプリデータを用いた後ろ向き観察研究 -
野村 和至 (医療法人社団野村医院)
- O-074 当院総合内科外来における、AI 問診の患者満足度調査
八幡 晋輔 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総合内科)

一般演題 10 (口演) SDH/地域

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 第11会場

座長：武田 裕子 (順天堂大学大学院医学研究科)
大矢 亮 (耳原総合病院救急総合診療科)

- O-075 地域社会で新たなシステムをつくり出す、医師のヘルス・アドボカシーの実践知
水間喜美子 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター)
- O-076 沖縄県とシェトランド諸島の医療者不在離島における離島住民へのインタビュー調査及びその結果の比較考察
山城 啓太 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
- O-077 地域の居場所としての銭湯に関する研究—高円寺・小杉湯での常連客インタビューと SCAT 分析を通して—
河村 詩穂 (株式会社小杉湯)
- O-078 Vulnerably Housed People (VHP) 支援のための、当事者参加型カリキュラム開発に関する質的研究
佐野 康太 (生協浮間診療所)
- O-079 ウィズコロナ時代における地域在住高齢者の社会参加状況の変化と心身機能の関連
石塚 大暉 (筑波大学附属病院総合診療科)
- O-080 人口減少と超高齢化に直面する離島在住の高齢者はどのように地域に適応しているのか？
春田 淳志 (慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター／慶應義塾大学医学部総合診療教育センター)
- O-081 診療の場で評価される健康の社会的決定要因への制度的取り組みについてのレビュー
櫻井 広子 (京都大学大学院医学研究科社会疫学分野／済生会岩泉病院／一般社団法人医局につぼん)
- O-082 交通弱者を含む後期高齢者の医療機関受診における高齢者福祉タクシー助成制度の効果について
豊口 将 (公立浜坂病院／さいたま市民医療センター)
- O-083 無料低額診療事業の利用歴と受診控えとの関連
西澤 寛貴 (こびらい生協診療所／大阪医科薬科大学医学研究支援センター医療統計室)

一般演題 11 (口演) キャリア/well-being

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 第8会場

座長：山田 康介 (更別村国民健康保険診療所)
森永 太輔 (つむぎファミリークリニック)

- O-084 領域別専門医がプライマリ・ケア医へ転向目的に経験した、総合診療科外来診療での学びに関する探索的研究
山口 佳子 (岐阜大学大学院医学系研究科医療者教育学専攻／東京医科大学病院総合診療科)
- O-085 日本プライマリ・ケア連合学会医師会員の論文作成に関連するワークライフバランスに関する要因の検討
見坂 恒明 (兵庫県立丹波医療センター内科／神戸大学大学院医学研究科地域医療支援学部門)

- O-086 精神科病院において総合診療医が1年間で行った診療内容の分析
金子 昌裕 (垂水病院 内科)
- O-087 内科標榜診療所医師の診療範囲とその関連要因：質問紙を用いた横断研究
樋口 智也 (浜松医科大学 地域家庭医療学講座／浜松医科大学 健康社会医学講座／静岡家庭医養成プログラム)
- O-088 医学生におけるキャリアに関するアンケート調査
堀田優希江 (鳥根大学医学部地域医療支援学講座)
- O-089 プライマリ・ケア医の不確実性への耐性は主観的ウェルビーイングと関連するか？
大塚 裕真 (鳥取大学医学部 地域医療学講座)
- O-090 離島診療所に勤務する医師の well-being に関する質的研究
富名腰朝史
- O-091 内科専門研修 v.s. 家庭医療専門研修施設シェア。どちらが総診 PG で優位か？～cross-sectional pilot study
賀來 敦 (洛陽病院)

一般演題 12 (口演) 高齢者①

6月9日(日) 12:40～14:10 第11会場

座長：新村 健 (兵庫医科大学 総合診療内科学)
木村 琢磨 (東京医科歯科大学 介護・在宅医療連携システム開発学講座／総合診療科)

- O-092 当院で施行した声門閉鎖術 22 例の検討
小田原一哉 (一般財団法人 永頼会 松山市民病院 救急科)
- O-093 特別養護老人ホーム入所者における「顎落ち」の状況と摂取できる食事内容との相関
小島 崇 (医療法人社団 淀さんせん会 金井病院)
- O-094 高齢者における安静時の常時開口と下腿周径との関連性
三原 雅人 (淀さんせん会 金井病院 総合診療科／関西家庭医療学センター)
- O-095 入院を要する誤嚥性肺炎における入院後の経口摂取低下と 30 日死亡の関連
藤岡 遼人 (市立奈良病院研修医室)
- O-096 高齢者心不全患者の GLIM Criteria による予後評価～MAGGIC score の予後予測に寄与できるか～
脇田 嘉登 (愛知医科大学病院 総合診療医学講座)
- O-097 透析患者におけるもち麦の便秘改善の可能性
城下菜々江 (星晶会 介護老人施設伊丹ゆうあい)
- O-098 尿道カテーテルの？定期的な交換ルールに関する質問紙調査
関根 峻太 ((公社) 地域医療振興協会 「地域医療のススメ」東京北医療センター総合診療プログラム)
- O-099 老衰患者の死亡前 1 週間の症状・治療内容に対する認知症合併の影響
今永 光彦 (奏診療所)

一般演題 13 (口演) 教育/組織マネジメント

6月9日(日) 12:40～14:10 第12会場

座長：日比野将也 (藤田医科大学 救急総合内科学講座)
和田 幹生 (金井病院 家庭医療センター／関西家庭医療学センター)

- O-100 日本の地域医療に関する臨床実習の実態 —大学医学部を対象にした全国調査—
春田 淳志 (慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター／総合診療教育センター)
- O-101 テキストマイニングを用いて評価した岐阜県における地域医療研修先病院の特徴
鈴木 良平 (県北西部地域医療センター国保白鳥病院)
- O-102 プライマリ・ケアにおけるリハビリテーション教育プログラムの開発—アクション・リサーチを用いて
後藤 亮平 (筑波大学医学医療系)
- O-103 初期臨床研修で経験すべき症候・疾病・病態を家庭医療研修でどのくらい経験できるのか？：観察研究
中村 光輝 (福島県立医科大学医療人育成・支援センター／福島県立医科大学医学部総合内科・総合診療医センター／
福島県立医科大学医学部地域・家庭医療学講座)
- O-104 在宅診療医の採用選考において重視すべき性格特性
川越 美咲 (医療法人社団やまと)
- O-105 Z 世代の学生がシニア世代の教員スタッフに対して感じる世代間ギャップに関する探索的調査
村上 学 (北海道大学 大学院医学研究院 医学教育・国際交流推進センター)
- O-106 総合診療専門医の地理的分布に関する研究：Nationwide cross-sectional study
吉田 秀平 (広島大学病院)

- O-107 総合的に患者・生活者をみるために必要なコンピテンシーとは：医学教育モデル・コア・カリキュラムへの新設
藤川 裕恭（慶應義塾大学医学部 総合診療教育センター／
東京大学大学院医学系研究科 医学教育国際研究センター 医学教育学部門）

一般演題 14 (口演) 高齢者②

6月9日(日) 14:30～16:00 第11会場

座長：大塚 貴博（大塚医院ファミリークリニック）

長 哲太郎（コープおおさか病院）

- O-108 当院におけるポリファーマシーを含めた薬剤処方に対する患者意識調査
宮腰 尚宜（県北西部地域医療センター国保白鳥病院）
- O-109 減薬を受けても元の処方を希望する高齢者の信念とは「第2報」～SCATとテーマ分析を用いた質的分析
佐藤 航（総合病院岡山協立病院）
- O-110 Multimorbidity 高齢者の診療において診療全体の責任を有する総合診療医・老年内科医の特性に関する検討
木村 琢磨（東京医科歯科大学 介護・在宅医療連携システム開発学講座／東京医科歯科大学 総合診療科）
- O-111 大病院の高齢患者における入院診療科ごとのポリファーマシー発生頻度の比較
西木 美優（慶應義塾大学病院 薬剤部）
- O-112 年齢層別の身体的 Multimorbidity パターンと不安・うつとの関連：国民生活基礎調査データを用いた横断研究
本田 優希（浜松医科大学 健康社会医学講座／聖隷浜松病院 総合診療内科）
- O-113 低骨格筋量患者に対する早期胃癌内視鏡治療の影響
珍田 大輔（弘前大学医学部附属病院 光学医療診療部）
- O-114 沖縄の離島における島外紹介搬送とポリファーマシーとの関連
石坂真梨子（琉球大学大学院医学研究科 臨床研究教育管理学講座 博士課程／宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座）
- O-115 中山間地域に暮らす後期高齢者の多疾患併存と通院に要する距離や時間との関連
桑原 祐樹（鳥取大学医学部環境予防医学分野）

一般演題 15 (口演) 教育/研究

6月9日(日) 14:30～16:00 第12会場

座長：見坂 恒明（神戸大学大学院医学研究科）

牧 信行（静岡県立総合病院）

- O-116 総合診療医・一般内科医の研究公正・研究倫理に対する意識
根津 麻里（兵庫医科大学 臨床疫学）
- O-117 入院時の転倒予防は転倒の減少に関連しない可能性がある～傾向スコアによる1256例の解析
平田 理紗（佐賀大学医学部附属病院 総合診療部）
- O-118 地域医療実習オリエンテーションでのグループディスカッションと医学生の実習後主治医意見書記載能力の関連
堀之内 登（大分大学医学部 総合診療・総合内科学講座）
- O-119 Epley 法習得における三半規管モデルの有用性の検証
北 啓一朗（富山大学附属病院総合診療科）
- O-120 Physician Belief Scale を用いた患者の心理社会的問題への臨床研修医の思考の評価と医学教育への応用
窪田 優（国立国際医療研究センター病院 総合診療科）
- O-121 医学生の実習ニーズ自由記述式回答に潜在していた総合診療医獲得のヒント：ChatGPT を利用した質的縦断的評価
才竹まみこ（信州大学医学部附属病院総合診療科）
- O-122 地域中核病院を退院した患者の30日以内の予期せぬ再入院に影響する要因
小野智佳子（津久見市医師会立 津久見中央病院）
- O-123 内科外来の研修医診察と症例報告に対する患者同意～オプト・インとオプト・アウトの差～
神田 健太（千葉中央メディカルセンター 初期臨床研修）

International Session 1 (Oral) **English**

6月8日(土) 8:30 ~ 10:00 第8会場

座長：林 恒存 (公益財団法人慈愛会 かがしまオハナクリニック)
 廣岡 伸隆 (埼玉医科大学病院地域医療科)

- IS-O-1 Aiming for the success of the medical corporation's efforts to support refugees.
Yoko Maeda (International Division)
- IS-O-2 The message from Brisbane
The attitude survey for Japanese residents in Brisbane 2023
Takako Kobayashi (Beenleigh Road Medical Centre)
- IS-O-3 Can a resident correctly evaluate left ventricular filling pressure visually?
Yuka Uruma (Wakkanai City Hospital)
- IS-O-4 Cumulative burden of lifestyle risk factors on Alzheimer's disease in older Korean adults: a nationwide retrospective cohort study
Seo Young Kang (Department of Family Medicine, Uljeongbu Eulji Medical Center, Eulji University School of Medicine)
- IS-O-5 RESILIENCE, WELL-BEING AND SUCCESSFUL AGING
Jiarong Sie (National Taiwan University Hospital/College of Nursing, National Yang Ming Chiao Tung University)
- IS-O-6 Association of polydoctoring and all-cause mortality; a large-scale claims database study in Japan.
Takayuki Ando (Center for General Medicine Education, Keio University School of Medicine)
- IS-O-7 Dignity in post-acute patients with heart failure therapy
Hsu Ching-Hwa (School of Nursing, College of Medicine, Chang Gung University)

International Session 2 (Oral) **English**

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 第8会場

座長：上松 東宏 (名古屋大学大学院医学系研究科 医療の質・患者安全学講座/豊田地域医療センター総合診療科)
 小林 堯広 (防衛医科大学校病院 総合臨床部)

- IS-O-8 Prevalence, patterns and behavioural risk factors of multimorbidity in Japanese community-dwelling older people: Cross-sectional analysis from the NaIS
Wenbo Song (Nagasaki University/London School of Hygiene and Tropical Medicine)
- IS-O-9 Cultural Competence Education in Pharmacy: A Cross-Sectional Study Using Publicly Available Data
Shota Suzuki (Department of Social & Community Pharmacy School of Pharmaceutical Sciences, Wakayama Medical University)
- IS-O-10 Effectiveness of autologous blood pleurodesis for pneumothorax patients with persistent air leak
Pei-Tzu Liu (Taichung Veterans General Hospital, National Taichung University of Science and Technology/student)
- IS-O-11 Relationships of depression, arrhythmia symptoms, and daily life impact of patients receiving permanent pacemakers
Shu-Fen Su (National Taichung University of Science and Technology)
- IS-O-12 Telehealth and people with disabilities in the UK: A systematic literature review
Mezhen Ko (Modality Partnership Birmingham)
- IS-O-13 Relational Leadership in US Family Medicine Residencies
Eric Ardman (Oregon Health and Science University)

学生セッション（口演） 1

6月8日（土） 15：50～17：20 キャリアカフェ会場

座長：小谷 和彦（自治医科大学地域医療学）
森 隆浩（確認中）

-
- SS-01 総合診療科指導医の共感に対する認識構造の解明
村松 瑛心（名古屋大学医学部医学科）
- SS-02 在宅虚弱高齢者における Clinical Frailty Scale と Phase Angle の関連
宮坂 夏生（東京医科歯科大学医学部医学科）
- SS-03 新しい健康概念「Positive Health」を日本人はどのように捉えるか
武市 理央（名古屋大学医学部医学科）
- SS-04 外出時に心停止した場合の場所と生存退院率についての考察
勝部 望夢（自治医科大学医学部医学科）
- SS-05 コロナ禍は高齢者の主観的健康観にどのように影響したか？-矢巾町在住高齢者へのアンケート調査-
北館 拓也（岩手医科大学医学部）
- SS-06 プライマリ・ケアにおけるひきこもり患者の診療で行われている職種間連携：アンケート・インタビュー調査
中瀬 誠（三重大学医学部医学科）
- SS-07 医学部でのプライマリ・ケア関連領域の学生団体の参加経験とその長期的な影響
松本カンナ（国際医療福祉大学 医学部医学科）
- SS-08 三重大学の6年次に長期間地域滞在型臨床実習に参加した学生の地域医療に対する意識の変化に関する研究
宮崎 玲奈（三重大学医学部医学科）

学生セッション (口演) 2

6月9日(日) 8:15 ~ 9:45 第12会場

座長：佐野 千晶 (島根大学医学部地域医療支援学講座)
吉村 学 (宮崎大学医学部地域包括ケア・総合診療医学講座)

- SS-09 胃食道逆流症と消化器症状の関係性
桑原 雄夢 (大分大学医学部医学科)
- SS-10 宮崎の医療、変えたら！～宮崎県における地域別の総合診療医の認知度～
内山 佳子 (宮崎大学医学部医学科)
- SS-11 大学病院総合診療科初診患者における抑うつと自殺念慮の有病率の検討
本原 彩那 (筑波大学医学群医学類)
- SS-12 在宅療養支援診療所・病院と在宅死の関連：オープンデータを用いた生態学的研究
瑞木 悠斗 (大分大学医学部医学科)
- SS-13 宮崎大学医学生の宮崎の地域医療に対する意識調査
山本 裕子 (宮崎大学医学部)
- SS-14 大学病院の禁煙外来を受診した患者における禁煙成功と関連する要因
結城 舞 (筑波大学医学群医学類)
- SS-15 地域医療実習で学ぶ 地域で働く医師に必要なコンピテンシー
光武 希 (大分大学医学部医学科)
- SS-16 地理情報システムを用いた医療機関における洪水の被害想定に関する横断研究
金子 雄司 (北海道大学)
- SS-17 地方大学における低学年で初期研修先を決めている医学生の特徴
山岡佑太郎 (島根大学医学部医学科)

学生セッション (口演) 3

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 第11会場

座長：永田 康浩 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療学分野)
松井 邦彦 (熊本大学病院総合診療科)

- SS-18 ドラッグストアチェーンにおける市販薬販売の現状
曾和穂乃香 (和歌山県立医科大学薬学部 社会・薬局薬学研究室)
- SS-19 地域医療実習への不安軽減：生成 AI を活用した自主練習システムに関する介入研究
飯田 裕樹 (岡山大学医学部医学科)
- SS-20 入所施設職員の見取りに対する不安・負担に及ぼす要因について
大塩 達也 (長崎大学医学部医学科)
- SS-21 薬局サービスに対する患者満足度 (PS) と患者経験価値 (PX) の調査：スコーピングレビュー
金子 千穂 (和歌山県立医科大学薬学部 社会・薬局薬学研究室)
- SS-22 研究：スマートフォンアプリを利用した「かさおか健康ポイント」の実証研究～KASAOKA WALKING STUDY～
河端 亜弥 (岡山大学医学部医学科)
- SS-23 演題取り下げ
- SS-24 熊本県阿蘇地域における地域枠学生等を対象とした冬季地域医療特別実習前後の地域医療への見方と知識の変化
平木 亨弥 (熊本大学)
- SS-25 薬局を活用したフレイル対策実施のための実態調査：オープンデータによる解析
西廻 一真 (和歌山県立医科大学薬学部 社会薬局・薬学研究室)

一般演題（ポスター）1 地域包括ケア/地域志向/地域活動①

6月8日（土） 8：40～10：10 ポスター会場

座長：井階 友貴（福井大学医学部地域プライマリケア講座/JCHO 若狭高浜病院/高浜町国民健康保険和田診療所）
三浦 弓佳（ほっちのロッヂの診療所）

- P-001 地域の育児支援ネットワークの構築と、多職種連携の新展開
柏崎 元皓（北海道家庭医療学センター 浅井診療所/関西家庭医療学センター）
- P-002 新しく無医地区への巡回診療を始めました
中嶋 裕（山口市徳地診療所/山口県立総合医療センター へき地医療支援部）
- P-003 専門職中心から多職種連携へ同善会における地域活動の取り組み
山野 明香（医療法人社団 同善会）
- P-004 社協と取り組む Dr. YAOYA ～お医者さんが八百屋!? 八百屋がお医者さん!?～
郡山 晴喜（ホームクリニックみまた）
- P-005 2023年当院と複数の地域包括支援センターとの連携強化の報告
林 智史（東京医療センター）
- P-006 顔と心の見える自治体連合制度「健康のまちづくり友好都市連盟」～コロナ禍前後で集会を実施した経験から
井階 友貴（福井大学医学部地域プライマリケア講座/JCHO 若狭高浜病院/高浜町国民健康保険和田診療所）
- P-007 総合病院南生協病院初期臨床研修医と行政の連携による居場所づくり活動
松浦 志保（総合病院南生協病院）
- P-008 渋谷区区議会選挙落選から考える地域包括ケアシステムの課題と展望
諸岡 真道（あさがおクリニック）
- P-009 大阪医科薬科大学地域総合医療科学寄附講座の地域での役割と意義～「兵庫県」及び「高知県」での展開第六報
鈴木 富雄（大阪医科薬科大学地域総合医療科学寄附講座）
- P-010 ほっちのロッヂで医師資格を持って働くこと一家庭医の地域ケア施設での活動報告
三浦 弓佳（ほっちのロッヂの診療所）

一般演題（ポスター）1 多職種連携/チーム医療

6月8日（土） 8：40～10：10 ポスター会場

座長：川口満理奈（岡山大学病院総合内科・総合診療科）
大浦 誠（南砺市民病院）

- P-011 介護者一被介護者関係を地域包括ケア会議で考察する 一共存関係を通して一
小泉 健雄（浜田山ファミリークリニック）
- P-012 サービス担当者会議において多職種間での意見の相違を調整したことで、各職種との協働が図られた一例
岸 愛奈（豊田地域医療センター）
- P-013 がん終末期の在宅看取りにおけるデスカンファレンスの取り組み
柳谷 玲央（黒松内町国保くろまつないブナの森診療所）
- P-014 多職種での合同カンファレンスをより良くするための取り組みについての報告
清水 海斗（JCHO 若狭高浜病院）
- P-015 同善発! 強みを作る開発型ワークショップ!
大和田 桂（医療法人社団同善会）
- P-016 終末期がん患者の在宅困難事例において多職種連携を通じて長期間在宅フォローした事例
福永 雅文（株式会社ほうしや薬局 夢前店）
- P-017 担癌状態の夫が、認知症の妻を介護していた高齢夫妻に対して多職種で包括的に介入した1例.
水谷 直也（公立宍粟総合病院 内科）
- P-018 高齢者医療を主題とした院内講習会を多職種で協同して開催する試み-活動報告-
内倉 淑男（横須賀市立うわまち病院 総合診療センター 救急総合診療部/横浜市立大学医学部 救急医学教室）
- P-019 大学病院において多職種で退院前患者訪問を行った一例～病院家庭医として感じた課題と有用性～
川口満理奈（岡山大学病院総合内科・総合診療科）
- P-020 多業種による多疾患併存（マルチモビディ）教育が運用できている要因は何か
大浦 誠（南砺市民病院）

一般演題 (ポスター) 1 救急①

6月8日(土) 8:40 ~ 10:10 ポスター会場

座長：高梨 俊洋 (奥多摩町国民健康保険 奥多摩病院)

福住美早樹 (市立奈良病院 総合診療科/市立奈良病院 皮膚科)

- P-021 ヨード中毒により意識障害をきたした1例
高梨 俊洋 (奥多摩町国民健康保険 奥多摩病院)
- P-022 自殺企図で OTC 医薬品のジフェンヒドラミンを過量内服した1例
松井 算 (兵庫県立丹波医療センター)
- P-023 厳密な体液管理が病態改善に有用であったメンデルソン症候群の一例
神山 雄基 (北坂戸ファミリークリニック/埼玉医科大学総合診療内科)
- P-024 シアナマイド服用中の飲酒で急性循環不全をきたし、離島からのヘリ搬送を要した1例
森江 祥平 (隠岐広域連立立隠岐病院 総合診療科)
- P-025 肝膿瘍との鑑別を要した心肺蘇生による肝損傷の一例
長 陽二郎 (社会医療法人 愛仁会 明石医療センター 総合内科)
- P-026 フランス製マカロンを摂取した後にアナフィラキシーを来した若年女性の一例
福住美早樹 (市立奈良病院 総合診療科/市立奈良病院 皮膚科)
- P-027 大腿静脈穿刺による急性失血死：野生動物観察者の症例報告
文田 昌平 (飯南町立飯南病院)
- P-028 転落を契機とした腸骨静脈圧迫症候群による左下肢深部静脈血栓症の一例
片山 大奨 (獨協医科大学病院総合診療科)
- P-029 鯖の摂取を契機に発症したアニサキスアレルギーの1例
片山 大地 (兵庫県立丹波医療センター内科)
- P-030 保存的治療により改善を認めた腹部大動脈内血栓症の一例
小成田 衆 (国民健康保険大間病院)

一般演題 (ポスター) 1 診断/検査/治療① (血液)

6月8日(土) 8:40 ~ 10:10 ポスター会場

座長：水杉真理子 (公立浜坂病院)

仲田 太郎 (東京医療センター)

- P-031 Ceftriaxone, mosapride による薬剤性好中球減少が強く疑われる症例
水杉真理子 (公立浜坂病院)
- P-032 難治性の鉄欠乏性貧血を契機に特発性肺ヘモジデロシスと診断された1例
花田 嵩史 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)
- P-033 出血性貧血を生じた壊血病の1例
天野 桃望 (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
- P-034 腸腰筋血腫を伴う後天性血友病 A にエミシズマブを使用した一例
杉山 遥夏 (水戸協同病院)
- P-035 全身の浮腫と皮膚血管拡張により発症した血管内リンパ腫の1例
安本 若菜 (福岡青洲会病院)
- P-036 3系統の血球異常の精査中に Bechet 病様症状をきたした 20 番染色体長腕欠失の骨髄異形成症候群の一例
池田 大岳 (国保依田窪病院総合診療科)
- P-037 バンコマイシンが原因と疑われた薬剤性血小板減少症の一例
高島 育 (安房地域医療センター総合診療科/亀田ファミリークリニック館山家庭医診療科)
- P-038 Methotrexate による反応性血小板増多の一例
相原 弘幸 (社会医療法人石川記念会 HITO 病院)
- P-039 脳の多発結節が経時的に消失し、MTX-LPD と判断した一例
仲田 太郎 (東京医療センター)
- P-040 摂食不良からの腎前性腎不全を契機としたメトトレキサートによる汎血球減少を来した一例
石田 哲久 (東京医科歯科大学附属病院 総合診療科)

一般演題（ポスター）1 ACP

6月8日（土） 8：40～10：10 ポスター会場

座長：大塚 貴博（大塚医院ファミリークリニック／熊谷市医師会）
谷村 夏姫（手稲家庭医療クリニック 診療科）

- P-041 初回訪問診療前に想定外の心肺停止に直面した事例の省察
清水 洋範（高山市国民健康保険清見診療所）
- P-042 プロセスを重視した医師会と行政の協働による市民対象の ACP 普及啓発活動
大塚 貴博（大塚医院ファミリークリニック／熊谷市医師会）
- P-043 本人を中心とした ACP 支援を可視化する症例の書き方の検討 ―継続看護マネジメントの概念の活用―
長江 弘子（亀田医療大学）
- P-044 救急外来における緊急意思決定について
村上航太郎（島根大学医学部附属病院 救命救急センター）
- P-045 患者及び家族との繰り返しの対話と多職種のコミュニケーションを通じ患者の価値観を治療方針に反映した一例
蓮見 敬太（藤田医科大学 総合診療プログラム／豊田地域医療センター）
- P-046 地域の ACP の普及に向けて COPC モデルに基づき活動を行った事例
久慈 貴法（藤田医科大学連携地域医療学講座／国民健康保険川上診療所）
- P-047 PRECEDE-PROCEED model に基づく地域での終活セミナーの活動報告
谷村 夏姫（手稲家庭医療クリニック 診療科）
- P-048 救急外来において意思決定に難渋した認知症高齢者の一例
角田 健悟（国民健康保険大間病院／青森県立中央病院地域医療支援部）
- P-049 離島診療所における ACP の課題と必要性について
平山結佳子（沖縄県立八重山病院付属小浜診療所）
- P-050 「もしバナゲーム」を用いた特養職員の意識調査
堀切 康正（永寿特別養護老人ホーム永寿診療所）

一般演題（ポスター）2 地域包括ケア/地域志向/地域活動②

6月8日（土） 10：20～11：50 ポスター会場

座長：密山 要用（医療法人かがやき 総合在宅医療クリニックみの）
成瀬 愛子（浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター）

- P-051 演題取り下げ
- P-052 医師を志すさいたま市内の高校生を対象としたインターンシップの取り組み
佐藤 海里（社会医療法人 さいたま市民医療センター）
- P-053 医療過疎地域の専門研修プログラムにおける、振り返りを活用した地域活動の取り組み
工藤 銀河（岩手県立中部病院 総合診療科／岩手県立東和病院 内科）
- P-054 ヨリドコってどんなトコ!? 医療機関が作る地域の縁側のコミュニティスペースの SCAT を用いた可能性探求
大関 純平（一般財団法人ひふみ会まちだ丘の上病院 訪問看護リハビリステーション ヨリドコ）
- P-055 「鞆の浦・地域医療プログラム」を開催して
平岩 千尋（医療法人紫苑会 福山南病院／鞆のくらしの診療所）
- P-056 がん患者と薬局薬剤師のオンライン交流会の開催
西村亜佐子（同志社女子大学 薬学部 医療薬学科 医療製剤学研究室）
- P-057 クリニック×NPO 法人～ティーンまんなかの新たなまちづくりの試み～
小浦 詩（ごちゃまるクリニック／NPO 法人じっくらあと）
- P-058 もしもシェアオフィスに在宅医療×地域ケア拠点をつくったら?～第一報立ち上げまでのプロセス～
密山 要用（医療法人かがやき 総合在宅医療クリニックみの）
- P-059 職員全体で作る中期経営計画から飛び出た“抛り所”作り ～やさしさの拠点、ほっとハウスを作りたい～
光田 栄子（かとう内科並木通り診療所）
- P-060 浜松地域における多様なコミュニティナース活動とこれから
成瀬 愛子（浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター）

一般演題 (ポスター) 2 救急②

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 ポスター会場

座長: 山之上弘樹 (静岡徳洲会病院)

加納早枝花 (筑波大学附属病院)

- P-061 異食による食道閉塞の1例
山之上弘樹 (静岡徳洲会病院)
- P-062 嘔気・嘔吐を主訴に救急外来を受診し、偶発的に StanfordA 型大動脈解離と診断した1例
豊田 航平 (東京都立広尾病院)
- P-063 左側腹部痛で来院した COVID-19 後の脾梗塞の一例
加納早枝花 (筑波大学附属病院)
- P-064 左上下肢麻痺で脳卒中を疑ったが、非骨傷性頸髄損傷であった一例
塩川 絹恵 (沖縄県立八重山病院)
- P-065 尻餅を契機に発症し、エコーで診断した脆弱性胸骨骨折の一例
松田 そら (HITO 病院)
- P-066 転倒後の頻回嘔吐を主訴とした第2腰椎椎体横骨折を伴う後腹膜血腫の1例
與那覇智貴 (沖縄県立八重山病院)
- P-067 くしゃみで増悪する後頸部痛をみたら、椎骨動脈解離を鑑別にあげる
安 はぬる (HITO 病院 総合診療科)
- P-068 point-of-care ultrasound (POCUS) が診断に有用であった、非典型的な症状で受診した急性大動脈解離の一例
齋藤 惣太 (山形県立河北病院)
- P-069 「TV を観ていたら突然二重に見えだしました！」眼疾患だと思って帰したら実は両側中脳梗塞だった一例
大野 幸太 (福井大学医学部附属病院 救急総合診療部)
- P-070 合法大麻入りの食品による急性薬物中毒の1例
松田 貴洲 (水戸協同病院総合診療科)

一般演題 (ポスター) 2 診断/検査/治療② (血液/内分泌/代謝)

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 ポスター会場

座長: 鈴木 有大 (獨協医科大学)

劉 彦伯 (筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院総合診療科)

- P-071 社会的問題のある成人女性を FGF23 関連低リン血症性骨軟化症と診断し、ブロスラブにより ADL 改善を認めた一例
中村 諒 (北海道社会事業協会帯広病院)
- P-072 急性心不全による入院を契機に診断に至った先端巨大症の1例
巴 悠記 (筑波大学附属病院 総合診療コース/笠間市立病院)
- P-073 転移性骨腫瘍の原発巣精査でみつかった甲状腺濾胞癌の1例
長尾 拓海 (総合病院 岡山協立病院)
- P-074 糖尿病に合併したデルマドローム3例
奥田 浩人 (医療法人社団 千春会病院/兵庫医科大学 公衆衛生学教室)
- P-075 浮動性めまいで発症した中枢神経原発性悪性リンパ腫の1例
加藤 歩 (兵庫県立丹波医療センター)
- P-076 繰り返す咽頭炎、アフタ性口内炎を契機に診断した慢性骨髄性白血病の一例
鈴木 有大 (獨協医科大学)
- P-077 高 HDL 血症を呈したコレステロールエステル転送蛋白欠損症の一例
宗 大輔 (独立行政法人国立病院機構東京医療センター)
- P-078 IGF-2 産生 NICTH の繰り返す低血糖で施設調整に難渋した1例
青木 岳喜 (尼崎医療生活共同組合/CFMD レジデンス近畿)
- P-079 不明熱と浮腫を主訴に来院し、診断に難渋した肥満細胞性白血病の一例
劉 彦伯 (筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院総合診療科)
- P-080 発熱、盗汗を伴う多発皮下結節に対して皮下脂肪織炎様 T 細胞リンパ腫 (SPTCL) と診断した1例
野口 葉 (独立行政法人国立病院機構長崎医療センター)

一般演題（ポスター）2 高齢者ケア/緩和① 6月8日（土） 10：20～11：50 ポスター会場

座長：小林 崇人（兵庫県立丹波医療センター）

正木克由規（JA 愛知厚生連 足助病院）

- P-081 輪状甲状間膜穿刺を行い在宅看取りへと繋がられたクロイツフェルト・ヤコブ病の一例
佐橋 榛香（JA 愛知厚生連 足助病院）
- P-082 長時間の正座姿勢により下腿の蜂窩織炎、横紋筋融解症を来した1例
小林 崇人（兵庫県立丹波医療センター）
- P-083 緩和ケア中の下大静脈症候群患者に対しての下大静脈ステント留置の適応について
木下アンリ（島根県立中央病院 臨床研修部）
- P-084 心疾患の治療に悩んだ高齢女性
中田 円仁（浦添総合病院）
- P-085 老衰・認知症のため心臓ペースメーカー電池交換を希望されなかった一例
正木克由規（JA 愛知厚生連 足助病院）
- P-086 短期集中的リハビリテーション目的の入院に拒否的なパーキンソン病症例に対する意思決定支援の経験
岡川 修士（訪問看護ステーションかすたねっと）
- P-087 認知機能低下を伴う担癌患者の癌性疼痛に対し、介護者の負担増加を判断材料にしてオピオイド導入した一例
吉岡 孝房（医療法人社団昌健会 みんなのライフサポートクリニック旭）
- P-088 子宮頸癌にて鼠径リンパ節切除後重度下肢浮腫へ電子温灸器を用いた下肢症状の緩和を認めた一症例
紙本 佳樹（ゆわえ鍼灸院・整骨院）
- P-089 離島診療所で経験した、癌放射線治療後24年を経て上咽頭後壁膿瘍形成などの複雑な病態を呈した1症例
豊田 那智（姫島村国民健康保険診療所）
- P-090 「余命宣言」の重要性を再認識した末期肺癌患者の1例
山本 幸近（飯塚病院 総合診療科/額田病院 総合診療科）

一般演題（ポスター）2 多職種連携/チーム医療/看護

6月8日（土） 10：20～11：50 ポスター会場

座長：万波 大悟（新松戸中央総合病院）

長谷島さや（公益財団法人 伊豆保健医療センター 総合診療科）

- P-091 診療看護師（NP）が診療科に加わることの効果～診療科ローテーションの結果を踏まえて～
万波 大悟（新松戸中央総合病院）
- P-092 へき地診療所看護師としてプライマリケアの実現のためにこれからすべきこと
神田美緒子（岩国市立本郷診療所）
- P-093 「へき地診療所のネットワーク作り-へき地診療所の看護師が繋がりに一緒にへき地を守る-」
森川真粧美（岩国市立本郷診療所）
- P-094 初回訪問診療における看護師の医薬品に関連する業務量調査
館 美羽（手稲浜仁会病院/手稲家庭医療クリニック）
- P-095 透析臨床工学技士の介護初任者実務研修（本研修）参加の有用性
巽 智輝（いたみバラ診療所）
- P-096 都市部の診療所におけるNP外来の取り組み
後藤 智美（東京はくと医療生活協同組合 生協浮間診療所/千葉大学大学院 看護学研究科 高度実践看護学講座）
- P-097 特定ケア看護師の診療チーム参画による患者中心性医療の質の向上とその転帰への影響の検討
月坂裕里加（練馬光が丘病院）
- P-098 演題取り下げ
- P-099 地域の医療介護福祉の多職種によるまちづくりのプラットフォーム～市役所や住民と共につくる多職種勉強会～
長谷島さや（公益財団法人 伊豆保健医療センター 総合診療科）

一般演題（ポスター）3 システムに基づく医療/組織マネジメント①

6月8日（土） 14：00～15：30 ポスター会場

座長：國永 直樹（倉敷中央病院）
下川 純希（美祿市立病院 総合診療科）

- P-100 倉敷中央病院総合診療科の変遷
國永 直樹（倉敷中央病院）
- P-101 ボトムアップで成長する診療所
小早川留衣（波乗りクリニック）
- P-102 「家庭医療・総合診療を実践する診療所事務の役割とやりがい」
鈴木 誠（道東勤医協桜ヶ岡医院）
- P-103 家庭医療専攻医の院長が多職種に与える影響と、多職種が院長に求める能力の調査
松本百奈美（さつきホームクリニック 益子／獨協医科大学病院総合診療科／
東京慈恵会医科大学総合医学研究センター臨床疫学研究部）
- P-104 「組織の成功循環モデル」を参考に、在宅診療所内の職員の関係の質向上を図った取り組み。
佐々木将人（医療法人社団 おうちの診療所）
- P-105 中山間地域のへき地公的医療機関における総合診療科設立の取り組み
下川 純希（美祿市立病院 総合診療科）
- P-106 学部を超えて食に関する地域課題について考える～地域リーダー育成プロジェクト～
網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科地域医療学分野）
- P-107 病棟リハビリテーション部のチーム制導入による教育・マネジメント質向上の取り組み
志田 大輝（医療法人社団同善会 同善病院）
- P-108 大学の総合診療科における外部プロダクションとの連携による組織マネジメントの取り組み
篠原 孝宏（東京医科歯科大学総合診療科）
- P-109 天理よろづ相談所病院の志望者回復に向けた活動：天理レジデントプロジェクト 2023～フルマッチを目指して～
村上廣一朗（天理よろづ相談所病院総合内科）

一般演題（ポスター）3 多職種連携/チーム医療/薬剤

6月8日（土） 14：00～15：30 ポスター会場

座長：小見川香代子（アップル薬局小岩店）
秋根 大（茨城県立中央病院 感染症科／茨城県立中央病院 感染制御室）

- P-110 健康サポート薬局による行政と連携した口腔リテラシー向上に向けた取り組み
仁子加奈子（株式会社マスカット薬局 高梁店／高梁市役所 健康づくり課）
- P-111 研修医と薬剤師の協働で作成する院内フォーミュラリの取り組み
野田 学（JCHO 若狭高浜病院 薬剤部）
- P-112 薬剤師が顔の見える関係になる会～Fukumuro medical café～
有馬遥太郎（東北医科薬科大学病院 薬剤部／東北医科薬科大学大学院医学研究科 老年・地域医療学教室）
- P-113 地域医療機関との協働による健康サポート薬局の取り組み
小見川香代子（アップル薬局小岩店）
- P-114 医師と薬剤師が協働して主催する、地域の抗菌薬適正使用支援担当者のためのオンラインコミュニティ
秋根 大（茨城県立中央病院 感染症科／茨城県立中央病院 感染制御室）
- P-115 入院前支援におけるサプリメント情報共有と薬局薬剤師の役割
葛岡 七海（望星薬局）
- P-116 多職種が評価した服薬管理アセスメントシートを用いた精神科入院患者の服薬管理自立度向上の取り組み
長郷千香子（東京慈恵会医科大学附属病院薬剤部）
- P-117 薬学的介入による処方個別最適化支援 訪問診療同行と医薬連携・処方提案の集計～保険薬局が出来ること～
中村 幸代（コサカ薬局北口店）
- P-118 特別養護老人ホームにおける多職種でのポリファーマシー対策と今後の課題
石亀 慎也（町立西和賀さわうち病院）
- P-119 春日村スマイル 100% プロジェクト～若手薬剤師の新規入職によって岐阜県の山間へき地診療所に生まれた変化～
上村 里菜（地域医療振興協会揖斐川町春日診療所）

一般演題 (ポスター) 3 救急システム/災害 6月8日(土) 14:00～15:30 ポスター会場

座長：田邊 翔太 (松江赤十字病院)
福本 一朗 (長岡保養園)

- P-120 温泉地最寄りの救急告示診療所に望まれる体制とは
大田 貴弘 (国民健康保険 上川医療センター/北海道家庭医療学センター)
- P-121 非常電源設備故障時における冷所保存医薬品の当院薬剤部の対応検討
二瓶 大輔 (平塚市民病院 薬剤部)
- P-122 離島からの患者搬送における医師搭乗マニュアルの作成
田邊 翔太 (松江赤十字病院)
- P-123 地理的特徴に起因する在宅患者の健康課題への介入 ～竜王町における水害時避難行動支援の一例～
青井 輝希 (滋賀家庭医療学センター)
- P-124 安全工学を援用した大災害時救命統合システムの提案
福本 一朗 (長岡保養園)
- P-125 “こども救命士になろうプロジェクト：救急医療教育による地域社会への影響”
近藤 誠人 (浜松医科大学)
- P-126 プライマリ・ケア診療所チームである KISA2 隊における COVID-19 に限らない急性疾患を対象とした HaH の試み
宮前 了輔 (医療法人 宮前医院/一般社団法人 KISA2 隊)
- P-127 二次救急病院合築の救急ステーションの利点
齋藤 悠 (新潟県立十日町病院)
- P-128 保険薬局内での薬剤師・事務員におけるファーストエイド研修活動から救急対応について
武山 和也 (L.H.W ファーマシー東住吉店)
- P-129 堺市における「地域トリアージ」の取り組みについて
若林 美帆 (耳原総合病院)

一般演題 (ポスター) 3 高齢者ケア/緩和② 6月8日(土) 14:00～15:30 ポスター会場

座長：木村 慶 (NHO 静岡医療センター)
志賀 桂子 (ソフィアメディ株式会社 ソフィアメディ訪問看護ステーション堺中央)

- P-130 地域密着の有床診療所ならではの看取りの一例～人生の最期を地元で迎えたい方を地域一体でサポートする～
竹村 雄斗 (寿都町立寿都診療所/獨協医科大学病院総合診療科)
- P-131 通所終了理由の調査と季節性の関連
砂田 美樹 (通所リハビリテーション/ゆうあい訪問介護)
- P-132 医療型短期入所事業を活かした療養型病院での取り組み -親子でティータイム-
小森 将史 (まちだ丘の上病院/北里大学病院 総合診療部)
- P-133 認知症高齢者への行動変容アプローチ -「物」を媒介とした視覚情報と行動を合致させるような支援-
北村 恵子 (浅井東診療所/医療法人北海道家庭医療学センター)
- P-134 心不全緩和における当院の取り組み
木村 慶 (NHO 静岡医療センター)
- P-135 独居高齢者の“自宅で最期を迎える”という意向を尊重したケア
志賀 桂子 (ソフィアメディ株式会社 ソフィアメディ訪問看護ステーション堺中央)
- P-136 非日常の旅路で、いきるを支える。患者さんを東京の自宅へ帰そう
三浦遼太郎 (HITO 病院 総合診療科)
- P-137 住み慣れた場所での看取りを叶えるために必要なこととは？～グループホームで看取りを行った肝硬変の1例
木村 可奈 (朝日町立病院/山形県立河北病院)
- P-138 故郷へ帰りたい～山口慕情、生きるを支えるメディカルソーシャルワーカーの記録
井原 康輔 (社会医療法人石川記念会 HITO 病院)
- P-139 認知症の「診断前支援」の取り組み
上村 豊子 (医療法人社団創福会ふくろうクリニック等々力)

一般演題 (ポスター) 3 教育/研究/キャリア①

6月8日(土) 14:00 ~ 15:30 ポスター会場

座長: 平岩 千尋 (医療法人紫苑会 福山南病院)
中込 雅人 (藤田医科大学)

- P-140 他業界のポートフォリオに学ぶ
井田 千晶 (I&H 株式会社)
- P-141 TOMO に学ぶ researchers
平岩 千尋 (医療法人紫苑会 福山南病院)
- P-142 PCR Connect 「あつまれビギナー研究者～オンライン交流会～」報告
金久保祐介 (東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部)
- P-143 総合診療/地域医療型診療看護師 (GIM-NP) プログラム立ち上げの試み
光本 貴一 (地域医療振興協会 東京北医療センター 総合診療科 医師)
- P-144 EBM 手法に基づく症例検討会の薬剤師業務に及ぼす影響に関する調査研究
今井 真穂 (薬樹薬局 ライフ溝口店)
- P-145 プライマリ・ケア研究における患者市民参画の展望 ～PPI 事始めイベント等を通して
吉田 智美 (筑波大学 理工情報生命学術院 システム情報工学研究群)
- P-146 Entrepreneurship 教育が生む総合診療の新しい価値～デジタルディストラクション時代の豊かな人生の歩み方～
中込 雅人 (藤田医科大学)
- P-147 胸部 XP 読影短期間習熟プログラム/胸部 XP 読影スクリーナー養成の試み
上田 耕蔵 (神戸協同病院)
- P-148 「外来看護職員の在宅支援能力向上のための研修プログラム」の試行報告-診療所看護職員を対象に-
小串 路恵 (生協浮間診療所)
- P-149 全国的にも新しい新卒看護師から受入れる「診療所看護師育成プログラム」
桑原ひとみ (哲西町診療所)

一般演題 (ポスター) 3 診断/検査/治療③ (内分泌/代謝/免疫)

6月8日(土) 14:00 ~ 15:30 ポスター会場

座長: 宮島 豪 (東京医科大学病院 総合診療科)
山田 啓文 (亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)

- P-150 下肢筋力低下と深部腱反射亢進からバセドウ病を想起し診断に結びついた一例
薦原 壮平 (札幌医科大学附属病院)
- P-151 上気道症状で発症した再発性多発軟骨炎
宮島 豪 (東京医科大学病院 総合診療科)
- P-152 嗅覚過敏・味覚過敏を契機に副腎不全の診断に至った一例
島崎 千奈 (筑波大学附属病院 総合診療科)
- P-153 原発性アルドステロン症で経過観察中に低 Na 血症を発症し、SIADH の診断に至った一例
平尾 樹梨 (京都民医連あすかい病院内科/京都家庭医療学センター)
- P-154 偽痛風によるアンカリングバイアスを経験した、IgA 血管炎の 1 例
河邊 健人 (安房地域医療センター)
- P-155 左顔面帯状疱疹に関連した抗利尿ホルモン分泌不適合症候群の 1 例
江藤 祐司 (鳥根県立中央病院総合診療科)
- P-156 下垂体腺腫増大による SIADH の難治性低ナトリウム血症に対してトルバプタンが奏功した 1 例
光丸 誠紘 (兵庫県立丹波医療センター 内科)
- P-157 診断に苦慮した慢性副腎不全の 1 例
山田 啓文 (亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)
- P-158 寛解後の成人期に再発したと考えられた PFAPA 症候群の一例
梅敷 大輝 (尼崎医療生活協同組合/CFMD レジデンシー近畿)

一般演題（ポスター）4 システムに基づく医療/組織マネジメント②

6月8日（土） 15：50～17：20 ポスター会場

座長：大村 大輔（岡山大学病院／赤磐市国民健康保険佐伯北診療所）
来住 知美（日本バプテスト病院 総合内科）

- P-159 坂の上ファミリークリニックにおける発熱外来の取り組み
山本 申恵（坂の上ファミリークリニック）
- P-160 地域診療所における CT 機器の意義～大動脈瘤を発見し適切な follow をし得た 2 例～
大村 大輔（岡山大学病院／赤磐市国民健康保険佐伯北診療所）
- P-161 COVID-19 外来診療の実装プロセスの振り返り～抗ウイルス薬を安心安全に処方するための発熱外来の取り組み
来住 知美（日本バプテスト病院 総合内科）
- P-162 登米市民病院で行っている鍼灸外来と医療連携の取り組み
石井 祐三（東北大学大学院医学系研究科 地域総合診療医育成寄附講座／東北大学病院 漢方内科）
- P-163 診療所で経験した肺結核の 1 例を通じた診療体制の整備構築活動
樫木 孝次（兵庫県立丹波医療センター／丹波市ミルネ診療所）
- P-164 離島の若手総合診療医による持続可能な診療体制を目指した実践報告
鈴木 真紀（隠岐広域連立隠岐病院 総合診療科）
- P-165 個人の暗黙知を組織で共有し財産とするには？ ～診療所における小児けいれん発作対応の一例～
青井 輝希（滋賀家庭医療学センター）
- P-166 アドヒアランス向上を目指し、新たな一包化処方薬管理ツールを用いた取り組み
川村 典康（株式会社サンボーウェルズ りほん薬局野洲店）
- P-167 当院における骨粗鬆症リエゾンサービスの取り組み
徳網加代子（医療法人社団十善会 野瀬病院）
- P-168 一床でも多くベッドを提供するために一全病棟参加型ベッドコントロールが病床稼働を改善した要因分析～
加瀬 直美（特定医療法人 新生病院）

一般演題（ポスター）4 診断/検査/治療④（内分泌/代謝/免疫/消化器）

6月8日（土） 15：50～17：20 ポスター会場

座長：長橋 究（JA 愛知厚生連 足助病院）
東 秀子（東京医科大学病院 総合診療科）

- P-169 難治性逆流性食道炎による食道狭窄に対し手術療法を行い在宅復帰した高齢患者の一例
長橋 究（JA 愛知厚生連 足助病院）
- P-170 糖尿病性ケトアシドーシスに関連した急性壊死性食道炎の一例
村上 純一（水戸協同病院）
- P-171 複数の皮膚科クリニックを経て受診した抗 MDA5 抗体陽性の臨床的無筋炎性皮膚筋炎（CADM）
東 秀子（東京医科大学病院 総合診療科）
- P-172 SGLT2 阻害薬服用中の患者が正常血糖ケトアシドーシスをきたした症例
池田 晃輝（鳥根県立中央病院 臨床研修部）
- P-173 自宅での皮疹の写真撮影が診断に有用であった成人スチル病の一例
岸本 燦太（鳥根県立中央病院 臨床研修部）
- P-174 当院で経験した自己免疫性胃炎と甲状腺疾患の 2 例
樋口 裕介（ひぐち内科胃腸クリニック）
- P-175 糖尿病性動眼神経麻痺の自然経過
深瀬 龍（山形県立河北病院）
- P-176 蛋白漏出性胃腸症による長期の乳糜胸水が拘束性肺拡張不全を来し、致命的な転帰を辿った一例
王 安（大阪医科大学病院 医療総合研修センター）
- P-177 外科術後に明らかとなったリチウムによる Arginine Vasopressin Resistance（腎性尿崩症）の 1 例
村山真理子（HITO 病院 総合診療科）
- P-178 高齢発症成人スチル病を疑った血清フェリチン著明増加の一例
岡野 優（岡山協立病院）

一般演題 (ポスター) 4 診断/検査/治療⑤ (免疫/神経)

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 ポスター会場

座長: 山口 恭一 (市立奈良病院)
山田 隆斗 (足利赤十字病院)

- P-179 慢性経過で皮疹を伴わず診断に苦慮したペラグラ脳症の一例
山口 恭一 (市立奈良病院)
- P-180 診療所を2箇所受診するも診断に至らず、1ヶ月後に偶発的に発見された巨細胞性動脈炎の1例
山田 隆斗 (足利赤十字病院)
- P-181 発熱を主訴として来院した抗 melanoma differentiation-associated gene 5 抗体陽性皮膚筋炎の2例
長坂 祐希 (慶應義塾大学病院 総合診療科)
- P-182 尿閉の解除で呼吸困難感が即時に改善した Cystocerebral syndrome の一例
山田 将大 (鳥根県立中央病院 地域総合医育成科)
- P-183 両側の慢性硬膜下血腫を合併し、硬膜生検により特発性肥厚性硬膜炎と診断した一例
今川 優 (社会医療法人恒貴会 大和クリニック)
- P-184 繰り返す発熱、関節痛、咽頭痛で発症した全身性エリテマトーデスの1例
鈴木 航 (聖マリアンナ医科大学病院/川崎市立多摩病院)
- P-185 Th10領域の帯状疱疹後に膀胱直腸障害を来した一例
加納 一頼 (大分大学医学部総合診療科・総合内科学講座)
- P-186 早期治療にて軽快した超高齢者の顕微鏡的多発血管炎の一例
關戸 勝基 (藤田医科大学岡崎医療センター)
- P-187 「関節回避」の身体所見により、発症早期に好酸球性筋膜炎と診断でき、早期治療に繋がられた一例
山田 辰樹 (水戸協同病院)
- P-188 不明熱で受診し、皮膚生検から診断し得た内臓障害を伴わない ANCA 関連血管炎の一例
石川 侑 (富山大学附属病院総合診療科)

一般演題 (ポスター) 4 教育/研究/キャリア②

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 ポスター会場

座長: 海透 優太 (JCHO 若狭高浜病院)
久野 遙加 (筑波大学医学医療系地域総合診療医学 (水戸))

- P-189 ようこそ先輩! ~医学生による出身小中学校での地域医療の授業 島根県浜田市での試み~
佐藤 優子 (浜田市国保診療所連合体 波佐診療所)
- P-190 JCHO 若狭高浜病院における教育システム構築と今後の展望
海透 優太 (JCHO 若狭高浜病院)
- P-191 保健所と大学が協同して立ち上げた水戸市での地域医療実習についての報告
久野 遙加 (筑波大学医学医療系地域総合診療医学 (水戸))
- P-192 地方病院における総合診療と地域基盤型医学教育の実践-いとちプロジェクト活動報告
渡邊 聡子 (社団医療法人養生会かしま病院 総合診療科/福島県立医科大学 地域・家庭医療学講座)
- P-193 中学生に「死の教育」を
河合 皓太 (富山大学 上市・地域医療支援学講座/かみいち総合病院 内科)
- P-194 臨床美術アートワークプログラムを通して地域卒学生はどのような気づきを得たか?
紙本美菜子 (鳥取大学医学部附属病院 鳥取県地域医療支援センター)
- P-195 長期滞在型地域実習を開始した事例
福田 晋平 (富山大学附属病院 朝日・地域医療支援学講座)
- P-196 医学生が数日間の診療所実習で都市のプライマリ・ケアを学ぶために~当院5年間の医学生実習の報告
高木 博 (みぞのくちファミリークリニック)
- P-197 地域の高校と連携した高校生を対象とした介護職員初任者研修の取り組み
後藤 忠雄 (県北西部地域医療センター 国保白鳥病院)
- P-198 長期実習の医学生に事前アンケートでそのニーズを明確にし学習者中心の教育カリキュラムを実施できた事例
伊藤 恭平 (南砺市民病院 総合診療科)

一般演題（ポスター）4 患者中心の医療/家族志向/医療の質

6月8日（土） 15：50～17：20 ポスター会場

座長：宮城 孝雅（ハートライフ病院 総合内科／沖縄県立南部医療センター子ども医療センター附属北大東診療所）
山地 翔太（豊田地域医療センター）

- P-199 医師患者関係の継続性が維持され、患者家族の満足度向上につながった一例
江崎万里子（藤田医科大学／豊田地域医療センター）
- P-200 離島にて認知症に罹患した夫の介護をする妻に適応障害を発症した症例
宮城 孝雅（ハートライフ病院 総合内科／沖縄県立南部医療センター子ども医療センター附属北大東診療所）
- P-201 新型コロナウイルス感染症罹患後症状の治療中に家庭内の課題を見いだし回復を認めた一例
有田龍太郎（東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科）
- P-202 家族カンファレンスで患者・家族の健康要因と意志を勘案し、リスクを容認して退院方針を決定した一例
山地 翔太（豊田地域医療センター）
- P-203 COVID-19 感染症に罹患した母の看取り体験に伴う悲嘆がその後の父の死の受容に影響を与えた一例
松原 知穂（さいわい診療所）
- P-204 家族志向のケアによってアルコール依存症患者の断酒に成功した1例
谷口 智也（東京都立多摩総合医療センター）
- P-205 寝たきりの患者と複雑な問題を抱えた家族の在宅生活継続を支える～家族志向のケアの視点から～
金井 妙（北足立生協診療所）
- P-206 患者中心のプライマリ・ケア評価尺度を用いた患者満足度調査
堀江きよみ（大南ファミリークリニック／立川相互病院）
- P-207 頻回の呼吸困難発作症状に対して、患者中心の医療の方法の枠組みを用いたアプローチが有効であった一例
滝川 達也（藤田医科大学 総合診療プログラム／豊田地域医療センター）

一般演題 (ポスター) 5 多職種連携/栄養/嚥下/リハビリテーション

6月9日(日) 8:25~9:55 ポスター会場

座長:羽角 勇紀(最上町立最上病院)
森川 暢(市立奈良病院総合診療科)

- P-208 小規模病院における摂食嚥下支援チームの立ち上げと誤嚥性肺炎フローチャートの運用
羽角 勇紀(最上町立最上病院)
- P-209 栄養投与方法決定における嚥下内視鏡検査の役割
坂本 雄飛(新松戸中央総合病院 総合診療科)
- P-210 経口摂取不良の胃全摘後の認知症患者の栄養管理の成功例
西村 嘉裕(いばらき診療所みと)
- P-211 嚥下機能検査を行った症例の臨床的検討
和田 史孝(山鹿中央病院 消化器内科)
- P-212 緩徐に進行する筋力低下に対して適切な嚥下機能評価が ADL 改善に寄与した一例
鈴木 守(沖縄県立宮古病院)
- P-213 地域の中規模急性期病院における誤嚥性肺炎診療の質改善プロジェクトの設立・活動と、今後の展望
菊地 真由(安房地域医療センター)
- P-214 老年期整形外科入院患者に対する当院の診療メソッド
遠藤 啓孝(医療法人社団十善会 野瀬病院)
- P-215 コミュニケーション手段の変革がもたらした効果的な多職種連携と入院日数の改善
安居院 健太(医療法人社団十善会 野瀬病院)
- P-216 Japan Aspiration pneumonia inter Professional team Educational Program (JAPEP) の立ち上げと活動実績
森川 暢(市立奈良病院総合診療科)
- P-217 訪問看護ステーションと栄養士との協働について
高関 左保(訪問看護ステーション上西)

一般演題 (ポスター) 5 診断/検査/治療⑥ (感染症 1)

6月9日(日) 8:25~9:55 ポスター会場

座長:片山 寛之(山口県立総合医療センターへき地医療支援部)
京谷 萌(兵庫県立丹波医療センター)

- P-218 迅速発育菌である *Mycobacterium mucogenicum* phocaicum 菌血症の 1 例
片山 寛之(山口県立総合医療センターへき地医療支援部)
- P-219 末梢挿入式中心静脈カテーテル抜去後に発症したカテーテル関連血流感染症
金杉 裕太(桜新町アーバン C&CH 総合診療専門研修プログラム/豊田地域医療センター)
- P-220 発熱に先行して蕁麻疹が出現した新型コロナウイルス感染症の 1 例
京谷 萌(兵庫県立丹波医療センター)
- P-221 *Haemophilus influenzae* による化膿性脊椎炎の 1 例
永井 智也(藤田医科大学ばんだね病院)
- P-222 家庭内感染が疑われる丹毒の二症例
小林 亮平(新京都南病院)
- P-223 嚥下困難を主訴に来院した破傷風の一例
湧川 朝雅(独立行政法人 那覇市立病院)
- P-224 *Providencia rettgeri* を起因菌とする閉塞性尿路感染で高アンモニア血症を来した 1 例
切石菜々美(兵庫県立丹波医療センター内科)
- P-225 アルコール多飲者に生じた関節炎を伴う *Capnocytophaga canimorsus* 菌血症の 1 例
黒田 聖也(藤田医科大学 総合診療プログラム/豊田地域医療センター 総合診療科)
- P-226 *Corynebacterium urealyticum* による高アンモニア (NH3) 血症
磯貝 広祐(藤田医科大学総合診療科)
- P-227 発熱を呈さないインフルエンザ感染症で、横紋筋融解症を来した 1 例
山下 敦(焼津市立総合病院総合診療内科)

一般演題 (ポスター) 5 教育/研究/キャリア③ 6月9日(日) 8:25～9:55 ポスター会場

座長：岡本 麻衣 (都留市立病院)
近藤 諭 (富山大学学術研究部医学系 (医学) 医学教育学講座/
富山大学学術研究部医学系 (医学) 医師キャリアパス創造センター)

- P-228 広島大学病院に総合診療医センターが新設されました
東條 環樹 (北広島町雄鹿原診療所)
- P-229 医学生、若手医師に対する地域体験型学習についての活動報告と質的分析
末永 拓郎 (石巻市立病院/石巻市雄勝診療所)
- P-230 初期研修医が地域病院で継続外来するための取り組み
岡本 麻衣 (都留市立病院)
- P-231 初期研修医への「看取りの教育」についての報告
名越 康晴 (札幌南徳洲会病院 内科・緩和ケア内科)
- P-232 医学部卒前教育における、プライマリ・ケアに主眼を置いた臨床実習の必修化を目指す試み
矢島 知治 (杏林大学医学部 医学教育学)
- P-233 宮崎大学地域医療・総合診療医学講座における研究室配属の取り組み
石坂真梨子 (宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座)
- P-234 稚内エコー部 ～最北端病院の研修医の挑戦～
伊勢谷直隆 (市立稚内病院)
- P-235 地域医療適応を高めるオリエンテーションの作成
村山 公介 (JCHO 若狭高浜病院)
- P-236 研修医アンケートによる総合診療科研修の振り返り
竹内 結 (東京都立多摩総合医療センター 救急・総合診療科)
- P-237 LIC—富山大学における長期プライマリ・ケア実習の経験—
近藤 諭 (富山大学学術研究部医学系 (医学) 医学教育学講座/
富山大学学術研究部医学系 (医学) 医師キャリアパス創造センター)

一般演題 (ポスター) 5 診断/検査/治療⑦ (神経)

6月9日(日) 8:25～9:55 ポスター会場

座長：宮島 一実 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター総合内科)

- P-238 2種類の夜間異常行動を伴ったレビー小体型認知症の1例
山田 琢生 (長崎大学病院 総合診療科)
- P-239 レビー小体型認知症の複雑な診断経過：精神科病院入院後の意識障害と呼吸不全合併からの洞察
宮島 一実 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター総合内科)
- P-240 ヒトメタニューモウイルス感染を契機にEDACによる呼吸不全を呈した筋強直性ジストロフィーの一例
因間 朱里 (市立奈良病院 総合診療科)
- P-241 ジストニアが初期症状であったパーキンソン病の一例
茶山 涼花 (島根県立中央病院 臨床研修部)
- P-242 繰り返す重度の意識障害を呈し、診断に苦慮したレビー小体型認知症の一例
宮植 和希 (HITO 病院)
- P-243 グリップミオトニアの病歴聴取が診断の契機となった筋強直性ジストロフィーの一例
米田 博輝 (弘前大学大学院医科学研究科 総合地域医療推進学講座)
- P-244 診断遅延が生じた統合失調症患者のMERSの一例
藤井 真理 (明石医療センター)
- P-245 帯状疱疹後掻痒症に対してプレガバリン及びミロガバリンが有効であった一例
大野 渚 (独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター)
- P-246 好酸球性肺炎治療中に発症した帯状疱疹性脊髄炎
福井 妙珠 (石巻市立病院)

一般演題 (ポスター) 5 在宅①

6月9日(日) 8:25 ~ 9:55 ポスター会場

座長: 草島 邦夫 (北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック)

渡部 なつき (医療法人あおばクリニック)

- P-247 訪問診療での写真撮影の効果
鈴木 忠広 (生協ふたば診療所)
- P-248 上肢痙縮により生じた手掌皮膚障害と介護負担に、在宅でのエコーガイド下ボツリヌス治療が奏功した一例
草島 邦夫 (北海道家庭医療学センター 栄町ファミリークリニック)
- P-249 在宅医療の現場でタムガイド®を使用して経鼻胃管を挿入した一例
飯田 智哉 (医療法人社団平都会 札幌在宅クリニックそよ風)
- P-250 在宅医療にて導入実績が少ない腹膜透析を多職種、機関連携をはかることで維持している症例
梅津 貴之 (栄町ファミリークリニック)
- P-251 緊急往診時に医師とPA (診療アシスタント) が業務分担し緊急受診を速やかに対応できた一例
伊藤 竜彦 (多摩ファミリークリニック)
- P-252 在宅患者におけるポータブル心臓超音波検査の導入成果について
坂田 鋼治 (彩り在宅クリニック)
- P-253 在宅療養支援診療所による在宅輸血の実践とその考察
渡部 なつき (医療法人あおばクリニック)
- P-254 訪問診療での超高齢者の看取りにおける Expert Generalist Practice の実践
田中 夏実 (生協浮間診療所/家庭医療学開発センター CFMD)
- P-255 緊急往診症例を振り返ることで見えた、「地域でのトリアージ」という訪問診療医の役割
牧 賢郎 (一般社団法人 誠創会 あさがおクリニック)

一般演題 (ポスター) 6 ケア移行/多職種連携/チーム医療

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 ポスター会場

座長: 谷崎隆太郎 (市立伊勢総合病院 内科・総合診療科)

青木 昭子 (新生病院)

- P-256 成人重症心身障害者の病棟管理に総合診療医がコンサルタントとして関わる意義
谷崎隆太郎 (市立伊勢総合病院 内科・総合診療科)
- P-257 地域包括ケア病棟におけるレスパイト入院の現状
青木 昭子 (新生病院)
- P-258 急性期病院から在宅療養や療養型病院への移行期に薬剤師が実施した薬学的管理の調査 (第一報)
大場 啓貴 (医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部/医療法人鉄蕉会 亀田クリニック 薬剤室/
医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 薬剤室)
- P-259 病院ケアとプライマリ・ケアを繋ぐ「移行期ケア」の日本での社会実装化にむけた課題と展望
後藤 友子 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター病院 在宅医療・地域医療連携推進部)
- P-260 住み慣れた島で最期まで小規模離島で在宅看取りを行うための取り組みについて
樋口 友哉 (沖縄県立八重山病院附属波照間診療所)
- P-261 転移性肝臓がん患者において転院時の薬剤調整に難渋した一症例
渡邊 直貴 (クオール株式会社)
- P-262 外来へ紹介された患者を、多職種と協力しケアの調整と移行を支援できた一例
山中 健斗 (藤田医科大学 総合診療プログラム 豊田地域医療センター)
- P-263 コロナ禍と面会制限は退院調整にどのような影響を与えたか? ~ 質問紙法による調査 ~
井上 広海 (天理よろづ相談所病院)
- P-264 在宅療養支援病院が行う訪問診療の在宅移行における部分移行と完全移行の比較
宮澤 麻子 (医療法人社団愛友会 勝田病院)
- P-265 後方支援病院での病棟勤務との兼務による、へき地診療所における複数医師でのグループ診療の取り組み
矢藤 有悟 (国民健康保険 川上村診療所/JA 長野厚生連 佐久総合病院/JA 長野厚生連 佐久総合病院 小海分院)

一般演題（ポスター）6 診断/検査/治療⑧（感染症2）

6月9日（日） 10：05～11：35 ポスター会場

座長：鈴木 慎吾（千葉中央メディカルセンター 内科）

大塚勇太郎（市立稚内病院 内科）

- P-266 健常成人に生じたクリプトコッカス性髄膜炎の1例
小川 克彦（日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野）
- P-267 施設と自院でのサルモネラ便検査に陽性結果の解離があった一例
田島 雄太（藤田医科大学総合診療プログラム）
- P-268 肥厚性硬膜炎、脳結核腫、腸腰筋膿瘍を認めた播種性結核の一例
鈴木 慎吾（千葉中央メディカルセンター 内科）
- P-269 開口障害を呈し舌膿瘍の診断に難渋した一例
栗山 裕平（筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院総合診療科）
- P-270 先行する耳の自覚症状がないまま意識障害に至った Bezold 膿瘍の一例
土田 紗愛（飯塚病院/額田病院）
- P-271 丹波圏域初の日本紅斑熱の1例
高田 京加（兵庫県立丹波医療センター内科）
- P-272 家族内発症が診断の契機となった日本紅斑熱
青木 光（益田赤十字病院 総合診療科/松江赤十字病院 救急部）
- P-273 当院にて過去5年に入院加療した肝膿瘍患者20例の検討
炭谷 純希（和歌山生協病院）
- P-274 市立稚内病院で診断されたクリプトスポリジウム症の6例
大塚勇太郎（市立稚内病院 内科）
- P-275 多房性の原発性後腹膜膿瘍に超音波ガイド下ドレナージが診断から治療まで有用であった1例
白崎 優太（市立稚内病院）

一般演題（ポスター）6 診断/検査/治療⑩（複雑疾患/慢性疾患/マルチモビディティ）

6月9日（日） 10：05～11：35 ポスター会場

座長：鈴木 李理（北茨城市民病院附属家庭医療センター）

緒方 彩人（訪問診療わっしょいクリニック）

- P-276 心理的・社会的背景に介入して慢性頭痛が軽快した一例
高橋 由佳（藤田医科大学岡崎医療センター）
- P-277 地域と連携した患者・家族に合った腎代替療法の実際
梶山友紀子（仁生社 江戸川病院 透析センター）
- P-278 診断・治療に難渋した全身疼痛に対し多方面介入によって自宅退院が出来た一例
嶋村 和樹（東京北医療センター）
- P-279 内服中断により高血圧が持続し視床出血を発症した一例
石沢 興太（東北大学医学部総合地域医療教育支援部）
- P-280 肝腎症候群の患者に血液透析を導入するべきか？：良好な転機を辿った1例からの検討
梶本 真帆（水戸協同病院）
- P-281 心因性嘔吐症との鑑別に苦慮した食道アカラシアの1例～紹介マネジメントの重要性～
鈴木 李理（北茨城市民病院附属家庭医療センター）
- P-282 末期腎不全、慢性心不全、心房細動の患者さんが飲酒可能となった一例
丸山 昌彦（同仁病院）
- P-283 腎不全に対する療法選択を訪問診療で継続することの重要性
緒方 彩人（訪問診療わっしょいクリニック）
- P-284 過度なストレスにより睡眠摂食障害をきたした1例
小宮 敦宏（大阪医科薬科大学病院）
- P-285 線維筋痛症患者自身による「痛み解析発表会」：オノマトペを活用した自己理解へのオンラインサポート
西村 美緒（武蔵小杉リウマチ膠原病内科）

一般演題 (ポスター) 6 在宅②

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 ポスター会場

座長：森口 達生 (京都南病院 在宅療養部/京都南病院 内科)
佐藤 幸恵 (出雲市立総合医療センター)

- P-286 京都府北部の在宅医療導入の方向性について (症例検討)
木村 進 (木村内科クリニック)
- P-287 コロナ禍における当院在宅養部での在宅症例・看取りについて
森口 達生 (京都南病院 在宅療養部/京都南病院 内科)
- P-288 マルチモビディティのバランスモデルを用いたことで長期に安定した在宅療養を継続できた一例
樋山 智和 (武川診療所/甲府共立病院)
- P-289 入院回避により家族課題の把握と介入に至ることができた、高齢兄妹・フレイル状態への多職種ケア
椎名 美貴 (医療法人社団悠翔会)
- P-290 訪問診療介入中に新たに悪性腫瘍と診断された4事例
中村 幸生 (医療法人優幸会 中村クリニック)
- P-291 院内薬剤師と連携した在宅医療における medication review の取り組み
舛本 祥一 (社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院 総合診療科/筑波大学医学医療系)
- P-292 当院の訪問診療と癌の患者様の診療について
佐藤 幸恵 (出雲市立総合医療センター)
- P-293 在宅医療の経験を有する専攻医による赴任先病院での在宅医療症例報告、運用整備の取組み
藤田 聡 (板橋中央総合病院 総合診療内科/上野原市立病院 内科)
- P-294 新型コロナウイルス感染症で自宅療養している方に対する訪問診療チームへの参画で起こった葛藤と得た成長
松田 宗也 (医療法人 松田クリニック)
- P-295 胆嚢癌ろう患者の在宅緩和ケアと看取りの1例
佐々木海人 (誠創会 あさがおクリニック)

一般演題 (ポスター) 6 教育/研究/キャリア④

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 ポスター会場

座長：戸倉 直実 (東京勤労者医療会東葛病院附属診療所)
武島 健人 (富山大学学術研究部医学系 (医学) 医学教育学講座)

- P-296 「にも包括」を担う医師人材の育成プランの立案
石原 稜己 (藤田医科大学総合診療プログラム/九州大学病院心療内科)
- P-297 救急科専門医取得後に総合診療専門医研修を開始し感じた研修の意義
中村 元保 (川崎医療生活協同組合 川崎協同病院 総合診療科/昭和大学 医学部 救急・災害医学講座)
- P-298 診療所勤務医の30年間の地域医療活動 住み続けられる街づくりを目指して職員・地域住民と共に。
戸倉 直実 (東京勤労者医療会東葛病院附属診療所)
- P-299 第3期総合医育成プログラムに参加して
井上 梨沙 (桜十字八代リハビリテーション病院)
- P-300 診療所の一看護師が、いかにしてプライマリ・ケア看護師になったか~プライマリ・ケア指導医の関わり~
笈 孝太郎 (医療法人社団 かけい医院)
- P-301 増えてきた学会などへの現地参加の意義を考える
本田 壮一 (美波町国民健康保険美波病院 内科/日本プライマリ・ケア連合学会 徳島県支部)
- P-302 もしも地域にいた若手総合診療医が大学で働くことになったら
武島 健人 (富山大学学術研究部医学系 (医学) 医学教育学講座)
- P-303 プライベートの充実と良好な人間関係が重要~家庭医療専門医のキャリア支援に関するアンケート 2023 より~
村田亜紀子 (奈義ファミリークリニック)
- P-304 プライマリ・ケア医、ワンヘルスを学ぶ
岩上真理子 (JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 健康管理科)
- P-305 岩手県の専門研修プログラムの活動報告 聴覚障害支援と福島県総合診療医センターとの Web 振り返りを中心に
山田 哲也 (岩手医科大学 総合診療医学講座)

一般演題 (ポスター) 8 公衆衛生/医療倫理

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 ポスター会場

座長：幸喜 翔 (沖縄県立中部病院)
北原 孝夫 (香川医療生活協同組合 高松協同病院)

- P-306 COVIDmRNA 接種後に IgG4 高値を認めた症例
須田 道雄 (医療法人 弘生堂 須田医院)
- P-307 演題取り下げ
- P-308 公的医療保険における保険者側のモラルハザード
工藤 政信 ((医) 敬和会 佐伯保養院)
- P-309 COVID-19 流行時の社会福祉施設支援と専攻医教育
幸喜 翔 (沖縄県立中部病院)
- P-310 COVID-19 集団感染発生下での治療方針決定に関する倫理的課題～入院中に罹患した 1 症例を通して～
北原 孝夫 (香川医療生活協同組合 高松協同病院)
- P-311 家庭医療専門医が市議会議員になって (第 2 報)
寺澤 佳洋 (医療法人 弘池会 口之津病院)
- P-312 日本における「エホバの証人」患者に対する医療行為についての文献調査
甲斐 晴奈 (人と医療の研究室/角川ドワンゴ学園研究部)
- P-313 当院での帯状疱疹ワクチンの経験
伊藤 浩一 (中野共立病院附属中野共立診療所/中野共立病院)
- P-314 周辺症状のコントロール不能な認知症患者の透析見合わせに対する、在宅チームと家族の検討プロセス
佐藤 順子 (みらい在宅クリニック)
- P-315 山間部へき地診療所におけるマイナンバーカードの保険証利用の現状と今後の課題の分析
中村 友洋 (宇陀市国民健康保険直営診療所/奈良県立医科大学附属病院 総合診療科)

一般演題 (ポスター) 8 多職種連携/チーム医療/リハビリテーション

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 ポスター会場

座長：小野 理恵 (東北大学病院漢方内科/東北大学病院麻酔科/東北大学病院総合地域医療教育支援部)
吉田 祐一 (地方独立行政法人さんむ医療センター)

- P-316 COVID-19 罹患後ブレイン・フォグの質問票作成による実態把握と他科との連携
小野 理恵 (東北大学病院漢方内科/東北大学病院麻酔科/東北大学病院総合地域医療教育支援部)
- P-317 重症壊死性筋膜炎に対し、病病連携、専門科との連携に加え全身管理を行い、病院総合診療の限界に挑んだ一例
秋光 花 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 総合診療科)
- P-318 不明熱診療において他科とのコンフリクトにより治療方針決定に難渋した一例
島田 直英 (大田市立病院/島根大学医学部総合医療学講座)
- P-319 自立した生活を目指し大動脈解離に対して積極的リハビリを行った一例
石田 直也 (大田市立病院総合診療科)
- P-320 回復期リハビリテーションにおける説明動画作成と RRI の推進の準備
吉田 祐一 (地方独立行政法人さんむ医療センター)
- P-321 NPPV 療法を施行した慢性心不全患者のリハ介入と治療経過・転帰の関連について
中島 啓太 (おかたに病院)
- P-322 総合診療医との連携：老年期整形外科症例への当院の新しい取り組みがもたらす双方のメリット
野瀬 範久 (医療法人社団十善会 野瀬病院)
- P-323 総合診療医が整形外科病院で働くことの魅力と新しい役割
遠藤 啓孝 (医療法人社団十善会 野瀬病院)
- P-324 大腿骨近位部骨折早期手術患者に麻酔科医がコマネジメントを行った経験について報告
前田 豊敬 (医療法人社団十善会 野瀬病院)
- P-325 コミュニティ・ホスピタルにおける就労支援チームの報告
赤岩 喬 (颯田病院)

一般演題 (ポスター) 8 診断/検査/治療⑩ (感染症 3/小児)

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 ポスター会場

座長: 牧 誉将 (福岡徳洲会病院 集中治療センター)
中田 成彦 (熊本赤十字病院)

- P-326 用手的 penile clamp による排尿遅延習慣が原因と考えられた急性巣状細菌性腎炎
奥根 百合 (和歌山生協病院/日本赤十字社和歌山医療センター)
- P-327 急性声門下喉頭炎を合併し気管切開術を施行した COVID-19 感染症の 1 例
牧 誉将 (福岡徳洲会病院 集中治療センター)
- P-328 アデノウイルス感染症の経過中に川崎病様症状を呈した急性巣状細菌性腎炎
吉田 裕一 (日赤和歌山医療センター、獨協医科大学病院/獨協医科大学病院)
- P-329 急性馬尾症候群が先行して生じた無菌性髄膜炎の一例
石塚 大暉 (筑波大学附属病院総合診療グループ)
- P-330 自然軽快する移動性関節痛と持続する発熱を認め、急性リウマチ熱の診断に至った一例
田谷 元 (慶應義塾大学医学部 総合診療科)
- P-331 COVID-19 感染後にレストレスレッグス症候群を発症した 1 例
濱田航一郎 (長崎大学病院 総合診療科)
- P-332 HHV-6 脳炎に DIHS の関与が疑われた症例
中田 成彦 (熊本赤十字病院)
- P-333 川崎病と鑑別を要した猩紅熱にアデノウイルス感染症を合併した 1 例
山田 壮史 (亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科/亀田総合病院 小児科)
- P-334 発熱・全身の皮疹で受診した 50 代女性が入院後「麻疹」と判明した一例
安原 千晴 (東京北医療センター)
- P-335 レプトスピラ症により MERS1 型脳症を呈した 1 例
真喜志依里佳 (沖縄県立八重山病院)

一般演題 (ポスター) 8 診断/検査/治療⑪ (診断学)

6月9日(日) 14:30 ~ 16:00 ポスター会場

座長: 小林 哲之 (長野中央病院総合診療科)
稲葉 崇 (筑波大学医学医療系/笠間市立病院)

- P-336 Uncommon etiology of afferent loop syndrome-診断エラーの検証-
眞田 雄市 (社会医療法人喜悅会 那珂川病院 消化器外科/社会医療法人大成会 福岡記念病院 消化器外科)
- P-337 帰納的渉獵 inductive foraging により診断し得たヒトアジュバント病の一例
飯田 圭祐 (順天堂大学医学部総合診療科学講座)
- P-338 不定愁訴ではなかったことが血圧手帳により判明した一例
小林 哲之 (長野中央病院総合診療科)
- P-339 腹部拍動性腫瘍の触知から臍癌の迅速な診断に至った一例
細川 善規 (HITO 病院)
- P-340 反復する低ナトリウム血症を契機にうつ病と診断した高齢者の一例
大島あかね (都立多摩総合医療センター総合診療科)
- P-341 身体所見が診断の契機となった 15 歳女性の胃癌の一例
稲葉 崇 (筑波大学医学医療系/笠間市立病院)
- P-342 診断エラーによって診断が遅れた SLE の 1 例
辻 健太郎 (医療法人紫苑会 福山南病院)
- P-343 詳細な問診により白血球増多の原因がヒアルロン酸ナトリウム関節注射の副作用と診断できた 1 例
塚本進之介 (兵庫県立丹波医療センター)
- P-344 高齢者の便秘では肛門狭窄を鑑別診断にあげて直腸診を行う
萩原 千尋 (HITO 病院 総合診療科)
- P-345 ファブリー病の一例
若狭 香里 (大阪医科薬科大学病院 医療総合研修センター)

一般演題（ポスター）8 栄養/東洋医学/統合医療

6月9日（日） 14：30～16：00 ポスター会場

座長：竹内 研一（共愛会芳野病院）

小武家俊哉（小武家放射線科胃腸科医院）

- P-346 漢方的診断治療が有効であった小児起立性調節障害、心身症の3例
竹内 研一（共愛会芳野病院）
- P-347 その症状に必要だったのはクスリか？栄養か？-栄養指導とサプリメントを活用した3症例-
小武家俊哉（小武家放射線科胃腸科医院）
- P-348 ビタミンB12不足の5症例の検討
川上 和徳（陶病院）
- P-349 小児外科医が考える、重度のいそう BMI 9.9kg/m²の重症心身障害児への関り
豊岡 晃輔（山口県立総合医療センター 小児外科/NPO 法人中国四国小児外科医療支援機構）
- P-350 東西医学の統合医療施設による地域の医療や健康生成へ貢献するための取り組み
櫻庭 陽（筑波技術大学東西医学統合医療センター）
- P-351 医療用麻薬の長期処方を受けていた難病患者的慢性疼痛に対し柔整あはきの介入により鎮痛薬を中止できた一例
長谷川尚哉（病鍼連携連絡協議会/フレアス小田原施術所/(株)ソクラール・テクノス）
- P-352 『JPCA2023 鍼灸や漢方薬を学ぼう！体験しよう！～漢方薬と腹診編～』の活動報告
緒方 理子（川崎市立多摩病院）
- P-353 東洋医学を通じた多職種連携事例検討ワークショップの試み
網谷真理恵（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科地域医療学分野/鹿児島大学病院漢方診療センター）
- P-354 家庭医療所における管理栄養士の活動報告
本多祐美子（医療法人メファ仁愛会 マイファミリークリニック蒲郡）

一般演題（ポスター） 1 Research in Progress ①

6月8日（土） 8：40～10：10 ポスター会場

座長：一瀬 直日（総合病院岡山協立病院総合診療科）

- RIP-01 山間部の村で認知症とともに暮らす-認知症患者が地域で生活をする上での促進因子と阻害因子-
田川 哲也（市立大町総合病院内科）
- RIP-02 人口減少地域の施設看取りと分野横断的エンド・オブ・ライフケアに関する課題の検討
森川 敬太（医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科）
- RIP-03 「通いの場」参加の健診結果への影響
渡辺 一海（富山大学 学術研究部 医学系 疫学健康政策学講座）
- RIP-04 慢性心不全急性増悪の施設間のケア移行における循環器内科医とプライマリ・ケア医のACP に対する認識と姿勢
小林 駿介（静岡家庭医養成プログラム（浜松医科大学総合診療プログラム）／菊川市家庭医療センター）
- RIP-05 介護老人保健施設の職員が経験する信念対立に関する質的研究
齊藤麻由子（富山大学附属病院総合診療科）
- RIP-06 定期通院患者におけるフレイル調査
大西 権亮（県北西部地域医療センター国保白鳥病院）

一般演題（ポスター） 2 Research in Progress ②

6月8日（土） 10：20～11：50 ポスター会場

座長：吉田 秀平（広島大学病院総合内科・総合診療科）

- RIP-07 筋萎縮性側索硬化症の診断における筋超音波検査の有用性の検討
福島 功士（和歌山生協病院 内科）
- RIP-08 クエン酸の内服は在宅患者の膀胱留置カテーテルの交換頻度減少に有用か
服部 瞭一（半田中央病院／豊田地域医療センター）
- RIP-09 持続性注射薬を用いた統合失調症患者への訪問診療の検討—精神疾患と身体合併症のケアの統合を目指して
近藤 健治（医療法人社団さくらライフ さくらライフ錦糸クリニック／さくらライフ市川クリニック）
- RIP-10 プライマリ・ケアの医療現場における家族支援の学習実態調査
宮本 侑達（名古屋大学大学院医学系研究科総合診療医学／ひまわりクリニック）
- RIP-11 全体性を志向する分業とその境界領域について
森下真理子（京都大学医学部附属病院 医療安全管理部／京都大学医学教育・国際化推進センター／名古屋大学総合医学教育センター）
- RIP-12 家庭医療専攻医外来における糖尿病診療質改善のプロジェクト評価
刑部 仁美（南砺家庭・地域医療センター／富山大学附属病院 総合診療科）

一般演題 (デジタルポスター) 1 SDGs/次世代のプライマリ・ケア

6月8日(土) 10:20 ~ 11:50 デジタルポスター会場

座長: 吉田 友子 (株式会社新お茶の水ファーマシー 新お茶の水薬局)

- DP-01 演題取り下げ
- DP-02 演題取り下げ
- DP-03 移動診療車を用いた、医療空白地帯での特定健診受診率向上に向けた取り組み
佐和 明裕 (宇陀市立病院 総合診療科/奈良県立医科大学 総合医療学)
- DP-04 治療的自己: 全人的な良き治療者であるための要素を初学者にもわかりやすく伝える工夫
豊田 英嗣 (日本原病院 心療内科)
- DP-05 家庭医アドボカシー活動の一環としての絵本製作プロジェクト
李 瑛 (鳥取大学医学部地域医療学講座)
- DP-06 続・「次世代へ地球をつなぐ みどりのドクターズ 活動報告」 ~レクチャー5回の効果と課題~
横田 啓 (岡山協立病院)
- DP-07 演題取り下げ
- DP-08 インスタグラムを用いたヘルスプロモーション活動「吸入薬のお話」
吉田 友子 (株式会社新お茶の水ファーマシー 新お茶の水薬局)
- DP-09 都市部の高齢者に犬の散歩を処方する
田中 夏実 (生協浮間診療所)
- DP-10 Road to major プライマリ・ケア活動の社会的インパクト - KISA2 隊の取り組みと展望
奥 知久 (医療法人はちぼち会 おく内科・在宅クリニック/一般社団法人 KISA2 隊)

一般演題 (デジタルポスター) 2 ダイバーシティ/国際保健

6月8日(土) 14:00 ~ 15:30 デジタルポスター会場

座長: 井口真紀子 (祐ホームクリニック大崎/上智大学グリーンケア研究所)

松本 一希 (沖縄県立八重山病院)

- DP-11 支援活動を通して見えてきた在日ムスリムの健康課題
井口真紀子 (祐ホームクリニック大崎/上智大学グリーンケア研究所)
- DP-12 石垣島近海の船上からヘリ搬送され、入院治療の後母国の東南アジアの病院へ転院搬送した脳梗塞の1例
松本 一希 (沖縄県立八重山病院)
- DP-13 “やさしい日本語”を用いた医療提供をめざして
城戸 初音 (倉敷中央病院 医師教育研修部)
- DP-14 在日クルド人の保健医療に関するボランティアと医療機関の連携-医療相談チームの活動-
安齋寿美玲 (京都大学大学院医学研究科)
- DP-15 四街道市在住アフガニスタン人支援活動における大学・医療機関・行政機関・学校の連携
細谷 幸子 (国際医療福祉大学成田看護学部)
- DP-16 助産師・保健師による母子家庭訪問による在日クルド人支援
松永 佳子 (東京慈恵会医科大学)
- DP-17 乳児健診でハラル対応人工乳の導入を検討したムスリム (イスラム教徒) の1例
山本 真輝 (藤田医科大学総合診療プログラム)
- DP-18 家庭医療レジデントがカンボジアでの短期ボランティアから得た global health の学び
竹川 裕山 (医療福祉生協連家庭医療学開発センター/川崎医療生協久地診療所)
- DP-19 スウェーデンにおける文化的処方~Culture on Prescription プログラムに参加して~
本多さやか (聖路加国際病院)

一般演題 (デジタルポスター) 3 ダイバーシティ/SDH/メンタルヘルス

6月8日(土) 15:50 ~ 17:20 デジタルポスター会場

座長: 千嶋 巖 (生協ふたば診療所/千葉大学大学院先進予防医学共同専攻)

- DP-20 誰もが安心して受診でき働くことができる医療機関を目指して~全日本民医連 SOGI コミュニティの取り組み~
河野絵理子 (長野医療生活協同組合 長野中央病院)
- DP-21 困難を抱える患者への当診療所の取り組み
千嶋 巖 (生協ふたば診療所/千葉大学大学院先進予防医学共同専攻)

- DP-22 性的マイノリティ初学者が医師向け学習プログラムを受講した後に実施した講演活動の報告
比嘉 研 (利根保健生活協同組合 利根中央病院／はるな生活協同組合 高崎中央病院)
- DP-23 スピリチュアルケアのエッセンスを産業医活動に取り入れる「いのちの授業」
小川 信 (国民健康保険大和診療所)
- DP-24 医療者が行うアートセラピー活動について～似顔絵は笑顔の処方箋～
小野 優里 (利根保健生活協同組合利根中央病院)
- DP-25 すべての人に公正な医療をーにじいろドクターズのこれまでとこれから
吉田絵理子 (一般社団法人にじいろドクターズ／川崎医療生活協同組合 川崎協同病院／
東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床疫学研究部)
- DP-26 医療者の似顔絵シールで患者家族のいきるを支える
加藤 彩織 (社会医療法人石川記念会 HITO 病院)
- DP-27 近隣自治体と連携した地域のメンタルヘルスの維持・向上に寄与するための活動の報告
松下 明 (社会医療法人清風會 日本原病院 心療内科／社会医療法人清風會 岡山家庭医療センター)
- DP-28 思春期トランス男性に包括的支援を行なった1例
斉藤 聡大 (亀田ファミリークリニック館山)
- DP-29 初心者でも明日からできるウクレレ音楽療法-入院, 在宅患者を長野県歌「信濃の国」で笑顔に-
西川 葵 (市立大町総合病院 家庭医療科)

一般演題 (デジタルポスター) 4 AI/ICT

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 デジタルポスター会場

座長：大武 陽一 (たけお内科クリニック からだと心の診療所/水谷クリニック/五十嵐クリニック)
中山 法子 (山口市徳地診療所)

- DP-30 VRと多職種連携教育 ～医療と介護福祉現場を歩き来した真正な教育カリキュラム～
崎山 隼人 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医療人材連携教育センター)
- DP-31 病診連携のデジタル化の現状
伊左次 悟 (県北西部地域医療センター国保白鳥病院)
- DP-32 第5世代移動通信システム(5G)を用いた上部消化管内視鏡検査遠隔支援モデルの実証に関する報告
長沼 恵滋 (周南市国民健康保険鹿野診療所)
- DP-33 Pythonを用いた自作アプリによる生体モニタからのバイタルサイン自動記録の試み
蜜澤 邦洋 (信州大学医学部附属病院 麻酔蘇生学教室)
- DP-34 僻地で爪白癬を治療する際に皮膚科専門医へのオンラインコンサルトが有効であった一例
橋本 直樹 (北広島町八幡診療所)
- DP-35 在宅介護のDX—認知症在宅高齢者に対するICT機器を活用した生活モニタリングについて
鮑 柯含 (株式会社メディヴァ)
- DP-36 精神疾患当事者のメタバースでの「居場所」づくりの活動実践
大武 陽一 (たけお内科クリニック からだと心の診療所/水谷クリニック/五十嵐クリニック)
- DP-37 無医地区の巡回診療に医療MaaS×NPの体制を導入してみました
中山 法子 (山口市徳地診療所)
- DP-38 地域療養の神奈川モデルの経験から ～多職種連携・遠隔看護・医療者の働き方の未来を考える～
富田 さつき (医療法人 社団 富田医院)
- DP-39 眼科専門医と視能訓練士、訪問看護師の連携による特別養護老人ホーム入居中患者における角膜潰瘍の一例
西村 裕樹 (医療法人 慶眼会 横浜けいあい眼科 和田町院)

一般演題 (デジタルポスター) 5 ダイバーシティ/SDH

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 デジタルポスター会場

座長：藤原 和成 (出雲家庭医療学センター 大曲診療所)

- DP-40 闘病しながら子育てをしている方・家族への応援活動～2年間のあゆみを通して～
中平 絵里 (一般社団法人てくてくぴあねっと)
- DP-41 医療的ケア児に対する旅行という選択肢 医療-観光業連携による旅行支援プロジェクトの実践報告
藤原 大輔 (医療法人ふじわらクリニック/医療法人双樹会よしき往診クリニック)
- DP-42 障がい児・医療的ケア児が楽しめる映画鑑賞会の実現
森野 杏子 (特定非営利活動法人 AYA)
- DP-43 医療的ケア児の Well-Being を実現する旅行支援と薬局薬剤師の関わり
戸田 隆弘 (ゆう薬局グループ)
- DP-44 不登校を経験した子どものレジリエンス～自分史から思春期・青年期を振り返る～
小早川留衣 (波乗りクリニック)
- DP-45 医療ケアや障がいがある方の外出・余暇活動支援の取り組み インクルーシブなまちをめざす縁 JOYの会の活動
藤原 和成 (出雲家庭医療学センター 大曲診療所)
- DP-46 セルフネグレクトの独居高齢女性に対話を続けることで支援関係を構築した1例
平岡 佑規 (浜松医療センター 呼吸器内科)
- DP-47 自閉傾向や適応障害を背景とした受動攻撃型不登校の中学生をプライマリ・ケア外来で支援した1例
田代 直寛 (亀田ファミリークリニック館山)
- DP-48 医療的ケア児を迎え入れる旅館業の活動報告 “雪を見たことがないあの子にも、この景色を。”
小谷 奈穂 (株式会社小谷常)
- DP-49 コロナ禍における医療施設・地域住民連携の取り組み「おたがいさま運動」の現状
安藤 新人 (総合病院南生協病院)

一般演題（デジタルポスター）6 地域志向/健康増進/スポーツ医学

6月9日(日) 14:30～16:00 デジタルポスター会場

座長：高岡 沙知（長崎県上五島病院）

岡崎研太郎（九州大学大学院医学研究院 地域医療教育ユニット）

- DP-50 地域住民のヘルスリテラシーの向上を目指して ～新庄コミュニティ株式会社「あすラジ」のストラテジー～
小内 裕（新庄コミュニティ株式会社「あすラジ」/医療法人小内医院）
- DP-51 学校医として小学生に行った「がん教育」の授業
田邊 紗代（久光クリニック）
- DP-52 演題取り下げ
- DP-53 第72回別府大分毎日マラソン大会における医療サポート報告
久保 徳彦（別府医療センター 総合診療科/大分県スポーツ協会）
- DP-54 中学生主体で行った HPV ワクチン接種率向上のための啓発活動
高橋慎太郎（亀田ファミリークリニック館山）
- DP-55 第14回 JPCA SOCIAL ACTIVITY 2023 健康づくりエリアあんま施術体験に関する活動報告
杉下 辰雄（鍼・灸・指圧 杉下治療院 Thumb'z Space/病鍼連携連絡協議会）
- DP-56 ゲネプロによるプライマリ・ケアスポーツ医学・整形研修の取り組みと課題
高岡 沙知（長崎県上五島病院）
- DP-57 順天堂大学医学部附属順天堂医院で開始したスポーツドックの現状と今後の課題について
内田 卓郎（順天堂大学医学部総合診療科学講座）
- DP-58 演劇を用いた地域に開かれたカフェ型健康教室「演劇健康カフェ」の実施報告
岡崎研太郎（九州大学大学院医学研究院 地域医療教育ユニット）
- DP-59 プライマリケア・スポーツドクター育成への取り組み
白井 結香（順天堂大学医学部総合診療科学講座）

座長：Junya Shimamoto (Kokuho Ipponmatsu Hospital)

- ISP-01 Exploring ECG Changes in End-of-Life Care: An Analytical Observational Study in a Nursing Hospital
Junya Shimamoto (Kokuho Ipponmatsu Hospital)
- ISP-02 A Study on THE Relating Factors of Incidence of Urinary Tract Infections Associated with Indwelling Catheters in Intensive Care Units
Wu Hsueh-Hsuh (An Nan Hospital, China Medical University, Tainan, Taiwan)
- ISP-03 A Study on the The Relating Factors of Critical Care Nurses Using Restraints on Patients
Huang Lei (An Nan Hospital, China Medical University, Tainan, Taiwan)
- ISP-04 Relationship between Personality Traits, Job Satisfaction, and Retention Intention among Long-term Care Personnel in Taiwan
Wen-Hui Yang (Taipei University of Marine Technology)
- ISP-05 A Study on the Factors Influencing the Incidence Density of Incontinence-Associated Dermatitis in Surgical Intensive Care Units
Tai Yen Yi (An Nan Hospital, China Medical University, Tainan, Taiwan.)
- ISP-06 Rural and Urban Differences in Structure, Process, and Outcome in Japanese healthcare: A systematic review
Makoto Kaneko (Department of Health Data Science, Yokohama City University)
- ISP-07 A Comparison of Attitudes About Rural Practice Among Family Physicians in Japan and Oregon (USA)
Wataru Sasaki (Yukiakari Clinic/JADECOCOM (Japan Association for Development of Community Medicine))

International Session ② (Poster) Case Report English

6月9日(日) 8:25 ~ 9:55 ポスター会場

座長: Yuki Ohnishi (United States Air Force, Yokota Air Base, 374th Medical Group)

Rina Senbonmatsu (Tokyo Metropolitan Tama Medical Center / Nishi Izu Kenikukai Hospital)

- ISP-08 A young postpartum woman post ECPR with targeted temperature management (TTM): a case report
Xin-Ya Liao (Chiayi Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
- ISP-09 Case report of a 29 year-old young girl presenting with bone marrow invasion
Hua-Miao Lian (E-Da Medical Foundation E-Da Hospital / Eda Medical Foundation E-Da Hospital)
- ISP-10 Healthcare experience of patient with Intellectual Disabilities During the Perioperative Periods: A case report
Yuki Ohnishi (United States Air Force, Yokota Air Base, 374th Medical Group)
- ISP-11 Auto-immune pancreatitis (AIP) mimicking Crohn's disease mimicking
Hung Hui-Lin (Chang-Hua hospital ministry health welfare)
- ISP-12 Acute Pulmonary Embolism Following Orthopedic surgery. A case reports
Li-Hsiang Wang (China Medical University Hsinchu Hospital)
- ISP-13 Aortopulmonary fistula complicated by pulmonary hypertension. A case reports
Fun Yi Zen (China Medical University Hsinchu Hospital)
- ISP-14 A walk-in lower extremity compartment syndrome
Rina Senbonmatsu (Tokyo Metropolitan Tama Medical Center / Nishi Izu Kenikukai Hospital)
- ISP-15 Congenital giant hemangioma complicated by the Kasabach-Merritt syndrome in infants: a case report
Yu-Shiu Liu (Department of Nursing, Fu Jen Catholic University Hospital, Fu Jen Catholic University.)
- ISP-16 Clinical manifestations, pathogenesis and medical treatment of stroke caused by mitochondrial encephalopathy, lactic acidosis, and stroke-like episodes (MELAS).
Li Ching Wu (Far Eastern Memorial Hospital)
- ISP-17 A 77-year-old patient with jejunostomy tube obstruction: A case report
Chia Ying Lin (China Medical University Hsin Chu Hospital)

International Session ③ (Poster) Activity Report English

6月9日(日) 10:05 ~ 11:35 ポスター会場

座長: Aya Yumino (Yokohama Kotobuki-cho Health and Welfare Exchange Center Clinic / Department of Community and Global Health, School of International Health, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo / Department of Health Data Science, Yokohama City University / Find a Doc, Japan)

Takahiro Kobayashi (Department of General Medicine, National Defense Medical College Hospital / Hara Children Clinic / Master of Family Medicine, The University of Edinburgh)

- ISP-18 International service learning medical students deliver up-to-date and accurate sex education and medical advice to youth in Kenya
Yuto Moriya (Hamamatsu University School of Medicine)
- ISP-19 Development and dissemination of a multilingual online health information platform by a multinational team - Towards equitable access to healthcare
Aya Yumino (Yokohama Kotobuki-cho Health and Welfare Exchange Center Clinic / Department of Community and Global Health, School of International Health, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo / Department of Health Data Science, Yokohama City University / Find a Doc, Japan)
- ISP-20 The Related Factors between Quality of life and Body Image Coping Strategy in Male Oral Cancer Patients after Surgical Resection
YaYun Kung (An Nan Hospital, China Medical University, Tainan, Taiwan)
- ISP-21 THE EFFECT OF IMPLEMENTING ROOMING-IN ON THE QUALITY OF BREASTFEEDING WILLINGNESS OF PARTURIENTS
Zih-Yu Chen (Chang Gung University of Science and Technology, Chang Gung Memorial Hospital at Chiayi / Chang Gung University of Science and Technology / Chang Gung Memorial Hospital at Chiayi)
- ISP-22 Challenges and Prospects of Home Wound Care in Taiwan: Strategic Reflections in an Aging Society
Hsiao Ching Lin (Ditmanson Medical Foundation Chia-Yi Christian Hospital / School of Nursing, Kaohsiung Medical University)

- ISP-23 The Speaking Miyakojima Dialect is very useful and valuable for a rapport building of Patients-Doctors Trusted Relationship.
Eiji Motonaga (Okinawa Miyako Hospital)
- ISP-24 The new Figure and terms of BPS model which is added and reconstructed by my own medical files.
Eiji Motonaga (Okinawa Miyako Hospital)
- ISP-25 How does a clinician-educator researcher manage research-protected time effectively?
Descriptive analysis of the schedule: Activity report
Naohi Isse (Okayama Kyoritsu General Hospital)
- ISP-26 Ukrainian medical students visited Juntendo Shizuoka Hospital to Kouhei Ishikawa learn emergency medicine
Youichi Yanagawa (Department of Acute Critical Care Medicine, Shizuoka Hospital, Juntendo University)
- ISP-27 The effect of modified Centor Criteria induced in electronic health record on documentation of pharyngitis-related symptoms.
Takahiro Kobayashi (Department of General Medicine, National Defense Medical College Hospital/Hara Children Clinic/
Master of Family Medicine, The University of Edinburgh)

International Session ④ (Poster) Case Report **English**

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 ポスター会場

座長: Lin Hui Shan (China Medical University Hsin Chu Hospital)

Li Hsiang Wang (China Medical University Hsinchu Hospital)

- ISP-28 5-fluorouracil Induced Cardiotoxicity: a Case Report
Tsai Chia-Chen (National Taiwan University Hospital Hsin-Chu Branch/
National Taipei University of Nursing and Health Sciences)
- ISP-29 Salmonella Neck abscess in untreated diabetes
Huang Lan-Hui (Chi-Mei Medical Center, Tainan, Taiwan)
- ISP-30 Using negative-pressure wound treatment (NPWT) for large amount contrast medium extravasation
Lin Hui Shan (China Medical University Hsin Chu Hospital)
- ISP-31 Amebic Liver Abscess in HIV-infected Patient: A Case Report
Huang Hsiu Nu (Department of Internal Medicine, Chi Mei Medical Center, Tainan, Taiwan)
- ISP-32 A challenging diagnosis with Steven- Johnson Syndrome: A case report
Huang Hsiu Nu (Department of Internal Medicine, Chi Mei Medical Center, Tainan, Taiwan)
- ISP-33 Genitourinary tuberculosis
Huang Lan-Hui (Chi-Mei Medical Center, Tainan, Taiwan)
- ISP-34 Eosinophilic meningitis caused by *Angiostrongylus cantonensis*: A Case Report
Huang Hsiu Nu (Department of Internal Medicine, Chi Mei Medical Center, Tainan, Taiwan)
- ISP-35 Tazocin-Induced Neutropenia fever. A Case Report.
Shu-Yu Yang (China Medical University Hsinchu hospital)
- ISP-36 Sodium-glucose cotransporter 2 (SGLT2) inhibitors induced euglycemic diabetic ketoacidosis. A case report.
Li Hsiang Wang (China Medical University Hsinchu Hospital)
- ISP-37 A Case Report on Vitamin Deficiency in a Depressive Adult: Clinical Presentation and Diagnostic Challenges
Yen-Chin Chen (Nurse practitioner, Department of Emergency Medicine, China Medical University Hsinchu Hospital)

学生セッション 1 (ポスター)

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 ポスター会場

座長：大脇 哲洋 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野)

- SP-01 医学生向けマルチモビリティ勉強会の実践と効果検証
川合 菜加 (鹿児島大学医学部医学科)
- SP-02 島根大学医学部地域医療研究会の医療ブース実施経験
篠田 航平 (島根大学医学部医学科)
- SP-03 地域医療現場における健康リテラシーとポリファーマシー
清水 颯夏 (高知大学医学部 学生)
- SP-04 医療的ケア児の家族支援ボランティアに参加して～意識変化と気づき～
吉川 紫 (自治医科大学医学部)
- SP-05 離島でのフィールドワークから高齢者と離島医療について医学生が考えたこと
松本いずみ (筑波大学 医学群医学類)
- SP-06 医学生が来院する子供に勉強と生活を支援する取り組み「不登校患者に社会との繋がりを提供した症例」
佐々木香穂 (山口大学医学部医学科)
- SP-07 総合診療医の育ち方～アクティブラーニングで学ぶ GP (General Practitioner) の世界～
野田 杏 (島根大学医学部医学科)
- SP-08 Full scope family physician を目指して～7 か月間の実習を通して学んだこと～
伏江 真彩 (自治医科大学 医学部 医学科)
- SP-09 離島医療の原点に迫るオキフェスが 100 倍盛り上がった訳～学生が企画運営に関わる意義と未来～
上西凜太郎 (島根大学医学部医学科)
- SP-10 ハッチポッチカフェ (くらしの相談室) を通して考える、医療者とまちの人々とのつながり
地場凜々子 (筑波大学医学群医学類)

学生セッション 2 (ポスター)

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 ポスター会場

座長：谷口 晋一 (鳥取大学医学部 地域医療学講座)

- SP-11 中山間地域の地域包括ケアの課題解決に向けたアクションリサーチへの取り組み
水野 夢香 (鳥取大学医学部環境予防医学分野)
- SP-12 医学生だからできること～学校コミュニティでのトランスミッターとしての役割～
塚本雄太郎 (慶應義塾大学医学部)
- SP-13 地域多職種協働実習での学び～夕張市の地域包括ケアシステムを通して～
中野 景悠 (茨城県立医療大学/茨城県立医療大学 保健医療学部 理学療法学科/
茨城県立医療大学 保健医療学部 作業療法学科/茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科/
宮城県 涌谷町町民医療福祉センター)
- SP-14 医学生のコミュニケーション能力及び生活者をみる姿勢の涵養と「スナックでのアルバイト」経験について
吉田 日和 (宮崎大学医学部医学科 5年)
- SP-15 生成 AI を利用した、中山間地域における課題整理と解決策の提案に活用することへの限界
松本 直大 (鳥取大学医学部環境予防医学分野)
- SP-16 へき地の医療から都市部の医学生が得た学び ～新潟県村上市高根区での活動報告～
江口 暁貴 (慶應義塾大学医学部)
- SP-17 学年早期から地域多職種協働を学ぶ意味—専門性がより深まるグリーズンカンファレンスから—
渡辺 心優 (茨城県立医療大学 保健医療学部 作業療法学科)
- SP-18 小学生向け職業体験イベントに携わることで医学生が得た学び ～東京都北区における 3 年間の活動報告～
木下 純一 (慶應義塾大学医学部)
- SP-19 大学の医療系サークルによる「みらい医教室」の活動報告～地元高校生と岐阜県の医療を考える未来創造の実践～
池田 紗葵 (岐阜大学医学部医学科)
- SP-20 演題取り下げ

学生セッション 3 (ポスター)

6月9日(日) 12:40 ~ 14:10 ポスター会場

座長：住友 和弘 (東北医科薬科大学 若林病院 総合診療科)

- SP-21 愛知県 4 大学地域枠学生研修会の新展開
村田 有衣 (愛知医科大学医学部 3 年次)

- SP-22 総合診療プライマリ・ケアサークル「そぷら」の取り組み～2年目を迎えて見えてきたこと～
橋爪 凜（長崎大学医学部医学科）
- SP-23 急性扁桃炎を契機に多発性関節痛にて発症した脊椎関節炎の一例
村岡 中道（東北医科薬科大学）
- SP-24 患者さんはライフストーリーで何を語るのか～学生のライフストーリー聴取の分析より～
柴田真友子（愛知医科大学医学部4年次）
- SP-25 医学生と訪問診療をつなぐ取り組み
浦野あおい（長崎大学医学部医学科）
- SP-26 熊本県上天草地域と離島における夏季特別実習の報告
古池 雅明（熊本大学医学部医学科）
- SP-27 地域医療実習の訪問診療で学生は何を学んだのか ～今後の地域医療実習のあり方を考える～
金沢 亜耶（愛知医科大学医学部3年次）
- SP-28 医学生が学ぶ「離島医療」
大楠 真帆（長崎大学医学部医学科）
- SP-29 コロナ禍明けのTCM（Tohoku Community Medicine club）の活動
鈴木 結子（東北医科薬科大学医学部）
- SP-30 演題取り下げ

学生セッション4（ポスター）

6月9日（日） 12：40～14：10 ポスター会場

座長：岡山 雅信（神戸大学大学院医学研究科 地域医療教育学部門）

- SP-31 妹の結婚を契機に家族構成が変化し、種々の精神・身体症状が出現した1例
太田 淳平（神戸大学医学部医学科）
- SP-32 学生による、阿波踊りを用いた地域住民と医療者、並びに医療者同士の対話を生み出すための取り組み
榎本 侑生（徳島大学医学部医学科）
- SP-33 奈良県天川村における、へき地看護とコミュニティナースの役割を学ぶ実習の活動報告
井上友梨花（神戸市看護大学）
- SP-34 神戸大学地域医療サークルの立ち上げ
川浦理貴志（神戸大学医学部医学科）
- SP-35 学内における哲学対話の実践と学び
岩田 悠利（徳島大学医学部医学科）
- SP-36 答えのない心の問題に向き合うマインドを学ぶサークル活動「ヨリドコロ」
賀教 りち（琉球大学医学部医学科）
- SP-37 学生・医療者・住民の協働による地域診断モデル開発～ちいここ×式根島～
島津 里彩（神戸大学医学部医学科）
- SP-38 沖縄県における多職種連携課外活動の実践
大城 光輝（琉球大学医学部医学科）
- SP-39 医学生が小学校教諭・学校医と共に行うアクティブラーニングによる保健授業の取組み
北山万由子（岡山大学医学部医学科）
- SP-40 医療人のキャリアに迷ったらメドキャリ
西野 真季（学生団体メドキャリ／横浜市立大学医学部）

学生セッション5（ポスター）

6月9日（日） 12：40～14：10 ポスター会場

座長：辻 喜久（札幌医科大学 総合診療医学講座／滋賀医科大学 総合診療学講座）

- SP-41 学生と総合診療医をつなぐ「ドクター体験プロジェクト」～総合診療への早期暴露を図る～
松山 峻大（滋賀医科大学医学部医学科3年）
- SP-42 ライフストーリーの聴取を通じて患者中心の医療について学んだ1例
福田 柊斗（札幌医科大学 医学部医学科）
- SP-43 福井×子ども×医療 大学生による医師体験教室
福嶋 大貴（福井大学医学部医学科／福井大学地域医療サークルぶちぶら）
- SP-44 木材基盤の点滴板による患者中心の医療環境構築の取り組み
大屋 志友（浜松医科大学次世代創造医工情報教育センター）
- SP-45 医学・看護学生が創る「じぶんごとcafé」～HPVワクチンについて理解を深めよう～
沖山 翔太（滋賀医科大学）

- SP-46 リアルな「暮らしを診る」診療所での（ぶちぶら）合宿の活動報告
守口 穂波（福井大学医学部看護学科）
- SP-47 ひよっこドクターのほけんしつ 学生による健康相談の場 ～相談内容の多様化と回答のブラッシュアップ～
長谷川愛理（新潟大学医学部）
- SP-48 新潟県庁・厚生労働省インターンから学べる、行政で働くことの魅力
福田 彩乃（順天堂大学医学部3年）
- SP-49 メッシュ状枕による清潔維持する医療環境の実現の取り組み
鈴木 健心（浜松医科大学次世代創造医工情報教育センター）